表4

背5mm

表1

日本＋世界 一貫教育のパイオニア校

ETS AUTHORIZED TOEFL® iBT CENTER

お問い合せ・資料請求
東京校 0120-059-055
大阪校 0120-531-601

Start Here, Go Anywhere! *Today decides tomorrow.*

Education is about mind and heart.
NICは「知」と「心」を強くする場所。

夢が明確な人も、
そうでない人も、

NICで変わる！

NICで Be Different!

アメリカでは640以上、イギリスの大学では約1000の学科がありますが、今の段階で自分が何を勉強したいかを決めかねている人は多いと思います。NICでは、1年間、大学で学ぶ科目の基礎エリアを広く学ぶので、自分が本当に勉強したいことを見つけるきっかけになります。やりたいことが見つからないのは、ただ単純に、今の自分がそれを知らないからです。NICで知識を広げ、本当にやりたいことを見つけよう！

NICで Be Bilingual!

海外の大学で学びたいけれど、英語力に自信がない、という人は多いです。でも、だからこそ「NIC」があります！ NICでは各自の英語力に合わせて6レベルにクラスが編成され、確実に且つ短期間で高いレベルの英語力を身につけるカリキュラムが組まれています。NICは、英語を学ぶのではなく、「英語で」学ぶ場所。ゴールの違いから生まれる伸びの差は歴然です。現時点で英語力がある人もそうでない人も、一人ひとりの能力を最大限に伸ばすサポートがNICにはあります。

NICで Be Tough!

多くの受験生から「NICでの1年間の授業についていく自信がない」という声を聞きます。海外の大学で学ぶために最も必要なモノは「強いココロ」です。これは英語力以上に大切だといえます。とはいえ、もともと自分に自信がなかったり、ちょっとしたことでくじけそうになったり、あるいは自分の可能性を否定しているという人も多いです。NICの1年間は、そんなあなたのための「ココロを強くする」時間です。もちろん、勉強量は日本の大学生と比較できないくらい多いですが、だからこそ、そこから得られるものも無限大！ やった人にしかわからない世界がそこにあります。

全米トップランクのネバダ州立大学・カリフォルニア州立大学を主とする全米250大学、イギリス90国立大学への正規入学
1988年開校、これまで全国2300高校から約10,000名が入学。国際教育・海外進学のパイオニア・インターナショナルカレッジ。

NIC International College in Japan

東京校 〒160-0022 東京都新宿区新宿5-9-16 TEL:03-5379-5551(代) FAX:03-5379-5550
大阪校 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-1-7 TEL:06-4256-6925 FAX:06-4256-6926

お問い合わせはこちらから
■パソコン・スマホから http://www.nicuc.ac.jp
■電話から 東京校 0120-059-055 大阪校 0120-531-601
■E-mail から infonic@nicuc.ac.jp

FT-202204

●転載、複製、その他媒体への利用を禁じます。利用したい場合は必ず事前許可を取ること。© 2022 NIC International College in Japan

College Guidebook

本気で、世界へ。

A Gateway to World Class Education

35th Anniversary

NICは、2022年に創立35周年を迎えました。

全米トップランクのネバダ州立大学・カリフォルニア州立大学を主とする全米250大学、イギリス90国立大学への正規入学
1988年開校、これまで全国2300高校から約10,000名が入学。国際教育・海外進学のパイオニア・インターナショナルカレッジ。

NIC International College in Japan

"Where Changemakers grow."Since 1988

NIC

Start Here, Go Anywhere! *Today decides tomorrow.*

本気で、世界へ。

A Gateway to World Class Education

CONTENTS

NIC概要

2 1年(NIC)+3年(世界) 一貫教育のパイオニア
3 Our Mission
4 育てよう「人間力」、なろう「チェンジメーカー」に。
5 NICとは - [NICのビジョン]
6 Serendipity - NICの沿革・歴史
8 日本＋世界一貫教育-世界には、もっと凄い人がいる。
10 Education Planning（進学チャート）
14 Schedule（NIC 年間スケジュールと渡航までの流れ）
16 どんな人に入学してほしいか
18 あなたは、出る杭に、なる。
20 NICだからできること

NICでの学び

21 NIC転換教育®
22 あなたにNICが必要な理由
24 NIC転換教育®のコアカリキュラム❶
28 NIC転換教育®のコアカリキュラム❷
30 NIC International Foundation Programme
32 「偏差値無用」の海外大学の医学部で、医師になる！
36 Faculty（教員紹介）
37 NICサポート体制
41 NICでの、キャンパスライフ
42 Campus/Facilities（施設紹介）

NIC後の学び

56 現地での、キャンパスライフ
58 How much is it? 海外の大学ではいくらかかるの?
60 運命を変える、本気の留学
62 先輩メッセージ
66 アメリカの大学紹介
70 トップスクールプログラム
72 イギリス・ヨーロッパの大学紹介
76 オーストラリア・ニュージーランドの大学
78 海外の大学で学ぶ、先輩たちからのメッセージ

就職実績

88 就職サポート
90 これまでの就職先実績(一部)
94 様々な業界で活躍する先輩チェンジメーカーたち。

110 Where are you from? 入学者出身校一覧
112 アジアに広げる国際教育プロジェクト

このガイドブックのインフォメーションは本学および各大学の資産や教育プランにあわせて修正されることがあります。本書に記載されていない詳細については、各大学総合カタログ(英文)に明記されており、本学事務局で閲覧紹介できます。 ※許可なしに転載、複製、その他媒体への利用を禁じます。 ©2022 NIC International College in Japan

ハード but 楽しい

「本気の学び」は人生を変える。

普通の高校生だった人でも、世界の大学を トップレベルで卒業するための、1年間の特別な教育。

海外の大学で必要な分析的・創造的思考力。「自分で考え、表現する」授業でこの力を育成し、留学先で発揮することが可能になります。高校卒業後すぐTOEFLの点数だけで渡航し、志半ばで帰国する、という辛い結果を生まないために、30年以上前に設立されたNIC。
これまで全国2300を超える高校から約1万人の学生がNICから世界に旅立っています。今まで、普通に日本で暮らしてきた人や、短期間のホームステイしか経験したことのない高校生でも、海外の大学をトップレベルの成績で卒業できるために、1年間の特別な教育を行っています。
15−20名のレベル別少人数クラスで、全てネイティブの教授によるディスカッション中心の対話型授業。短期間でネイティブと同等レベルの英語力を身につけます。
海外大学、そして卒業後実社会で必要とされるクリティカルシンキングや表現力、そして強い精神力を、わずか1年間で、"ハードbut楽しい"本気の学びを通じて、鍛えていきます。

人生を変える、「本気の留学」NICの教育プログラム

1年（NIC）＋3年（世界）一貫教育のパイオニア

★NIC → 海外留学/海外大学進学 → 卒業/就職までの流れ

在学期間
2年制大学の場合 1～2年、4年制大学の場合 3～4年、大学院修士課程の場合 1～2年
※2年制大学から4年制大学への編入の場合 1 or 2年 ＋2年

Our Mission

私たちが存在する理由

『勉強はしかたなくやるもの。』『大学はよりよい就職のために行くところ。』と思い、夢や希望を持てないまま、後向きな気持ちで勉強している人は少なくありません。

私たちは、そのような人たちに、海外大学進学によって、学びが楽しいものであることを知ると同時に、「自ら壁を打ち破ることができる」行動力と自信を与え、就職のためだけでなく、広く社会に貢献するための知識経験を得る手助けを全力で行っていきます。

その結果、海外大学を卒業した人々が、自身の人生を楽しみ、逆境にも負けず、愛国心を持ちながら、国際的な視点をもつ、グローバルシチズン（地球市民）となり、また、それを見た次世代が『自分もあんな大人になりたい』という環境ができれば、この国の未来は、とても明るいものになると信じています。

NIC International College in Japan
Where Changemakers Grow -Since1988-

育てよう「人間力」、
なろう「チェンジメーカー」に。

NICとは

NICは今から30年以上前、1983年にスタートした「NIC国際青少年教育交流プログラム」が礎になっています。「次世代を担う世界の青少年が、いろいろな交流を通じてヒューマニティあふれる人間性を築くきっかけ作りをしていこう」という基本理念は30年以上たった今でも受け継がれています。ネバダ州立大学日本校として始まった本学の歴史はカリフォルニア州立大学、英国大学、そしてオーストラリア、ニュージーランドそしてヨーロッパへと広がり、NICは英語圏の高等教育を目指す多くの若者の土台となっています。「留学」という言葉がポピュラーになった今、多くの日本の大学、機関が留学を取り入れていますが、この「理念」の実践だけは、どこも真似のできない本学の教育です。

[NICのビジョン]

私たちは、人生を変えたい、という若者たちに、海外大学進学というチャンスを通じて、「自ら壁を打ち破ることができる」行動力と自信を与え、夢を持てる、よりよき社会を作ることに貢献します。

10の約束

学生のために

ー私たちは、「自ら壁を打ち破ることができる」行動力ある人を育てます。
ー私たちは、画一的な価値観にとらわれず、多様な価値観を受け入れる「広い心」を持つ人を育てます。
ー私たちは、物事の本質を見つめ、本物を見分けることができる人を育てます。

教育に関わる職員として

ー私たちは、いつも笑顔で、互いに声を掛け合う、「心くばり」に溢れるキャンパスを創りつづけます。
ー私たちは、ともに笑って、泣ける、本気のティーチャー・カウンセラーであり続けます。
ー私たちは、学生の憧れになれるようなカッコイイ大人であり続けます。
ー私たちは、学生とともに、常に上を目指して、変わり続けます。

コミュニティのために

ー私たちは、NICに関わる皆が、NICを愛し、心から応援してくれる「サポーター」になってもらえるよう、積極的に、コミュニティに貢献します。

世界のために

ー私たちは、この国で、最も「チェンジメーカー」を多く輩出する教育機関であり続けます。
ー私たちは、世界に注目してもらえる国際的な教育機関になるために、一人でも多くのグローバルシチズン（地球市民）を育て続けます。

Serendipity 予期せぬ良い出来事

多くのことは偶然の出会いから始まります。
そしてそれらの偶然の出会いは、「必然」の出会いでもあります。
それを英語ではSerendipityといいます。
NICの始まりも、そんな出会いから始まりました。

着実に培ってきた30年の伝統と実績。
本物だからこそ真の価値がここにあります。

NIC International College in Japan

NIC Nevada-California International Consortium of universities and colleges (NIC), Japan "Nothing ventured, nothing gained."
ネバダ・カリフォルニア大学国際教育機構Japan（NIC）

THE UNIVERSITY OF NEVADA RENO
International Division in Japan
ネバダ州立大学 日本校

NICの沿革・歴史

1983
国際青少年教育交流プログラムを
ネバダ州、ネバダ州立大学、
ロータリークラブの共同で開催

1986
国際青少年教育交流
プログラムをネバダ州立大学
リノ校で開催

1988
ネバダ州立大学日本校開校

1989
インディアナ大学との共同で
プレースメント・システムを開発

1992
国際青少年
教育交流プログラムを
カリフォルニア州立大学
チコ校で開催

1994
カリフォルニア州立大学チコ校が参加
**ネバダ州立大学日本校から、ネバダ州立大学と
カリフォルニア州立大学の共同教育プログラムとして、
ネバダ・カリフォルニア大学国際教育機構（NIC）へと発展**

1996
カリフォルニア州立大学
チコ校との
双方向国際サテライト授業開始
ウィスコンシン州レイクランド大学と
姉妹校提携
カリフォルニア州立大学フレズノ校、
サンフランシスコ校が参加

1997
開校10周年
カリフォルニア州立大学
サンディエゴ校が参加

1998
全米国際教育学会において、
本学常任理事廣田和子と
カリフォルニア州立大学チコ校
副学長ラルフ・ミューター氏
による「国際遠隔教育」に
ついてのプレゼンテーションを行う

1999
南カリフォルニア
大学が参加

2000
イギリス国立大学進学プログラム
（United Kingdom
Placement/UKP）がスタート
IEC DVC
International Education Center を
ディアブロバレーカレッジに開設。

2002
オーストラリア・
ニュージーランド
国立大学進学
プログラムがスタート

2007
NIC International College in Japanに発展
スイス・ホテルマネージメントスクールが参加

2008
20 years of International Education NIC
アーカンソー州立大学が参加
アイビートランスファープログラムがスタート
イギリス国立大学看護学部進学プログラムがスタート
マンチェスターユナイテッドサッカースクール・
サマープログラムを開催
イギリス・FoundatiOnCampusがスタート
**日本人初・ケンブリッジ大学
獣医学部合格**

2011
ケンブリッジ大学獣医学部
日本人2人目合格

2012
25
**創立25周年
大阪校開校
NIC高校部開校**

2013
NPO法人 NICアジア教育協会設立

2015
大阪校が新校舎に移転

2016
2016 5th Anniversary OSAKA THANK YOU・OOKINI
**大阪校
創立5周年**

2017
東京校 創立30周年
IEC TOCC
International Education Center を
オレンジコーストカレッジに開設。
NICインターナショナル
ファンデーションがスタート

30th Anniversary NIC International College in Japan

Kazuko Hirota

廣田 和子
教育学博士

- NIC International College in Japan 代表 / 校長
- 米国TOEFL理事会理事（2001-05）

高校卒業後、米国ミズーリ州オザークス大学へ留学。青少年国際教育交流プログラムを立ち上げ、運営の後、1988年ネバダ州立大学日本校開設にともない常任理事就任。1997年文部科学省大臣官房所轄財団法人国際教育協会常務理事に就任。2000年ハーバード大学教育学大学院ＭＬＥ課程修了。2001年米国TOEFL理事会理事に就任。30年以上に渡り、国際教育に携わり、クリティカル・シンキングを基盤にしたヒューマニズム教育を推進し、感性と知性を育てる教育を実践。これまで約1万人の留学生を送り出す。

主な受賞
国際教育への貢献に対し「ネバダ州立大学学長賞」（1992年）
「アメリカ合衆国上院議員賞」（1997年）
「ネバダ州知事賞」（1998年）など。

一つ目の出会い

NICの起源は、80年代前半、ネバダ州でのサマーキャンプにさかのぼります。私たちは、アメリカの大自然の中で日本の子供たちに、国内ではできないことを体験してもらおうとこのキャンプを企画していたのですが、そのときに出会ったのがロータリークラブ地区代表の方でした。そこはネバダ州のエルコという「アメリカの小さな町ベスト100」にも選ばれたことがある自然豊かな町でした。ネバダ州立大学やロータリークラブ、そしてネバダ州政府の協力で無事成功に終わらせることができ、そしてこのサマーキャンプの帰り際、リノの空港でもう一つの大きな出会いがあったのです。

二つ目の出会い

その人はネバダ州政府観光局の責任者でした。当時はまだ日本ではほとんど知られていなかったリノの小さな空港で日本の少年少女が大勢でチェックインしている姿を見て、声を掛けてくれたのです。「何かあれば連絡をください。何か手助けができるかもしれない。」そしてその数年後、もっと多くの人に本物の国際教育を受ける機会を与えたいと考え、ネバダ州立大学日本校を設立する計画が立ち上がりました。そしてネバダ州立大学リノ校の学部長ニール・ファーガソン氏に出会い、88年にネバダ州立大学日本校を設立することになったのです。

そしていくつもの出会いを通じて・・・

NICは、ネバダ州立大学日本校から、1994年ネバダ・カリフォルニア大学国際教育機構へ改組し、そして2007年、NIC International College in Japanへと発展。アメリカのみならずイギリス、オーストラリア、そしてフランスやスイスなどのヨーロッパ大陸へとネットワークは広がり、NICは海外進学を目指す若者の登竜門として確固たる地位を築きました。
Serendipityは日本のことわざにあるような「棚からぼたもち」とは違い、積極的に求め、しかもその体験を有意義なものとするポジティブな発想を必要とします。出会いはすべて偶然のように見えますが、それらは自分自身が求めていたからこそ出会えたのであって、けして偶然ではないのです。皆さんとNICとの出会いもきっと「Serendipity」であると願っています。

Where Changemakers grow. -Since 1988-

NIC Global Consortium of Higher Education

日本＋世界一貫教育

世界には、もっと凄い人がいる。

U.S.A.&CANADA

1 ネバダ州立大学・カリフォルニア州立大学始めとする、全米カナダ250大学（2年制・4年制）
2 トップスクールプログラム（UCバークレー、UCLAなど世界の超名門校への編入）
3 アイビートランスファープログラム（ハーバード、イエール大学など）

U.K.

1 イギリス主要90国立大学（ロンドン大学、マンチェスター大学、サセックス大学など）
2 イギリス美術・芸術大学（St.Martin, London College of Fashion,
London School of Communicationなど全英・ヨーロッパの芸大）
3 イギリス音楽大学（王立音楽大学、リーズ音楽大学など全英名門芸大）
4 ケンブリッジ大学・オックスフォード大学、英国医学部・獣医学部等、超難関大学への進学

AUS.&N.Z.

1 AUP（シドニー大学、西オーストラリア大学、マッコーリ大学、オークランド大学、など）

Continental Europe

Swiss Hotel Management School、Internatinal University of Monaco、
University of Amsteldam、ブルガリア国立医科学大学、マルタ国立大学など
英語で学べるヨーロッパ大陸の大学

行きたい国の、行きたい大学へ行こう！
夢に近づくための、どこにもない、多彩な進学先。

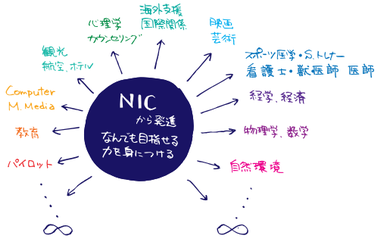
NICのコアであるネバダ州立大学、カリフォルニア州立大学、イギリス国立大学への実績。着実に成果をあげるUCバークレー、UCLAをはじめとする超名門校へのトップスクール・プログラム！そしてケンブリッジ、オックスフォード大学、英国大学医学部、スイス・フランス・ベルギーなどヨーロッパ大陸の名門大学への進学プログラムまでNICは、一人ひとりの可能性に向かうためのGATEWAYです。もちろん、NICでは、あなたが入学後に行きたい国、行きたい大学を選べるため、今の段階でどの国の大学に行きたいかを決定する必要はありません。

あなたには、あなたが考えている以上の
可能性があります！
学びながら選べる640以上の多彩な専攻分野。

たとえばアメリカの大学では640以上の分野から、イギリスの大学では約1,000の学科から自分のやりたい専攻を選ぶことができます。また、アメリカの大学では「ダブルメジャー」、イギリスの大学では「コンバインド・ディグリー」といって、二つの分野を同時に学ぶこともできます。あなたが、今の時点でやりたいことが決まっていなくても大丈夫。たとえばアメリカの大学では3年生になるまでに専攻を明確にすればよいことになっています。いろいろな分野を学びながら、あなたが、本当に自分の興味ある分野を見つけることができます。

人生を変えるための「本気」の留学。

やりたいことは何んでもできる



Education Planning
進学チャート

1年（NIC）＋3年（世界）で4年制大学を卒業可

NICでは英語研修課程の上級レベルを修了した学生は、一般教養課程を履修でき、最高12〜24単位程度まで取得できます。渡米時には、2年次からのスタートとなり、3年以内でアメリカの大学を卒業できます。ネバダ州立大学やカリフォルニア州立大学だけでなく、全米の大学に単位を移行できます。また、イギリスの大学を希望する学生で、NIC修了時にきわめて高い英語力を身につけ、志望分野が明確な人は、ファウンデーションが免除される大学もあります。
結果としてNICを修了した同年9月より大学へ進学でき、3年で英国大学を卒業し、学士号を取得できます。その他、スイスホテルマネージメントスクール、モナコ国際大学、スペイン、イタリア、フランス、オランダ、ポーランドなども、1年（NIC）＋3年（現地）で4年制大学卒業資格を取得できます。

USA & CANADA

ネバダ州立大学、カリフォルニア州立大学をはじめ、NICから進学できる大学は、世界トップランクまたは全米トップ１０％以内にランクされる総合大学が殆どです。文理医工芸合わせて６４０以上の専攻分野から、希望のコースを自由に選択できます。
また、UCバークレーやUCLA、USC、コロンビア大学など世界のトップスクールへの進学実績も多数です。「トップスクールプログラム」では個人留学では入学するのが困難な超難関大学に編入するためのプログラムです。

U.S.A.

ネバダ州立大学、カリフォルニア州立大学等への進学

NIC 4月〜翌年4月（1年間） → 6月渡航 → ネバダ州立大学、カリフォルニア州立大学を主とする全米250大学
2年制大学 1〜2年で卒業／ 4年制大学 3〜4年で卒業
★2年制大学から4年制大学編入の場合は（1or2＋2年） → 卒業

トップスクールプログラム

NIC 4月〜翌年4月（1年間） → 6月渡航 → カリフォルニア州立2年制大学（1〜2年間） → UCバークレー、UCLA、南カリフォルニア大学をはじめとする全米トップスクール（2年間） → 卒業

アイビートランスファープログラム

NIC 4月〜翌年4月（1年間） → 6月渡航 → 東部2年制大学（1〜2年間） → アイビーリーグを主とする東部名門大学（2年間） → 卒業

CANADA

カナダトップスクール進学プログラム

NIC 4月〜翌年4月（1年間） → 渡航 → Langara College（2年間） → ブリティッシュコロンビア大学、ビクトリア大学 サイモンフレイザー大学など → 卒業

NIC 4月〜翌年4月（1年間） → 渡航 → ブリティッシュコロンビア州立 Royal Roads University（3〜4年間） → 卒業

U.K.

イギリスには 120 校以上の大学がありますが、5校を除き、すべてが 国立大学です。イギリスの大学、大学院においては実に1000 以上 の専攻分野の中から柔軟に教育プログラムや研究プログラムを選択することができます。

これまでNICからは、文理医工芸分野合わせて、約90校の英国立大学への進学実績があります。
また、2017年からは、東京校において、ファウンデーションコースがスタートし、NICを修了するその年に、学部課程への直接入学も可能となりました。

U.K.

NICUK ファウンデーションコース［1+3］（東京校）

NIC 4月～翌年4月（1年間） → NICUK ファウンデーション（← 4月～7月 →） → 9月渡航 → 全英主要90国立大学（3年間） → 卒業

University Foundation

NIC 4月～翌年4月（1年間） → 6月または9月渡航 → イギリス・アイルランド各学校（1年間） → 同大学での専門課程（3年間）（アイルランドは4年間） → 卒業

Fast-track Alevels Programme（ケンブリッジ・オックスフォード、UCL・LSEを含む全英大学および、医学部・獣医学部への進学）

NIC 4月～翌年4月（1年間） → 4月渡航 → Fast-track Medics Programme 4月～翌年6月（15ヶ月間） → ケンブリッジ・オックスフォードなど超難関大学（通常3年）および医学部・獣医学部（5~6年） → 卒業

大学院進学 Pre Master Programme

NIC 4月～翌年4月（1年間） → 4月または6月渡航 → イギリス各大学（1学期または2学期間） → イギリス国立大学院修士課程（1年間） → 卒業

A.U.S.& N.Z

NICから進学できるオーストラリアの大学は、Group of 8と呼ばれる、総合大学39校のなかでも上位8校の国立大学です。オーストラリアでは大学間の教育レベルの格差が少なく、平均して高水準の教育内容を保っています。

SWISS

世界60カ国からの留学生を受け入れているスイスで最大のホスピタリティー教育機関。ホテル経営学、イベントマネージメント、観光学を主とする5分野にて、卒業と同時に、スイス国認定 Higher Diploma、アメリカホテル協会認定Diploma、そして英国立ダービー大学、または米国ワシントン州立大学からのBA（4年制大学学士号）の3学位が授与されます。授業はすべて英語で行なわれますが、日常はもちろんフランス語、結果として自然に3ヶ国語が身につく環境にあります。インターンシップは有給（月額約25万円程度）です。

BULGARIA

ブルガリア・医学部・獣医学部進学プログラム
これまで難関とされていた、欧米の医学部・獣医学部の門戸を広げるために、新たに、ブルガリア国内の医科大学、獣医科大学への進学プログラムをスタートしました。ブルガリア国内の医科大学、獣医科大学では、英語で教育を行なっている大学が多数あり、イギリスを始め、他のヨーロッパ諸国から多くの学生を集めています、NICでは、日本国内でのサポートに加えブルガリア国内でのサポートは提携するInterHECSが勉学や生活面のサポートを卒業まで行なっています。

MONACO

International University of Monacoはビジネスとコミュニケーションに特化した大学で、3年間の専門課程の後に学士号（4年制大学卒業資格）を取得できます。

NEDERLAND

アムステルダム大学は、QS世界ランクで63位、Times世界ランクでは92位にランクされています。世界100カ国から2500名を超える留学生を受け入れている国際色豊かな大学です。
アムステルダム大学にはすべて英語で授業を行っている学科が9つあります。卒業生には、ヨープ・デン・ウイル元首相（1973-77）、フリッツ・ゼルニケ（ノーベル物理学賞）、クリスティアーン・エイクマン（ノーベル医学賞）などの著名人もいる名門大学です。

GRENADA

セントジョージ大学は、医科大学として、西インド諸島グレナダ国議会の認定のもと、1976年に設立されました。これまで14000人の医師が誕生し、全米そして世界50ヶ国以上で活躍しています。セントジョージ大学医学部は、カリブ医学認定協会、グレナダ政府、アメリカ医学認定協会に認定されており、また、全米、カナダ、イギリス国内の７０以上の医療機関で臨床研修を受けることができます。2005年には the Keith B. Taylor Global Scholars Programをスタートし、医学部生が、イギリス国立ノーザンブリア大学で1年目の基礎科学を履修することができるようになりました。1996年には教養学部を新設、1999年には、獣医学部を新設しました。獣医学部は現在、米国中医学認定協会の認可を受けており、また全米29の獣医学大学と協力関係にあります。同じく1999年には、公衆衛生学の修士課程が設置され、公衆衛生学教育協会の認定を受けています。また公衆衛生学・予防医学学部は国連のWHO Collaborating Centerとして指定されています。同様に大学院では３０以上の専門課程が設置されています。

A.U.S.& N.Z.

AUP（シドニー大学、西オーストラリア大学、オーストラリアナショナル大学、マッコーリ大学、オークランド大学など）

NIC 4月～翌年4月（1年間） → 4月渡航 → Foundation 4月～翌年2月（11ヶ月） → シドニー大学など上記大学（3年間～） → 卒業

※マッコーリ大学では、高校の成績が5段階で3.3以上、かつ所定のIELTSスコアを取得している場合、ファウンデーションが免除になります。

SWISS

スイス・ホテルマネージメント・スクール / セザール・リッツ・カレッジ（スイス国認定ディプロマ・アメリカ認定ディプロマ・米英公立大学学士号の3学位同時取得：1+3プログラム）

NIC 4月～翌年4月（1年間） → 6月または9月渡航 → Swiss Hotel Management School（ホテルマネージメント、観光学、イベントマネージメント）（3年間） → 卒業

授業とインターンシップを6ヶ月間ごとに繰り返す実践的なプログラム。

NEDERLAND

オランダ国立アムステルダム大学（経済経営学部）進学

NIC 1年間 → 9月渡航 → Foundation on Campus（アムステルダム・1年間） → アムステルダム大学 経済学部（3年間） → 卒業

BULGARIA

ブルガリア国立医科大学（６校）、獣医科大学（２校）への進学

NIC 1年間 → 6月渡航 → 入学試験（生物・化学） → 大学学部専門課程（６年） → 卒業

GRENADA

セント・ジョージ大学医学部・獣医学部への進学

NIC 1年間 → 8月渡航 → 医学部（6年-8年）・獣医学部（5年ー7年）
期間は、高校での履修科目や成績による。 → 卒業

Schedule NIC年間スケジュールと渡航までの流れ

NICでは、4月下旬に入学式とクラス分けテストが行われ、翌週から本格的な授業が始まります。
3学期制で夏休みが約4週間、冬休みも約4週間あります。
渡航準備は春学期に集中して行われ、米国・英国大学各校からスタッフが来日して
現地での生活について保護者を交えた渡航前オリエンテーションが行われるほか、
保険に関する説明会、健康診断、最終カウンセリングなどが実施されます。
修了式が4月上旬にあり、海外へと渡航し、
それぞれの大学・学部へ進みます。
（9月入学生は8月に修了式、8月下旬に渡航します。）

個人カウンセリング（年間を通して受けられます。）												
春学期				夏休み		秋学期			冬休み	冬学期		
4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September	10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March	4 April
4月入学生 入学式 クラス分けテスト オリエンテーション 授業開始		中間テスト スポーツ大会（NIC Olympics）	学期末テスト 学期末 オリエンテーション 七夕パーティ 学内TOEFL	9月入学生 修了式 夏期休暇（約4週間）	授業開始 9月入学生 オリエンテーション 各校から カウンセラー来日＆ 大学選びのための カウンセリング 個人カウンセリング	中間テスト 各校から カウンセラー 来日＆ 大学選びのための カウンセリング ハロウィンパーティ 保護者会	1泊2日課外研修（アウティング） 学内TOEFL 進学先大学 最終決定	学期末テスト 学期末 オリエンテーション クリスマスパーティ 冬期休暇（約4週間）	授業開始 就職セミナー	健康診断 スポーツ大会 中間テスト	学内TOEFL 3月中旬 渡英前 オリエンテーション および保護者会	渡米前 オリエンテーション および保護者会 学期末テスト 学年末オリエンテーション 渡航手続き 4月入学生 修了式・ フェアウェルパーティ 春期休暇

クラス編成

新学期のクラス編成は入学式前後に行われるクラス分けテストによってきまります。1クラスの人数はすべて15〜20人程度の少人数で、英語力のレベルに合わせ、大きく6レベルのクラスに分かれます。第2学期以降のクラスはあなたの前学期の成績と担当教授の推薦により改めて編成されます。

進学先大学の決定

進学先各大学に関するオリエンテーションは、6月より始まります。大学選択において必要となる知識、書類、成績に関する情報を収集します。秋学期からは、各大学から担当カウンセラーが来日し、カウンセリングを受けると同時に、学生進路相談課との本格的な進路相談カウンセリングがスタートします。あなたの志望学部、適性、成績を考慮し、秋学期後半（通常11月末頃）までに進学先大学を決定します。

修了（渡航）基準

修了（渡航）するために必要な基準は、年間平均成績が4段階で2.0以上となっています。各学期中間評価と期末評価が出され、成績優秀者はディーンズリストとして表彰されます。成績不良者へのカウンセリングも行われ、今後改善するための方法を先生とともに見つけていきます。その他、TOEFLやIELTSなど、各大学の定める基準を満たし、渡航の準備を行います。

学部の決定

進学先大学を決定すると同時に志望学部も決定しますが、アメリカの大学では、多くの場合、3年次までに最終的に学部を決定すればよいことになっています。ですからあなたはNICでの1年間であらゆる分野に目を向け、視野を広げることを心がけるとよいでしょう。イギリス・オーストラリア/ニュージーランドの場合は、ファンデーションコース進級時までに決定する必要がありますが、心理学/看護学、政治学/社会学など類似の分野では学部変更ができる場合があります。詳しくはカウンセラーに相談してください。

渡航時期（例）

U.S.A.
→5月、6月または8月

U.K.
→4月、6月または9月

AUS
→4月または6月

渡航率
95%
以上の実績

どんな人に入学してほしいか

私たちは「本気」と「夢」を求めるあなたをサポートします。

夢を持っている人

自分を
変えたい人

やりたいことがいくつもあって、
1つに絞れない人

「本気で」勉強したい人

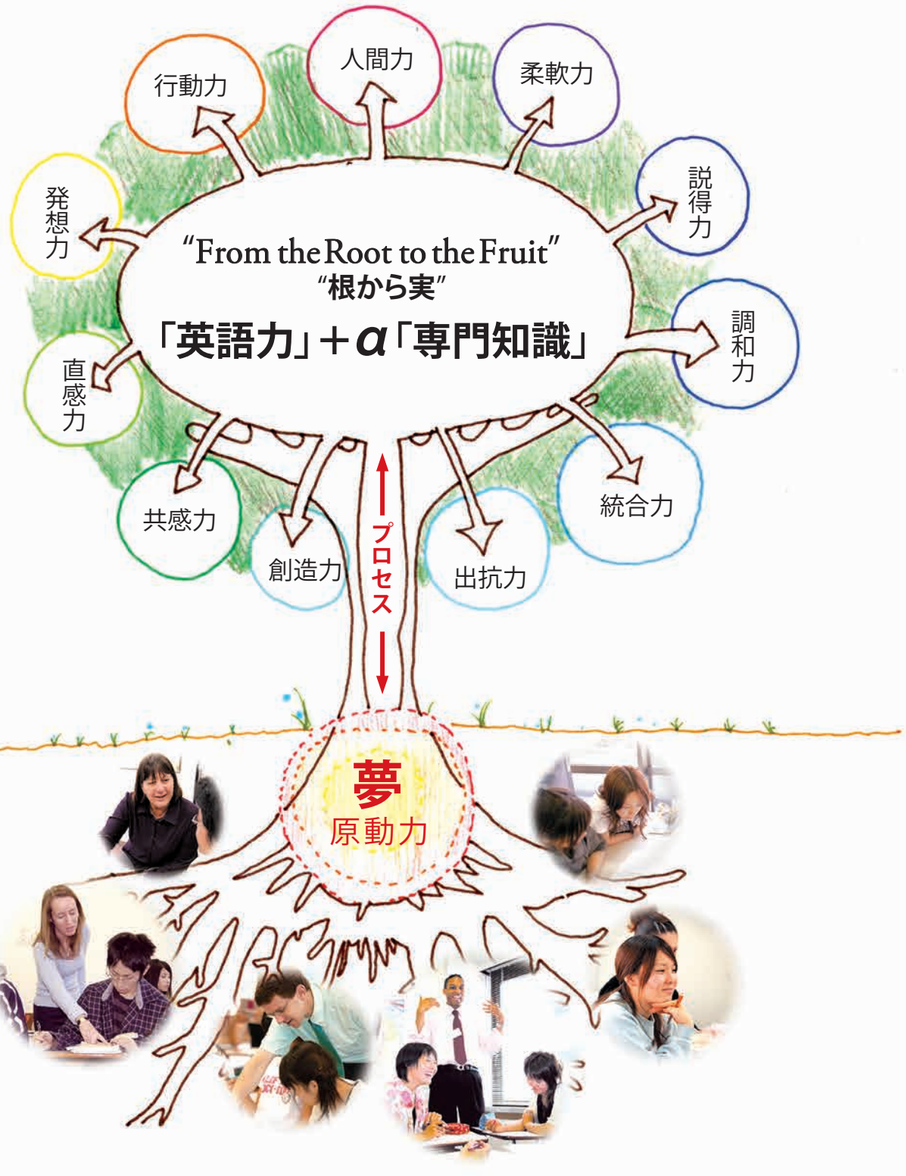
日本とアメリカ・イギリスの大学の違いは、教育・研究の違いだけでなく、そこで学ぶ学生の質の違いでもあります。授業以外での勉強量を多く求められるアメリカ・イギリスの大学では、当然のことながら、「勉強」をするために大学に来ています。遊びやサークル、アルバイトに大きく時間を割く日本の大学生とは、当然のことながら3年後、4年後に大きな差がつきます。NICには全国からやる気のある学生が集まって来ます。あなたが「本気で学ぶ」環境がここにあります。

最先端の学問を身につけたい人

日本の大学
に興味を持てない人

英語力には自信が
ないけれど、チャレンジしたい人

あなたは、
出る杭に、なる。


人間力
行動力
柔軟力
説得力
発想力
"From the Root to the Fruit"
"根から実"
「英語力」＋α「専門知識」
調和力
直感力
統合力
共感力
創造力
出抗力
プロセス
夢
原動力

NICだからできること

分析的思考・欧米スタイルの
思考力・表現力が不可欠です

Critical
Thinking

ペーパーテストだけでなく、
頑張る意欲・日々の努力を評価

Individual
Attention

英語を学ぶのではなく
『英語で』学びます

Academic
Skills

未知のことにチャレンジし、
積極的に行動する喜びを感じる

Exploring
Yourself

留学を成功させるための「転換教育®」

単なる「英語教育」「欧米式カリキュラム」ではありません。

日本と欧米の教育方法の違い

日本では、ほとんどの授業が一方通行の講義形式。

欧米では、少人数のクラスで常に対話しながら授業が進められています。

そこでは受身ではなく、つねに「どう思う？」と質問されます。

「あなたはどう思うか、それをどう言い表すか」という

“個”が重要視されているからです。

教授はあなたが発言していることを、評価の対象とします。

成績評価基準は、テスト、レポート、クラスでの発言が均等なので、

テストの成績が、結果として良くても良い成績が取れるわけではありません。

ですから、日本型の、言い換えれば暗記型の授業から、

欧米の「対話型の授業」に十分対応できる能力をもっていなければなりません。

それが本学の行っている「転換教育®」です。

NICは、あなたの“個”を引き出す教育を行っています。

NIC の必要性 理由 1

日本と欧米の教育方法の違い

受身ではなく参加型・対話型の授業スタイル

Critical Thinking

クリティカル・シンキング（分析的思考力と表現力）が不可欠です。

アメリカや、イギリスをはじめ、欧米の大学の授業は対話型授業です。対話型授業は、単に学生とコミュニケーションを図るためではなく、分析力と思考力を築くためのものです。アメリカでは、高校レベルまでに対話型授業に慣れており、学生たちはすでにクリティカル・シンキングを学んでいます。あなたが日本型の、言い換えれば暗記型の授業から、欧米の「対話型の授業」に移行するためには、「あなたの頭で考え、それを表現する能力」＝クリティカル・シンキングが必要となります。それが本学の行っている「転換教育®」です。NICでは、留学後、あなたの持つ、“あなたらしさ＝『個』”を発揮させるために、今まで蓄えてきた「情報知識」を用い、さらなる“情報収集”（research）を基に「対話・思考・実践」を相対的に学びます。その結果として、自立心を育くみ海外の大学であなたの潜在能力がより高く発揮できるようになるのです。

NIC の必要性 理由 2

求められる英語力のレベル

『英語で学ぶ』ための英語力＝アカデミック・スキルが必要

Academic Skills

英語を学ぶのではなく『英語で』学ぶから、高度な英語力が必要です。

あなたが、欧米の大学で必要とする英語力は単なる英会話力ではありません。また、入学するためには、TOEFLという英語テストの点数をクリアすることが必要ですが、これはあくまでも入学基準の1つを満たすだけであり、たとえクリアしても、あなたに、大学で必要な能力が十分に身についていることを意味するものではありません。実際に、高校を卒業して準備なしに渡米した人の7割以上が、英語力、特にクリティカル・シンキング、そしてスピーキング力とライティング力の不足を理由に、1年以内に帰国していると言われています。

そのため、NICの1年間のプログラムでは、欧米の大学で必要とされる高度な英語力＝アカデミックスキルーノートテイキング、30分程度のスピーチ・プレゼンテーション、5〜10ページ以上のリサーチペーパー、ディスカッション、スピードリーディングなど、英会話やTOEFL準備だけでは身につけられない、「大学の授業で必要な英語力」＝を身につけます。また、あなたが大学レベルで必要とする専門分野の基礎知識や、欧米の文化や教育システム、コミュニティの一員としての生活の仕方などを身につけるカリキュラムまで、すべて含まれています。

NIC の必要性 理由 3

一人ひとりの個性を大切にする

ペーパーテストだけでなく、頑張る意欲・日々の努力を評価

Individual Attention

間違っても「ほめられる」環境

国際性豊かな欧米の大学では、学生一人ひとりが異なる考えをもっていることが当然のことと思われています。授業では、受身ではなく、つねに「どう思う？」と質問されます。「自分はどう思うか、それをどう言い表すか」という“個”が重要視されているからです。教授はあなたの発言を重視して、評価の対象とします。成績評価基準は、テスト、レポート、クラスでの発言が均等なので、テストの成績が良くても全体として必ずしも良い成績が取れるわけではありません。反対に、発言の内容が間違っていたとしてもそれが理由で成績が下がることは決してなく、むしろ発言したことそのものをほめられる環境があります。NICの転換教育では、発言の正誤よりも積極的に発言すること、間違いを恐れる前に、まず「行動する」ことを学び、学びの本当の喜びを知ります。

NIC の必要性 理由 4

目的意識を明確にする。

壁を乗り越える勇気とチャレンジ精神が必要です。

Exploring Yourself

「あこがれ」を「現実」に。未知へチャレンジし、積極的に行動する喜びを感じる。

留学するためには、目的意識が明確であることが必要だと言われます。しかしながら、現実には、全員がはじめから、きちんとした目的を持っているわけではありません。「英語を話せるようになりたい」「メジャーリーグの放送を英語で聞きたい」「アメリカのテレビドラマに憧れて」という漠然としたことがきっかけになることも多いです。その漠然としたあなたの「夢」「あこがれ」を現実にするのがNICでの転換教育です。NICでは自分自身と対峙し、留学目的の明確化や、学ぶこと・生きることに対する姿勢を深く考えられるようカウンセリングを重視し、あなたの可能性を引き出すためのサポートを行っています。さらにNICでは、クラブ活動や委員会活動、ボランティアなどに積極的に参加し活動することを奨励しています。あなたが、学ぶ意欲・生きる意欲を身につける場所は教室の中だけではありません。このような活動を通し、あなたの積極的に行動する意欲やチャレンジ精神を養います。

NIC転換教育®のコアカリキュラム……❶

NICで学ぶこと

EAP & Academic Skills

English for Academic Purposes

大学レベルの総合英語力、知識、思考力を身につける

English for Academic Purposes(EAP)

本校で行われている英語研修プログラムは、English for Academic Purposes (EAP) と呼ばれています。これは、英語力：単語、熟語、構文、日常会話を補うためのプログラム（English for Communication）や留学に必要とされる英語力を判断するテスト（TOEFL）と区別されます。ネイティブの学生と同等レベルの論文を書く力やプレゼンテーションの方法などを含む、大学レベルの総合英語力（Academic skills）を身につけると同時に、思考力と知識を身につけ、大学で専門分野を学ぶ独自のカリキュラムを組んでいます。

■ NICの授業はすべてネイティブの教授により「英語」で行なわれています。

■ レベル別の少人数クラス編成だから、無理なく確実に力がつきます。

■ 学期制なので着実にレベルアップできます。

■ 日ごろの努力を評価するプロセス重視の評価方法です。

NICでは、レベル別のクラス編成で、あなたの現時点の英語力に合わせたレベルで授業をスタートできます。現時点での英語力に自信がなくても、確実に力をつけるカリキュラムを提供しています。その授業時間数は中高6年間の英語時間に相当する1000時間。1クラス15〜20名程度の少人数で、しかも学部課程の基礎知識を学ぶContent Based Programによって、大学レベルで必要な英語力を短期間で身につけます。

指導法

中身がないと、英語も日本語も話せない。コンテントベースでインテリジェントになる。

NICの授業は、HB（初級）〜HAD（最上級）の6レベルのすべてにおいて、授業はネイティブの教授により「英語」で行われています。その基盤となるのが「コンテントベースト指導法」すなわちあなたが、大学で学ぶ科目の基礎知識を「英語で学ぶ」ことにより、大学レベルで必要な、実践的な英語力＝アカデミック・スキルを身につけていきます。単に「語彙」を覚え「文法」を暗記しても、中身がないと英語も日本語も話せません。あなたの思考力と知識そして語学力がセットとなって初めて、真の「コミュニケーション能力」が身につきます。教科書をはじめとするさまざまなリソースを読みこなし（Input）、ディスカッションやスピーチ、プレゼンテーション、そしてリサーチペーパーで自分の考えや要点を表現する（Output）の両方の力を鍛えます。

カリキュラム

ディスカッション中心の対話型授業で、欧米の大学で必要とされる「読み・書き・聞き・話す」能力を同時に身につける。

■ Course Name: Note-taking, Speech and Discussion（NSD）

NSDの授業では、
①大学レベルのレクチャーを理解し、適切なノートを取れるようになること
②ディスカッション/ディベートに参加できる発言力・討論力を身につけること
③プレゼンテーション（研究発表）ができるようになること、を目的としています。
ディスカッション中心の対話型授業で、スピーキング力とリスニング力を総合的に高めていきます。

■ Course Name: Reading, Writing and Discussion(RWD)

RWDでは、大学レベルの読解力、論文作成力を身につけます。
授業は主に　①文章理解　②リーディング・スキルの習得　③新しい語彙の習得　④クリティカル・シンキング　⑤知識の統合　⑥ディスカッション/ディベート　⑦レスポンス・ライティング　⑧自由課題 で構成されています。
文章を読みながら質問や疑問を見つけることや自分の考えをもつこと、文章の最も重要なポイントを見つけること、読解スピードの増加、内容を予測する力、グラフや統計の読み方、速読法、分析的に読む方法などを学びます。

リーディングの授業でも、ディスカッション中心の対話型授業で論理的思考力と明確な表現力を備えたスピーキング力を伸ばします。大学レベルのライティングは、個人的な手紙や、文学、新聞記事、あるいはビジネス・ライティングとは異なるものです。大学で書くレポート・論文は、よりフォーマルで、客観的であることが大前提となります。大学レベルでは、エッセイとして3〜6ページ、リサーチペーパーとして5〜10ページ程度のものを、要求されます。1科目につき、2〜3回提出するので、1学期で10〜15個にもなります。NICでは、クリティカル・シンキングと創造性を身につけ、大学レベルで必要なライティング力を養成する授業を行っています。すべてのクラスを併せて毎学期60前後のレポートを提出し、確実にライティング力を上げていきます。

評価方法

プロセス重視の評価システム

中間と期末に、A(4)〜F(0)の4段階評価が与えられます。年間を通じて評定平均2.0以上の成績を維持することが修了・渡航の条件となっています。評価方法はSkill（テスト結果や宿題のクオリティ）とPerformance（発言の度合いや、宿題の提出、出席率など）の2種類です。例えばあなたが、テストの結果が悪かったとしても、追加のレポートを提出することで、Extra point（追加点）をとって、マイナスをカバーすることもできます。

A- 4.0
B- 3.0
C- 2.0 ←合格ライン
D- 1.0
F- 0

ココがすごい!

以下に挙げるものは学生の平均的な勉強量です。

■年間40〜60個のリサーチペーパーを作成

ライティングのクラスでは、毎学期5〜10個のリサーチペーパーを提出します。初級から中級クラスでは2〜4ページ、上級クラスでは5〜10ページ程度のリサーチペーパーが課されます。リーディングのクラスでは、毎学期6〜12個のブック・レポートを提出します。これはあなたが読んだ本に対して、どんな内容だったのかを要約し、それについてあなたの考えをまとめるというもので、学生あなたが作成したリサーチペーパーはすべて担当教授により添削されます。

■年間180〜200個のショートエッセイを作成

ライティングのクラスでは、毎学期30個以上のライティング・ジャーナルを提出します。これはトピックを自分で決めて、そのテーマに沿った内容で1〜2ページ程度のショートエッセイを作成します。また、リーディングのクラスでも同様にリーディング・ジャーナルを作成します。あなたが読んだ新聞記事やエッセイの要約、その文章で提起されているトピックに関する自分の意見を書き、新しい語彙（意味、発音、例文などを含む）を書き出すこと、などが含まれます。あなたが作成したショートエッセイは、すべて担当教授により添削されます。

■年間30回以上のレクチャーのノートテイキング

通常クラスでのノートテイキングに加え、実際の学部レベルで必要とされるナチュラルスピードのレクチャーのノートテイキングを毎学期10回以上行います。

■年間10回以上のスピーチ・プレゼンテーション

リスニング・スピーキングのクラスでは、毎学期1回、長時間のプレゼンテーションを行うと同時に、短時間のスピーチを多数行います。また、リーディングのクラスでは、ブック・レポートをスピーチすることもあります。

■年間250時間以上のディスカッション

毎日授業の25%はグループディスカッションに費やされます。さまざまなトピックについてあなたの考えを述べ、学生同士・学生と教授で考えを交換・共有することで、スピーキング力、ディスカッション力を高めるとともに、論理的思考力を身につけ、視野を広げ、相手の考えを受け入れる広い心を養います。

■年間600時間以上のリーディング

予習・復習で教科書や参考書・補助教材を読むことに加え、リサーチペーパーやプレゼンテーションのための文献などを含め、毎日2時間以上のリーディングが必要となります。

■年間2000〜3000時間の勉強量

年間1000時間の授業時間に加え、学生は一日平均7時間を予習・復習・宿題に費やします。年間の勉強量は2000〜3000時間にのぼります。（夏休み・冬休み期間の勉強は含んでいません。）

ココがすごい!

体験しないとわからない『ハードbut楽しい』授業。楽しいからこそNICの学生はとことん勉強します。

日ごろの努力が評価されるプロセス重視の教育だからこそ、NICの学生は、とにかくよく勉強します。欧米スタイルの授業についていくための予習・復習・宿題・レポート提出など、寝る時間を惜しむことは、あたりまえ。学生一人ひとりが確実に実力をつけている理由の一つです。たくさん書き、たくさん読み、たくさん聞き、たくさん話す。NICはそれこそが学びの基本だと考えます。日本の教育ではテスト対策に偏り、このもっとも基本的な学習スタイルが軽視されているようですが、単に暗記して詰め込むのではなく、あなたが考えたことを書く、読んで考える、聞いて考える、考えたことを話す、という人間としてとても大切な思考と行動原理を繰り返すことが重要だと、私達は考えています。

◎高校生の授業以外の一日平均勉強時間・・・・・70分※1
◎日本の大学生の授業以外の一日平均勉強時間・・・・・39分※2
◎NIC生の授業以外の一日平均勉強時間（平日、休日共に）・・・・・7時間※3

※1：Benesse教育開発センター「第4回学習基本調査」2006年
※2：全国大学生活協同組合連合会 調査 2012年
※3：NIC 大阪校 第3期生2学期末アンケート集計より 2014年

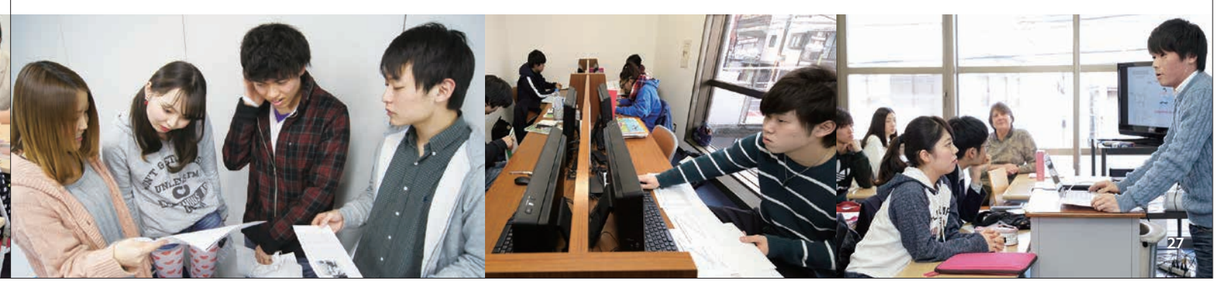
ハードbut楽しい 本気の学びは、人生を変える！

本学代表 廣田和子著［教育家庭新聞刊］

ほどほどに、適当にがんばるのはカッコ悪い・・・そんな若者達に、「何かに打ち込むことの大切さ」を語りかけます。日本の社会が求める「生きる力」や「人間力」の育成について、多くのヒントを与えてくれます。是非、ご一読ください。

NICの1年間で、速読スピードと記憶力を最低40%（平均100%）、分析的思考力（Critical Thinking）を200%アップさせます。

We can help increase your reading speed and memory by at least 40%(avarage100%) and your critical thinking by at least 200%.



NICで学ぶこと

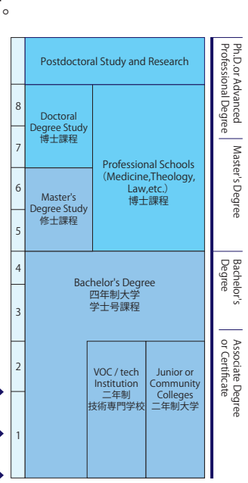
Academic Program
一般教養課程

Academic Program 一般教養課程

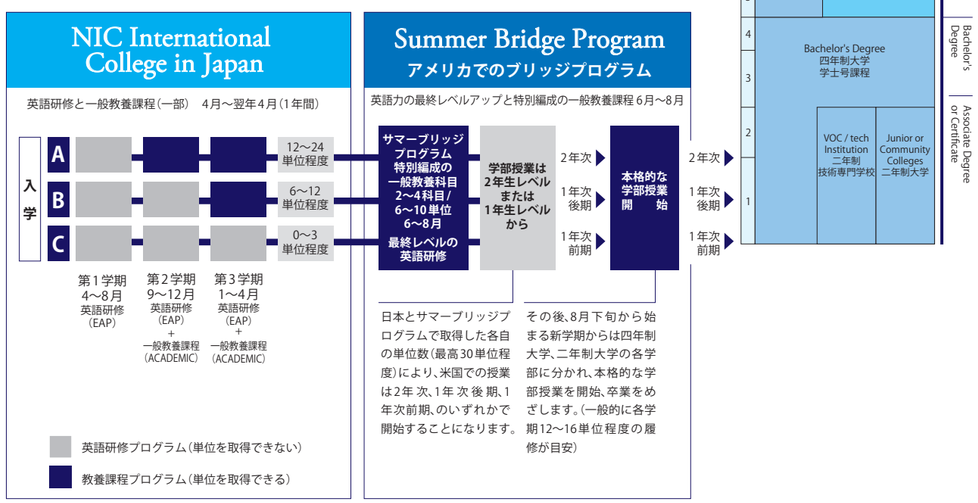
NICの教育プログラムは A B C のパターン
各自の英語力にあわせてA〜Cの履修パターンで段階的に一般教養課程の履修を開始

1年(日本)+3年(アメリカ)で米国4年制大学卒業をめざす。

NICでは、アメリカの大学の1、2年次レベルの一般教養科目を履修することができます。上級クラスを修了した学生は自分の専攻に関する基礎科目、そしてどの学部にも共通の選択科目を履修し、最高24単位取得することができます。取得単位数により、渡米後の在学期間を短縮することができ、最短2年半、または3年間で4年制大学を卒業することが可能。現地での滞在期間を短くすることで、トータルの留学費用を軽減することができます。



一般教養課程の履修は各自の英語力にあわせて、各学期ごとにA〜Cの履修パターンで開始します。第2学期(A)、第3学期(B)、渡米後(C)からそれぞれスタートします。アカデミック・ディレクターの推薦により各学期フルタイム(4〜5科目)で、もしくは英語研修と合わせて1〜2科目を、履修することができます。



Academic Program 一般教養課程

学期ごとに履修単位を取得できる学期単位制

多くのアメリカの大学は、秋学期・春学期15週間ずつの2学期制をとっています。
学期単位制は、それぞれの学期ごとに授業科目を修了し履修単位を取得していくシステムです。日本のように、1年間同じ科目を学び単位が認められるのではありません。学期単位制では、取得した単位が卒業単位数に達した時点(各学期末)で卒業でき、4年間の在籍を義務づけられていません。このため各自の履修計画で卒業をめざすことができます。1学期15単位ずつ取得するとすれば、卒業単位数120単位を取得するには、8学期(4年)かかることになります。学期ごとの履修数を増やしたり、「サマーセッション」に参加すれば、その分、卒業を早めることもできます。また、NICでも各自の英語力により12〜24単位程度を取得できるので、さらに早く、あるいはゆとりをもって履修計画を立てることができます。

General Education/Core Curriculum

1 学部未決定も可。文理共通の教養科目を履修。3年次までに専攻を決定

ネバダ州立大学、カリフォルニア州立大学をはじめ、アメリカの大学では一般教養課程の中で、英語、数学、自然科学、社会科学、芸術、西洋思想などの履修(33〜48単位程度)を義務づけています。これはジェネラルエデュケーション / コア・カリキュラムと呼ばれるもので、発展的思考、論理的表現力、創造性を身につけ、社会一般や専門分野を学ぶのに必要な洞察力を深めることを目的にしています。

General Education/Core Curriculum

2 NICでの一般教養科目

NICでは英語研修課程と並行して各大学各学部に共通する一般教養課程を行っています。右記の一般教養科目の中から毎学期8〜16科目が実施され、各自の英語力に合わせて、英語研修中は1〜2科目を選択、または英語研修課程を修了した後は4〜5科目の授業を履修できます。履修科目はネバダ州、カリフォルニア州の各校はもちろん全米の大学にトランスファー(移行)でき、卒業単位として認められます。

一般教養科目一覧(必須および選択)— カリフォルニア州立大学の場合

AREA A
COMMUNICATION AND CRITICAL THINKING

スピーチコミュニケーション基礎
スピーチコミュニケーション上級
小グループコミュニケーション
英作文
ディベート
論理学・クリティカル・シンキング
クリティカル・シンキング上級

AREA B
NATURAL SCIENCES

■物理科学分野
自然科学基礎
一般化学
一般地学
物理地学
天文学基礎
環境科学基礎
物理学概論
一般物理学
メカニクス
電子・磁気学
熱・波動・音・光

■生物科学分野
動物科学基礎
自然人類学調査
生物学概論
解剖学
生理学
生物学原論
植物学基礎

■数学分野
三角法
統計学
微積分基礎
分析幾何学・微積分
微分方程式・ベクトル微積分
ビジネス微積分

AREA C
ARTS AND HUMANITIES

■芸術分野
黒人音楽
美術史
極東美術史
美術
コンピュータ美術
音楽基礎(ピアノ)
音楽基礎(声楽)
音楽基礎(ギター)
音楽基礎(音響)
音楽基礎(オーケストラ)
アメリカ音楽
世界の音楽
ダンス基礎
演劇文学
演技
演劇基礎

■言語学・文学分野
アメリカンインディアン文学
クリエイティブライティング基礎
世界の文学
中世文学
文学基礎
古典文学

西洋哲学思想史
フランス語第1部
フランス語第2部
フランス語第3部
フランス語第4部
ドイツ語第1部
ドイツ語第2部
ドイツ語第3部
ドイツ語第4部
イタリア語第1部
イタリア語第2部
イタリア語第3部
イタリア語第4部
スペイン語第1部
スペイン語第2部
スペイン語第3部
スペイン語第4部
■哲学・思想分野
古代文明基礎
イスラム宗教
人文学基礎
イタリアルネサンス
バッハ・ベートーベン
ワグナー・ストラヴィンスキー
哲学基礎
古代哲学史
現代哲学史
19〜20世紀の哲学史
西洋・東洋比較哲学
社会政治哲学
アジア文明における宗教
西洋文明における宗教
宗教学基礎
聖書研究
ユダヤ教研究
クリスチャニティ

宗教における倫理問題
仏教研究
ヒンズー教研究

AREA D
BEHAVIORAL AND SOCIAL SCIENCES

■個人と社会分野
アメリカンインディアン史
文化人類学基礎
アメリカンインディアン研究
社会文化心理学
社会学基礎
現代社会における女性学
ホロコースト
異常行動社会学
社会福祉行政
女性学基礎

■政治経済分野
法学、経済学基礎
アメリカにおけるメキシコの遺産
マクロ経済学
現代世界史
重要政治問題
第三世界の政治
法・政治・正義

■文化・社会分野
アフリカンアメリカン研究基礎
アフリカンアメリカン史
アフリカ研究基礎
アメリカンインディアン研究基礎
北アメリカンインディアン
アメリカ研究基礎

アメリカの文化
考古学基礎
呪術・妖術・宗教
アジア伝統文化
メキシカンアメリカン研究基礎
人文地理学
西洋文明史
中東研究基礎
アフリカ史
ラテンアメリカ研究基礎
多文化・ジェンダー研究基礎

AREA E
LIFELONG PLANNING

幼児教育
結婚・家族関係学
健康科学
セクシャリティ
マニュファクチュアリングと消費者
基礎栄養学、心理学基礎
余暇と生活
死への過程・死・死後
性社会学
現代家族学
人間行動社会環境学

NICで行われている教養科目(選択)[一部]

■Business & Social Sciences-社会科学分野
Cultural Anthropology
Principles of Macroeconomics
Principles of Microeconomics
General Psychology
Majority-Minority Relations
US-Japan Relations
Introduction to Sociology
Newspaper Practicum
Food & Beverage Management
Introduction to Mass Media
Introduction to Business

■Natural Sciences-自然科学分野
Introduction to Computers
Introduction to Biology

■Mathematics 数学
Intermediate Algebra
Pre-Calculus
Calculus I
Probability & Statistics

■English 英語分野
Composition I
Composition II
Fundamentals of Public Speaking

■Arts & Humanities 芸術・人文科学・外国語
Drawing I
Two-Dimensional Design
Music Theory
Humanities I
Humanities II

World History I
World History II
US History I
US History II
Western Religious Tradition
Religion in America
Elementary Spanish

日本国内で、イギリス国立大学入学資格(QCF Level 3)を完了する!

NIC International Foundation Programme

4ヶ月集中コース

NIC 東京校 1年間 ＋ Foundation @NIC 4ヶ月 → 9月渡英 → 全英主要国立大学 3年間 → 卒業

NIC International Foundation Programme とは?

◎NIC修了後、イギリス渡航までの期間を有効に使って、1年早く卒業できます。
◎トータル250万円以上の学費を軽減できます。
◎ラッセルグループを含む主要なイギリス国立大学へだれでも進学できます。

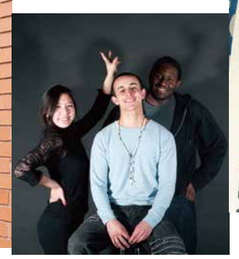
専攻できる学科(一例)

■経営学系
会計学／ビジネス／ビジネス心理学／マネージメント／マーケティング／金融・財政学／ホスピタリティマネージメント／ファッションビジネス／ヒューマンリソースマネージメント／イベントマネージメント／国際ビジネス　など

■人文科学・社会科学系
考古学／応用言語学／人類学／アメリカ研究／犯罪学／文化研究／経済学／教育／幼児研究／英語学・英文学／ヨーロッパ研究／地理学／歴史／地理学／国際関係／国際関係＆外国語／国際政治学／国際政治・経済／政治学／政治・国際政治学／国際開発学／日本研究／法学／哲学／心理学／犯罪心理学／社会政策／社会学　など

■メディア系・アート系・パフォーミングアーツ系
映画学／ジャーナリズム／メディア学／音響学／ポピュラーミュージック／映画学＆クリエイティブ ライティング／ファッション／ミュージカル・シアターパフォーマンス／ファインアーツ／アニメーション／3Dアニメーション／デジタルメディア／ゲーム制作　など

■他
スポーツ心理学／スポーツコーチング学／フットボール・コーチング学／スポーツマネージメント／アニマル・サイエンス／食品・栄養学／コンピュータ・サイエンス／サイバーセキュリティ　など



Background：背景

NICは30年以上に渡り、海外留学を目指す学生の教育に従事してきました。2000年からは、イギリス国立大学進学プログラムをスタート。これまでおよそ900人の学生がイギリスの大学へ進学しています。

イギリスの大学は、原則、日本の高卒資格を、大学入学資格として認定しておらず、イギリスの大学に進学するためには、1年間のファウンデーションコースを履修することが求められます。しかし、学生たちにとってこの制度は費用がかかり、また大学の進学時期が通常より遅くなることが課題となっていました。

そこで、NICでは2017年より、NIC修了後からFoundationコース開始までの期間を空白にすることなく効果的に学習を続けたい学生のために、NIC修了したその年の9月に大学に進学できる独自のファウンデーションプログラム(NIC International Foundation Programme)を提供し、これまでに120人以上の学生がラッセルグループを含むイギリス国立大学に進学しています。このプログラムは、現在多くの大学によって認可され、様々な大学から進学保証認定も受けています。

日本国内でファウンデーションコースに参加することで、学生は慣れ親しんだ環境で安心して学ぶことができ、またトータルの学費を大きく軽減出来るという利点があります。

Programme Overview：プログラム概要

NICに入学後11月にNICファウンデーション・プログラムからイギリス国立大学への進路選択を決めると、1月–3月は英語研修をEFF(English for Foundation Programme)として、クィーンズ・イングリッシュに慣れつつ、ファンデーションの内容に沿ったコンテンツで学び、通常1年間のファウンデーション・プログラムを半分以下の期間で終えられるように準備します。

NIC修了後、4月から7月、リベラルアーツ・カリキュラムとして、社会学・心理学、メディア、政治学・国際関係学、ビジネス・経済学の分野で10科目を総合的に学びます。そのため、大学で専攻できる学部は、ビジネス系、社会学系、心理学、考古学、コンピュータ・サイエンスなど多岐に渡ります。

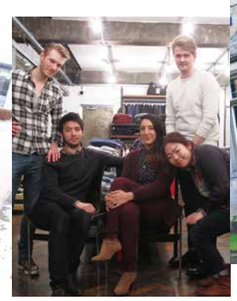
受講者一人ひとりへの十分な教育、出願やVISAの手続きなど、学生たちの学習・進学をサポートし、希望する大学の進学へと導きます。

合格実績大学 2017-23　★はRussell Group(アイビーリーグのUK版)

さまざな大学との進学保証協定を結んでいるため、だれでもイギリス国立大学に進学することか可能です。

Aberystwyth University / Abertay University / Anglia Ruskin University / Bangor University / Bath Spa University / University of Bedfordshire / University of Birmingham★ / Birmingham City University / Bishop Grosseteste University / University of Brighton / Bournemouth University / The University of Buckingham / Cardiff University★ / University of Chichester / Canterbury Christ Church University / University of Central Lancashire / University Centre Askham Bryan / University of Chester / Coventry University / University for the Creative Arts / University of Cumbria / University of East Anglia / University of East London / University of Essex / University of Exeter★ / Falmouth University / University of Gloucestershire / University of Glasgow★ / University of Hull / Keele University / University of Leeds★ / Leeds Beckett University / Liverpool Hope University / Manchester Metropolitan University / University of Northampton / Northumbria University / Oxford Brookes University / University of Portsmouth / University of Reading / Robert Gordon University / SOAS University of London / Solent University / University of South Wales / Swansea University / University of Sussex / University of Winchester / University of Wolverhampton / University of Worcester / Writtle University College

NIC UK Foundationを一定レベルで修了した学生は、下記大学への進学が保証されています。
進学保証大学：◎University of East Anglia, ◎University of Essex, ◎Coventry University, ◎Aberystwyth University, ◎University College Birmingham, ◎University for the Creative Arts, ◎University of the West of England, ◎University of Winchester, ◎Sunway University(マレーシア)



急速に進化する「医学」への道。「偏差値無用」の海外大学の医学部で、医師になる！

◎「医学部進学はとても狭き門。入学できるはずがない。」
◎「医師になるためには、日本の大学の医学部に必ず入学しなければならない。」
◎「まず、医学部の学費って、そもそもとっても高いのでは？」など

特に、日本の私立大学の医学部は、難関かつ学費が高額なため、
進学をあきらめる方もたくさん、いらっしゃるかもしれません。

例えば、あなたが医師になるためには、海外の大学の医学部に入学する、という道があることを、ご存知でしょうか？

海外の大学の医学部は、日本の大学の医学部とは違い、「偏差値」がありません。
なかには比較的入学の「難易度が低く」、「学費も安い」大学も、あることで知られています。
また、海外の医師免許を取得後に、「日本の医師免許の取得も可能」であり、
海外だけでなく、日本でも医師として活躍ができます。

日本の医学部の高額な学費や、現段階での学力や偏差値だけで“お医者さんになりたい”という
大きな夢を諦めかけている方に、今回は、「海外の大学の医学部」についてご紹介します。

Education Planning　進学チャート

イギリス　セントラルランカシャー大学への進学

NIC 4月～翌年4月（1年間） → プレメディカル・サマープリッジプログラム 5月～8月 → 9月渡航 → Foundation 9月～翌年8月 → 大学学部専門課程（5年） → 卒業

マルタ　マルタ大学への進学

NIC 4月～翌年4月（1年間） → プレメディカル・サマープリッジプログラム 5月～8月 → 9月渡航 → Foundation 9月～翌年6月 → 大学学部専門課程（5年） → 卒業

グレナダ　セント・ジョージ大学医学部・獣医学部への進学

NIC 1年間 → プレメディカル・サマープリッジプログラム 5月～8月 → 5月~8月渡航 → 医学部（6年-8年）・獣医学部（5年-7年）
期間は、高校での履修科目や成績による。 → 卒業

ブルガリア　ブルガリア国立医科大学（6校）、獣医科大学（2校）への進学

NIC 1年間 → プレメディカル・サマープリッジプログラム 5月～8月 → 8月渡航 → 入学試験（生物・化学） → 大学学部専門課程（6年） → 卒業

先輩からのメッセージ

あきらめかけた医学の道をすすんでいます！

幼い頃から医師である父に憧れて医師になりたいと思ってきました。高校一年生の頃、私の故郷宮城県気仙沼市は東日本大震災に見舞われ、父の診療所、自宅、父方の祖父母の家、そして大好きな気仙沼を一瞬の津波で失いました。地震発生から３日後、自分自身が被災者にも関わらず避難所で医師として避難してきた方々の救護活動をしていた父の姿を見て、尚一層医師に医師になる志を強くしました。その後は母方の祖父母の家に居候をし、生活を支えるため外で働く両親に変わり家事や祖父母の介護をし、とても勉強に集中できる環境ではありませんでした。日本の医学部を受験しましたが実力が及びませんでした。高校卒業後は医師のなる夢を諦めず、浪人という道を選びました。そして自分はこのままでいいのか、医師にならず別の道を歩む人生もあるのではないかと日々悩みながら生活を送っていました。そんな中、母がNICのことを見つけ教えてくれました。小さい頃から海外に行く機会を与えてくれた両親のおかげで、将来医師として海外で働きたいと思っていた私にとってNICはとても魅力的で、すぐに入学することを決めました。

NICでの１年間は私にとってとても充実したものでした。様々な目標を持つクラスメイトに刺激を受け、毎日出されるたくさんの宿題に時には睡眠時間を削り、仲間と共に協力し、切磋琢磨しながら１年間英語漬けの毎日を過ごしました。このNICでの経験がイギリス留学において大いに私を助けてくれました。私が進学したUniversity of Central LancashireのMedicine foundation programmで は、生物、化学、数学、英語の授業をはじめ、イギリスの医療の現状や医師になる上でどのように患者と接するべきかなどを学ぶ授業もありました。また、解剖の授業もあり、とても為になりました。毎日とても早いスピードで進む授業に追いつく上で必要な英語力はNICで培ったものでした。どんなに辛くとも、NICでの日々を乗り越えられたということが自分にとって自信になりました。無事にfoundationを終了することができ、９月からuniversity of Central Lancashireの医学部で勉強することになります。

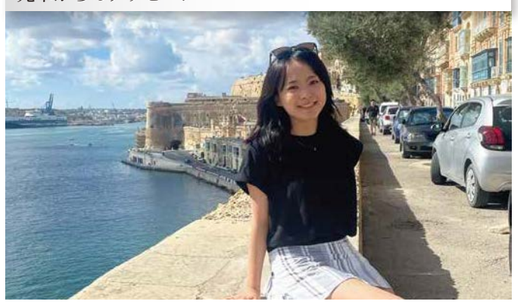
私がここまでこれたのは、支えてくれる家族の存在があるからです。同年代の子達とは違う生き方を選択し、家族にはたくさん迷惑を掛けてきました。それでも私の夢を応援し、そっと優しく背中を押し、イギリスに送り出してくれた家族には感謝してもしきれないです。また、NICで熱心に指導をしてくださった先生方、そして私にイギリスで医学の勉強するチャンスを与えてくれた染谷さんはじめとするNICのスタッフの皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

日本で医学部を目指している学生の皆さん、医師になる道は日本だけではありません。常に高い目標を持つ海外の学生さんと共に海外で医学を勉強することは毎日とても刺激的で、自分を成長させてくれます。NICは様々な方法で医学を学ぶ道筋を示してくれます。また、医学だけではなく、たくさんの先輩方が様々な学問を学ぶ道しるべを作ってくれています。アジアの小さな島、日本から飛び出し、海外で学ぶことの素晴らしさや楽しさを、ぜひ海外留学をしたいと考えている全ての学生さんに体験していただきたいです。

ようやく夢の実現へのスタートラインに立てました。私は本当に人に恵まれ、たくさんの人に支えられてきました。今度は私が医師になり、恩返しをする番です。このチャンスを無駄にすることなく、多くの事を学び、経験し、日本だけではなく海外で活躍できる医師になりたいと思います。

志田 晶さん
宮城県立気仙沼高校出身
NIC東京校第30期生
英国立セントラル・ランカシャー大学 医学部在学中

先輩からのメッセージ



４歳からの夢だった医学への道へ進み、充実した環境で学べている今、とても幸せです。

マルタ大学医学部に進学している３３期生の宮本彩加です。NIC に2020年の４月に入学し、2021年の９月からマルタで生活しています。

NICでの日々は今の私にとってより良いものとなりました。NICの一年間は、日々課題に追われ、医学部に行くために高いGPAを保てるように努力していました。その日々の努力は、毎日の積み重ねの勉強が必要な今の私にとって、大きな助けになっているとともに、自信を持って勉強できるようになりました。

マルタ大学での学生生活は、とても忙しいですが充実しています。

私の場合、平日は毎日８：00－15：00まで授業があります。課題は基本ありませんが、その代わり１月と６月の試験の成績のみで進級できるかが決まります。そのため、日々の授業の復習がとても重要になってきます。そして、テストの難易度も高く問題量も多いため、スムーズに解答できるように練習しておく必要があり、教授の話を耳で聞き取り、自分の言葉で瞬時に書き起こす必要があります。

NICでの一年間の授業で、単語量や英語を耳にする機会が増えたことで、リスニングレベルも上がり、マルタ大学の授業での専門用語の多さ、説明のスピードの速さにも対応できます（ついていくのが精一杯の時もありますが 笑）。マルタ大学での学生生活はとても忙しいですが、充実しています。

受け身ではなく、食らいつき、自ら率先して学ぶ環境はNICでもマルタ大学でも同じです。4歳からの夢だった医学への道へ進み、充実した環境で学べている今、とても幸せです。

宮本 彩加さん
岩手県・盛岡中央高校出身
NIC東京校第33期生
マルタ大学医学部在学中

「偏差値無用」の海外大学の医学部で、医師になる！

イギリス United Kingdom

UCLan MBBS セントラルランカシャー大学

セントラルランカシャー大学は留学生対象の医学部で、学生は１年目から患者に接して学ぶことができます。クラスは少人数制、提携しているイギリス国営医療サービスを受けれる病院で実習を行います。
また、世界レベルの設備が整っており、あらゆる角度で実践に近い経験を積むことができ、現場に出るための万全のの準備をすることができます。

◎学費（年間授業料）：ファンデーション ¥2,539,365（£19,995）
医学部 ¥4,826,000（£38,000）

マルタ Malta

University of Malta マルタ大学

マルタ大学は400年以上の歴史をもつ国際的な学術交流の中心地となっており、14学部を有する総合大学、マルタ共和国の最高教育機関です。イムシーダのメインキャンパスの他に、首都バレッタ、ゴゾ島にもキャンパスを持ち、約11,000人の学生が学んでいます。そのうち、92カ国から1,000人の留学生が学んでいます。
授業は英語で行われ、公用語は英語とマルタ語なので、生活面でも不便がありません。医学部生は、隣接される国立病院で実習を受けます。医学部、歯学部への進学が可能です。

◎学費（年間授業料）：ファウンデーション ¥1,920,000（EUR16,000）（医学系）
医学部 ¥3,120,000（EUR26,000）（医学部）
歯学部 ¥3,120,000（EUR26,000）（歯学部）

Grenada

St. George’s University セント・ジョージ大学

セントジョージ大学は1976年に設立されました。40年以上にわたり世界で一番多くの医師を輩出しています。世界中から集う優秀な人材の育成を目的とした世界有数の高等教育機関であり、世界140カ国以上からの教員・学生と共に、現代社会におけるグローバルな視野に基づいた教育を行う国際教育機関です。コース内容は、医学部進学課程が1〜3年、そして医学部大学院課程が4年となります。全ての課程を修了し、国家試験に合格するとアメリカでの医師又は医学博士号と修士号を得ることができます。15,000人を超えるのセントジョージ大学医学部の卒業生は、アメリカ全土に加え、イギリス・カナダを含む世界50カ国以上で活躍しています。

◎学費（年間授業料）：医学部進学課程　年間授業料　¥2,711,692（USD25,582）＊最長コース期間３年
医学部卒業までの授業料総額　¥30,191,874（USD284,829）＊４年で修了の場合
¥32,905,686（USD310,431）＊５年で修了の場合
¥35,617,378（USD336,013）＊６年で修了の場合
¥38,329,070（USD361,595）＊７年で修了の場合

Bulgaria

Sofia Medical University ソフィア医科大学

ソフィア医科大学は1917年にソフィア大学の学部の一つとして誕生、第二次世界大戦後に医学部と歯学部をもつカレッジとして独立しました。1925年には、世界で初めて医学部生に向けた専門誌“Premedicus”を発行したことでも知られています。1951年には新たに薬学部が誕生、様々な改革を経て1995年に医科大学に生まれ変わりました。
現在、ソフィア医科大学にはおよそ6,200人の学生が在籍し日々研究に励んでいます。その成果は国際的にも認められており、バルカン半島、EU諸国の教育を牽引する大学として重要な役割を果たしています。

◎学費（年間授業料）：医学部 ¥960,000（EUR8,000）　歯学部 ¥960,000（EUR8,000）　薬学部 ¥720,000（EUR6,000）

Plovdiv Medical University プロヴディフ医科大学

プロヴディフ医科大学は1945年に設立された、4つの学部（医学部、歯学部、薬学部、ヘルスケア学部）からなる公立医科大学で、130人以上の教授と600人以上の助教授がいます。所属する教授全員の研究論文が複数の国際的科学誌やジャーナルに掲載された実績を持っています。3,800人以上の現地生や留学生が在籍し、学士、修士、博士課程で学んでいます。また大学の図書館は170,000冊以上のアカデミックな書籍を所蔵しています。プロヴディブ医科大学は、1959年からブルガリアで高く評価されている医学誌 “Folia Medica” を出版しています。この大学で学ぶ学生は、Minority Scientific Associationによって運営されている「ユース＆サイエンス コンペティション」で研究成果を発表することができます。

◎学費（年間授業料）：医学部 ¥960,000（EUR8,000）　歯学部 ¥960,000（EUR8,000）　薬学部 ¥720,000（EUR6,000）

Varna Medical University ヴァルナ医科大学

ヴァルナ医科大学は1961年に設立されました。医学、歯科学部、薬学、公衆衛生学の優れた修士課程プログラムを提供しています。治療、診断の分野では大学院課程もあります。1961年以降、8351人を超えるブルガリアの学生と、45か国以上977人を超える留学生がヴァルナ医科大学を卒業しています。これまでに、それぞれの分野で広く活躍する教授、准教授、助教授を輩出しています。世界的に知られている科学誌 “Scripta Scientifica Medica” を発行しています。キャンパスは最近ブルガリアの最も美しい街にも選ばれた、ヴァルナの中心部に位置しています。

◎学費（年間授業料）：医学部 ¥960,000（EUR8,000）　歯学部 ¥960,000（EUR8,000）

Trakia University トラキア大学

ブルガリアのスタラ・ザゴラに位置するトラキア大学は、1995年にVeterinary College of Agriculture and Zoologyとヤンボルテクニカルカレッジが合併して誕生しました。6,500人を超える学生と600人の優秀な教授陣が在籍しているほか、年間60人の教授陣を世界中から迎えています。学士、修士ともに60の専攻から選んで学ぶことができ、特に医学部、歯科学部は世界でもトップクラスです。キャンパス内には、300,000冊以上を所蔵する充実した図書館があります。また、キャンパス内4か所にコンピュータ室が設けられており、パソコンが使えずに困ることもありません。素敵なカフェやレストランのほか、学生団体やスポーツクラブなどの活動も充実しています。

◎学費（年間授業料）：医学部 ¥840,000（EUR7,000）　獣医学部 ¥480,000（EUR4,000）

★上記の大学は、すべて、WHOのWorld Directory of Medical Schoolsに登録されており、当該国の医師免許を取得したのちに、日本の医師国家試験を受験可能です。

Human Capital

Faculty 教員紹介（一部）

レベルの高い教授陣

NICでの教授陣の採用は、アメリカの大学と同じ基準によって行われています。
資格に関しては言語学、英語教授法あるいは教育学、コミュニケーションなど関連分野の修士号、博士号を取得していること、実務経験が2年以上のエキスパートであることなど。さらに本学への赴任者には語学教育に加え、他の専門分野でも学位を保有している人が優先して選ばれています。教養科目の教授陣も同様に、各専門分野で修士号、博士号を持ち、大学レベルでの教育実務経験があることが最低基準となっています。

Danny K. HOWARD
ダニー・ハワード
EAP Director
University of Nevada, Reno (USA)

Ray ANDREWS
レイ・アンドリューズ
EAP Program Associate Director
University of Newcastle, upon-tyne (U.K.)

David CHEREPUSCHAK
デービッド・チェレプシャック
University of Victoria (Canada)

John B. CHARLES
ジョン・チャールズ
Temple University (USA)

Andy J. LAWSON
アンディー・ローソン
University of Birmingham (U.K.)

Jack Hayford
ジャック・ヘイフォード
Azusa Pacific University (USA)

Wade Carlton
ウェード・カールトン
University of Missouri,Columbia (USA)

Sandy Totsuka
サンディ・戸塚
Azusa Pacific University(USA)

Human Capital

NICサポート NICサポート体制

留学に対するさまざまな 悩み、不安、要望に私たちが マンツーマンで対応しています。

NICのサポート体制は主にAcademic Matters（勉学面）とLiving Matters（生活面）に分かれます。勉学面では、教授陣のオフィスアワー、個別カウンセリング、チュータリング（個別指導制度）のサポートがあります。生活面では、日本人スタッフによる進路相談、個別カウンセリング、そしてパーソナルアドバイザー制度があります。毎学期末の定期オリエンテーションに加え保護者も含めた渡航前オリエンテーションと、あなたが大学生活で成功し、それぞれの花を咲かせ実を結ぶことができるようにするためのサポート体制です。

Steve BERGHOFF
EAP Director
スティーブ・バーゴフ
Seton Hall University, (USA)

NICにおいてあなたが学期毎に直面する壁には大きく3つあります。クラスの中でも外でも常に存在する「英語」というプレッシャー、外国語を修得する信念と期待にチャレンジするNICの教育制度、そして日本では稀なほど理解と慣れが要求される先生とあなたとの関係を育てる校風。あなたがこれらの壁を克服するのに、定式はありません。しかしながら、これらの過程においてあなたが先生やスタッフとともに様々な経験をすることは、あなたが渡航後現地の大学で直面する問題に対処するためのよい訓練になります。

それは、これまでとは全く異なる思考方法を学んでもらうことであったり、これまで想像もしていなかったような方法で考えるプロセスを学んでもらうことであったり……。そして私の究極の目標は、学生の皆さんが学び続け人生で成功してもらうことです。

NICに入学されるあなたにお伝えしたいことは、ここで提供される学習環境をフル活用していただきたいということです。NICは日本で唯一、留学でアカデミックに成功するために必要な教育を行っている教育機関であり、日々増大するグローバルなチャレンジへの対応力をつけさせる教育機関なのです。外国語、特に英語力の修得は現在のグローバル社会において必須のことになっています。あなたはNICで学ぶことで、高等教育を受けるという、人生でもっとも重要な場所で生き抜くことができるでしょう。

カウンセリング／進路相談／チュータリング（個別指導）

NICでは、日本人スタッフによるカウンセリングを授業前、授業後のいつでも行っています。相談内容は、進学先大学や学部学科の選択に関する進路相談、勉強方法や人間関係、将来の不安や夢など様々です。私たちはカウンセリングの基本である3K（声をかける、気にかける、関心を持つ）を大切にしています。学内ではカウンセリングに来ない学生に対しても、いつも声かけをして彼らの反応から現在の気持ちを察して、必要に応じて話を聞き出しています。

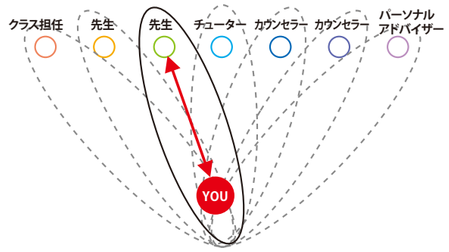
また常に関心を持つことで、彼らも何でも話しやすい雰囲気やよりよい関係を築けるように心がけています。

カウンセリングとは聞くだけの一方的なものではなく、お互いが協力してそれぞれの問題を解決していくものだと思っています。カウンセラーの一言が彼らに大きな勇気や立ち直るきっかけを与えることも多くあります。私たちカウンセラーも日々鍛錬をして、どんな相談にも乗れるようにトレーニングを重ねています。

NICに入学したら、どんな相談でもいいので、いつでも話に来てください。

Shizuka Okochi
大河内 静
カリフォルニア州立シトラスカレッジ卒業
東京校職員・NIC28期生

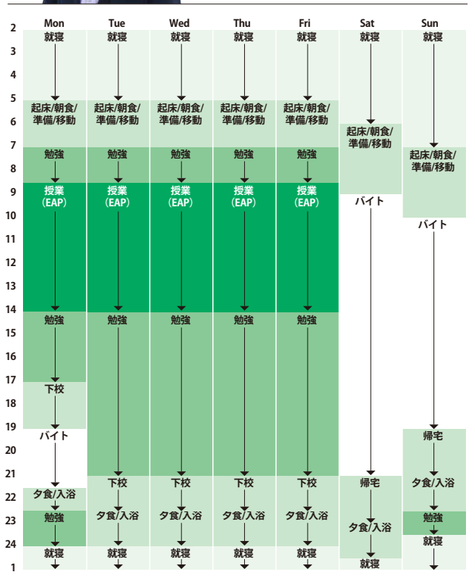
Estelle ROBIN
エステル・ロビン
Tutor



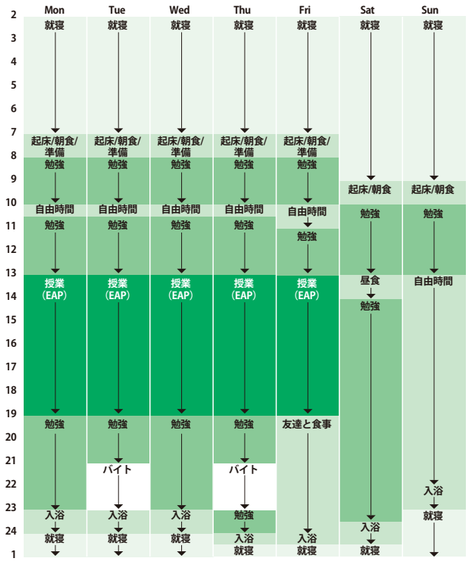
学生は一人ひとり苦手なポイントが異なります。チュータリングセンターでは、すべてマンツーマンであなたの苦手なところを克服できるよう、きめ細かくアドバイスしています。最終的にはあなたが独立し、自信をもてるようになるためにサポートします。

在校生の1週間スケジュール（例）

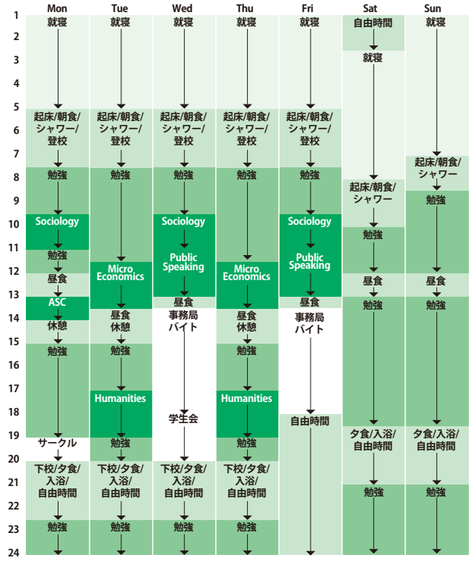
福島 綜一郎
長崎県 私立青雲高校出身



伊賀 麻里沙
香川県・香川誠陵高校出身



長田 諒
北海道・国立函館工業高等専門学校出身



Campus Life

NICでのキャンパスライフ

Student Clubs

学生達は忙しい学業のあい間をぬって、
クラブ活動に励み、学生同志の絆を深めています。

Outing

Scholorship NICでの特別奨学金制度 ★すべて返済不要

NICでの奨学金受賞者は、成績ならびに、人物評価、担当講師からの推薦状、課外活動内容、志望理由書などを提出し、NIC奨学生選考委員会が審査して決定しています。

■奨学金授与大学 2017年度（一部）

- University of Nevada, Reno
- California State University, Chico
- Marshall University（ウェストバージニア州）
- University of South Florida
- Diablo Valley College
- Shasta College
- Butte College
- Citrus College
- Orange Coast College
- University of London
- Coventry University
- University of Central Lancashire
- Lancashire University
- University of Surrey
- University of Sheffield
- University of Amsterdam
- Bellerbys College
- CATS Colleges

★受給額は毎年変更されます。
★その他の奨学金についてはお問い合せください。

NIC転換教育®を支えるHardware

Campus/Facilities

施設紹介

NIC東京校 本館 NIC Main Building

6F
ミーティングルーム/茶道教室

5F
メディアセンター/
ICT Laboratory(コンピュータールーム)

4F
事務局/教員室
カウンセリングルーム

3F
教室/セミナールーム/
ダンスルーム

2F
教室
チュータリングセンター

Main Entrance

1F
スチューデントラウンジ
（Music & Art Space）

NIC大阪校

Quiet Room
静かに勉強したい人の為の勉強室

広いラウンジが
1Fと2Fにあります。

大阪校を支援して
下さる方々から寄付された
iMacが設置されています。
学生は自由に利用できます。

授業はすべて18名以下の少人数制。
積極的に発言することが求められます。

◎大阪校入学者全員にノートパソコン無料贈呈

大阪校入学者全員にノートパソコン（Windows PC）を無料贈呈いたします。校舎内は、無線 LAN（WiFi）を無料で利用できます。また、スターバックスなどの学校外でも WiFi を利用できます。

現地でのキャンパスライフ＆サポート

Campus Life & Support

キャンパスライフを彩るさまざまなイベントと毎日の生活をサポートするスチューデント・サービス

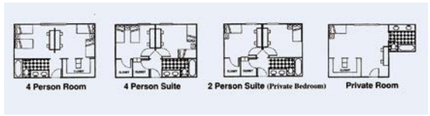
欧米は、文字通り実力社会。たとえば高校生でも実力さえあれば、大学の履修を始められます。逆に、単位が取れない大学生は退学という厳しい処分……。
だからといって、勉強ばかりしているわけではありません。息を抜くことも心得ています。
各大学のキャンパスには、学生生活を心ゆくまで楽しめるよう、さまざまな設備や心底エンジョイできるアイデアにあふれた催しがいっぱいです。

現地の住居や食事について

★寮

キャンパス内の寮には、様々なタイプがありますが、いずれも24時間専門のディレクターが常駐しています。カーペット、空調も完備されています。家具はベッド、デスク・チェア、書棚、ドレッサー、クローゼットなど、生活に必要なものはすべてそろっています。枕やふとん、タオルなどは安価で購入できます。寮にはコンピュータルームが完備されており、インターネットも常時使用できます。その他寮内には、ダイニングルーム、スタディラウンジ、ＴＶルーム、ランドリー、フォトラボラトリーなどがあり、ミニキッチンやサウナを備えた寮もあります。食事は、キャンパス内のカフェテリア、レストランでとることができます。

◎カリフォルニア州立大学チコ校/学生寮間取り図 （例）



◎カリフォルニア州立大学フレズノ校/学生寮間取り図 （例）

■ホームステイ

大学もしくは大学と提携している業者が、ホームステイを紹介しています。2年制大学の場合はホームステイから始まることが多いです。通常は学期間ごとの契約となります。また、冬休みや感謝祭などの時期のショートステイプログラムもあります。

■アパートメント（シェアハウス）

キャンパス外にもアパートメント、民間の学生寮などが多数あります。自炊ができるので費用面では、学生寮やホームステイよりも経済的です。キャンパス外といっても道を隔てた徒歩数分といったところに点在しているので、キャンパス内の寮に一定期間滞在した後、キャンパス外で生活することも自己管理能力を身につける良い経験となるでしょう。

現地での医療制度について

■Health Center & Insurance

キャンパス内には医療センターがあります。小額の健康管理費で診療や処方箋を受けられます。また大きなけがや病気などの場合には総合病院や民間の医療機関を利用します。アメリカの場合は国民保険制度がないため、留学生の場合は、強制的に保険に加入する場合もあります。また渡航前に留学生保険に加入することは必須です。イギリスの場合はNHS、オーストラリアの場合OSHCなどの現地での保険に加入でき、医師の診察費などはカバーされますが、万が一のことも考慮し、民間の医療保険に加入することは賢明であるといえます。

現地でのアルバイト

留学生でもアルバイトが認められています。カフェテリア、図書館、事務局、教授のアシスタントなどさまざまな職種があります。アメリカの大学では、留学生のアルバイトは学内のみですが、特別に許可を得た場合には学外でも働くことができます。留学生のアルバイトは法律により週20時間以内と決められています。

※アメリカ:原則としてキャンパス内のみ。許可を得れば学外でも可能。週20時間以内
※イギリス・オーストラリア:キャンパス内外問わず週20時間以内

■キャンパス内でのアルバイト(Campus jobs)

キャンパス内でのアルバイトには、図書館での書庫整理や受付、事務所の手伝い、チューター、ラボアシスタント、メンテナンス・アシスタント、フードサービス業(カフェテリア、学内スーパーマーケット)、キャッシャーなどがあり、バラエティーに富んだ仕事を提供しています。

★寮長制度

キャンパス内の学生寮で寮長をすることで寮費食費が全額免除となります。

奨学金について

■University Scholarship Program（返済不要）

留学生も奨学金を受けることができます。種類は多く、一般的には年間$500～$2,500で平均成績がB以上であれば、誰でも申請できます。この他、大学に特別の貢献をしたり、公的な役職に就いたり、特に優秀な成績をおさめた場合に授業料の一部、あるいは全額が免除される制度もあります。

★日本学生支援機構（旧日本育英会）の奨学金

欧米の大学および大学院の進学者は、NICでの1年間の課程を修了後、渡航後に日本学生支援機構の第二種奨学金を利用できます。本学在学中に申請、そして修了後、渡米後からの受給となります。貸与額は月額（3万円・5万円・8万円・10万円・12万円）からの選択制となります。

学業以外のアクティビティについて

■インターナショナル・クラブ

スチューデント・アクティビティーズ・オフィスは、文化系・学術系の250以上の団体・サークルを管理しています。また、学生会や諸委員会なども管理し、クラス以外の学生生活を発展させる手助けをしています。各団体・サークルは、学生によって運営されています。各団体が教授や職員を顧問として迎え、財務管理から団体の運営まで、学生自身によって行われます。

■レクリエーショナル・スポーツ

サッカー、バスケットボール、ソフトボール、フラッグフットボール、ホッケーなどからサイクリング、ボクシング、空手、スキーレーシング、アルティメット・フリスビー、パイクボロ、ボールルームダンスなど、登録されているだけで130～200以上のスポーツサークルがあります。学生のみならず、教授や教職員も参加し、活発な活動を行っています。50以上のリーグ、トーナメント、スペシャルイベント、オープンプログラムがあります。

★スポーツ・レクリエーション・センター

オリンピックサイズの室内プール、テニスコート、体育館、スカッシュ、ラケットボール、ハンドボール、バレーボール、バスケットボール、フィットネスジム、シャワールーム、サウナルームなどの設備があり、学生やビジターも利用できます。ボールやラケット、自転車、スキー用具などのスポーツ用具やタオルの貸し出しもしています。

ヨーロッパやアジアの大学との交換留学制度

■Year Abroad Study

オーストラリア、ブラジル、カナダ、デンマーク、フランス、ドイツ、イスラエル、イタリア、メキシコ、ニュージーランド、スペイン、スウェーデン、台湾、ジンバブエ、イギリスでの1年間のプログラム。美術史、コミュニケーション、国際経営学、教育学、社会科学全般、外国語、体育、国際関係、国際開発、地域研究などのクラスを学ぶことができます。

■University Studies Abroad Consortium（USAC）

USACはスペイン、フランス、イタリア、ドイツ、チリ、コスタリカ、イングランド、オーストラリアなどへ1学期間または1年間の交換留学を行うプログラムです。外国語に加え、歴史、人類学、美術史、文学、教育学、国際経営学、国際経済学、政治学などを学ぶことができます。授業はすべて英語で行われます。

■National Student Exchange Consortium

米国大学110校で構成されるNSEC Consortiumによって、グアム、プエルトリコ、ヴァージン諸島を含む、45の州の代表的な地域で、最高2学期間、新しい学術的、地理的、文化的、社会的、政治的環境で、学ぶことができます。たとえば、カリフォルニア州立大学チコ校の学生がオレゴン大学で学ぶことができる、というものです。この場合、チコ校の学籍はそのまま維持し、オレゴン大学で取得した単位も、すべてチコ校での卒業単位として認められます。

保護者の皆様へ

How much is it? 海外の大学ではいくらかかるの?

保護者の皆様につきましては、お子様を海外に送るにあたり、
いったいどれくらい必要なのかが一番気になるポイントだと思います。
今回は、NIC大阪校生の2017年〜2019年の主な進学先をもとに各大学の年間授業料をお知らせします。

国	大学名	通貨単位	年間授業料	円換算
Porland	Jagiellonian University	€	3,000	¥363,000
USA	SUNY Genesee Community College	$	5,260	¥568,080
Spain	HTL International School of Hospitality, Hotel and Tourism	€	5,700	¥689,700
USA	SUNY Mohawk Valley Community College	$	6,892	¥744,336
USA	Minnesota State University Moorhead	$	7,410	¥800,280
Italy	Florence Design Academy	€	6,850	¥828,850
France	ESC Clermont School of Management	€	7,000	¥847,000
USA	St. Cloud State University	$	7,918	¥855,144
USA	Kapiolani Community College	$	8,280	¥894,240
USA	Shasta College	$	8,400	¥907,200
USA	Minnesota State University Mankato	$	8,840	¥954,720
USA	Santa Monica College	$	8,880	¥959,040
Bulgaria	Medical University of Sofia	€	8,000	¥968,000
Netherland	Maastricht University	€	8,000	¥968,000
France	International Fashion Academy Paris	€	8,000	¥968,000
France	AIM International Tourism and Management Academy	€	8,000	¥968,000
USA	Butte College	$	9,330	¥1,007,640
USA	Olympic College	$	9,459	¥1,021,572
USA	Orange Coast College	$	9,480	¥1,023,840
USA	South Puget Sound Commnity College	$	9,570	¥1,033,560
USA	Diablo Valley College	$	9,630	¥1,040,040
USA	SUNY Rockland Community College	$	9,824	¥1,060,992
USA	Citrus College	$	9,840	¥1,062,720
USA	Santa Barbara City College	$	9,930	¥1,072,440
USA	Fullerton College	$	9,930	¥1,072,440
USA	Skagit Valley College	$	10,230	¥1,104,840
Netherland	University of Amsterdam	€	9,280	¥1,122,880
USA	Lane Community College	$	10,500	¥1,134,000
USA	College of Southern Nevada	$	10,600	¥1,144,800
USA	Truckee Meadows Community College	$	10,768	¥1,162,944
France	IESEG School of Management	€	9,925	¥1,200,925
Monaco	International University of Monaco	€	10,200	¥1,234,200
USA	Marshall University	$	13,480	¥1,455,840
UK	University of Central Lancashire	£	12,450	¥1,668,300
AUS	University of Western Australia	$(AUD)	23,250	¥1,767,000
UK	Bournemouth University	£	13,750	¥1,842,500
USA	University of South Florida	$	17,324	¥1,870,992
UK	Manchester Metropolitan University	£	14,500	¥1,943,000
UK	University of Hull（理系）	£	14,985	¥2,007,990
NZ	University of Otago	$(NZ)	29,952	¥2,186,496
UK	Arts University Bournemouth	£	16,950	¥2,271,300
UK	University of Sussex（文系）	£	17,200	¥2,304,800
UK	University of Sheffield（文系）	£	17,600	¥2,358,400
UK	University of Sussex（理系）	£	18,500	¥2,479,000
USA	Hawaii Pacific University	$	25,630	¥2,768,040
USA	Academy of Art University	$	26,147	¥2,823,876
USA	George Mason University	$	35,922	¥3,879,576
Switzerland	Swiss Hotel Management School	CHF	35,500	¥3,905,000

※生活費は、地域や住まいの種類によりますので、省略いたします。スイスホテルマネージメントスクールのみ寮費食費教材費などを含んだ金額です。
1米ドル108円、1ユーロ121円、1ポンド134円、スイスフラン110円、1豪ドル76円、1NZドル73円で換算

奨学金の種類

1 日本で申し込めるもの

例 **●貸与型奨学金**
日本学生支援機構第二種奨学金（海外用）
支給額：月額3万〜12万円まで（年間144万円以内）
NIC在学中に申込みを行います。

その他各地方自治体、民間団体の各種奨学金が利用できます。
詳しくは **http://ryugaku.jasso.go.jp/publication/pamphlet/** をご覧ください。

●給付型奨学金

・NIC生特別奨学金
NICでの成績も含めた実績を元に進学先大学から奨学金が支給され、支払うべき授業料や寮費などが一部免除されます。

・ブリティッシュ・カウンシル IELTS賞
IELTSの成績を基準に、30万円〜進学先大学の初年度学費全額免除まで　**http://www.ieltsasia.org/ielts-prize/japan/**

・日本学生支援機構第二種奨学金（海外用）
支給額：授業料250万円までプラス生活費（国により異なる）を国から給付

その他各地方自治体、民間団体の各種奨学金が利用できます。
http://ryugaku.jasso.go.jp/publication/pamphlet/

2 進学先大学で申し込めるもの

進学先大学で申し込める奨学金はすべて給付型で、返済の必要がありません。留学生でも申し込める奨学金は多数あり、
500〜2000ドルの奨学金から全額免除までいろいろな種類があります。NIC生の多くが、このような奨学金を得ています。

運命を変える、本気の留学

あなたは何を学びたいですか？
やりたいことが決まっている人も、まだ決まっていない人も、
海外の大学なら、もっと欲張れる！ 文理医工芸640以上の専攻分野!!

■獣医学 ■看護学 ■薬学 ■医学 ■歯学 ■法学 ■建築学 ■心理学・カウンセリング学・音楽療法・美術療法 ■経済学・経営学・会計学 ■政治学・国際関係学・開発学・平和紛争解決学 ■物理学・宇宙物理学 ■生物学・化学・バイオテクノロジー ■コミュニケーション・ジャーナリズム ■音楽・演劇・ダンス ■農学・環境科学 ■ホテル経営学・観光学・エアライン ■外国語（フランス語・スペイン語・ドイツ語・中国語など） ■アート＆デザイン・映像・映画（ファインアート・ファッション・グラフィック・3D・写真など） ■教育学・教員養成 ■アスレチックトレーニング・スポーツリハビリテーション ■工学・エンジニアリング ■航空学・パイロット・・・など

1 アメリカの大学は、3年生になる前までに学部学科を決めればいい。

日本の大学と異なり、アメリカの大学は入学前に、必ずしも学部学科を決めなくてもよいことになっています。たとえばあなたが高校で文系だった場合でも大学で理系を専攻することができます。学部学科を決めて入学した場合にも、入学後の変更が容易にできます。 実際に、アメリカ人学生の場合も約50%が入学後に専攻を変えています（カリフォルニア州立大学チコ校の場合）。

獣医師

オーストラリア国立
シドニー大学
■獣医学部

佐藤 理恵さん
岡山県・岡山白陵高校出身
NIC第20期生

海洋生物学者

カリフォルニア大学
サンタクルーズ校
■海洋分子微生物研究所勤務
■同大学海洋生物学部卒業

落合 真理さん　愛知県・中京大学附属中京高校出身　NIC第14期生

教員

オーストラリア国立
モナシュ大学
■教育学部初等教育学科卒業

川口 由佳子さん
富山県立高岡南高校出身　NIC第19期生

薬剤師

イギリス国立バース大学
■薬学部（学部3年＋大学院1年＝4年制コース）

小林 豊明さん　大阪桐蔭高校出身　NIC第18期生

弁護士

クリーブランド大学
■法科大学院卒業
ネバダ州立大学リノ校
■犯罪法学部卒業

オンキヨー 株式会社
総務部法務担当 ワシントン州弁護士

岡本 泰昌さん
山口県立山口高等学校出身　NIC第2期生

野生生物学者

オーストラリア国立
ウェスタンオーストラリア大学
■野生生物管理学博士課程在籍
■野生生物管理学科卒業

横地 香織さん　福岡県・筑紫女学園高校出身　NIC第15期生

パイロット

フロリダ州
エンブリーリドル航空大学
■航空学部卒業

エクストラエアウェイズ（XTRA AIRWAYS）
ジャンボジェット機パイロット

大澤 一正さん　静岡県・常葉学園橘高等学校出身　NIC第1期生

2 やりたいことが2つある？だったら両方学ぼう!

アメリカの大学では「ダブルメジャー」、イギリスの大学では「コンバインド・ディグリー」といって、二つの専攻を同時に学ぶことができます。もちろん文系理系の垣根を越えて学ぶこともできます。
また、一つ目の専攻を大きく（主専攻）、二つ目の専攻を小さく（副専攻）学ぶこともできます。これをアメリカの大学では「メジャー」「マイナー」と呼び分けます。イギリスの大学ではPsychology with Businessのように、withの前が主専攻、後ろが副専攻となっています。すなわち心理学をメジャーに、そしてビジネスをマイナーとして学ぶことができます。

3 アメリカ⇔イギリス⇔オーストラリア⇔アメリカの交換留学もできる。

海外の大学では在学中の交換留学が盛んに行われています。たとえばアメリカの大学では世界の大学と提携を結び、卒業を遅らせることなく、1学期間もしくは1年間の交換留学ができるシステムがあります。また、イギリスのロンドン大学SOAS校で学んでいたNIC生の一人は、1年目をSOAS校で学び、2年目にUCLA（カリフォルニア大学ロサンジェルス校）で学び、そして最終学年をSOAS校で過ごしました。こういった柔軟な教育制度も、日本の大学にはあまり見られない魅力的な制度です。

看護師

ネバダ州立大学リノ校
■看護学部卒業

UCSF Medical Center
カリフォルニア大学サンフランシスコ校
医学部付属病院
臨床看護師

村田 奈美さん
千葉県・成田高等学校出身　NIC第9期生

セラピスト

カリフォルニア州
パシフィック大学大学院
■心理学部応用行動分析学科卒業
ネバダ州立大学リノ校
■心理学部卒業

Behavioral &
Educational Consulting, Japan
行動スペシャリスト・セラピスト・日本心理学会認定心理士

上村 裕章さん　神奈川県・逗子開成高等学校出身　NIC第10期生

ホテル・エアライン・レストラン

ネバダ州立大学
ラスベガス校
■ホテル経営学部卒業

アウトバックステーキハウス
六本木店総支配人（General Manager）

西村 学さん
栃木県・佐野日本大学高等学校出身
NIC第10期生

ネバダ州
サザンネバダ・カレッジ
■観光学科卒業

ANA エアサービス東京株式会社
ANA 受託外資系航空会社担当
OJTインストラクター

鎌田 幸江さん
千葉県立松戸国際高等学校出身　NIC第12期生

建築士

カリフォルニア大学
バークレー校
■建築学部卒業

田中 彩子さん　東京都・晃華学園高校出身　NIC第16期生

映画・アート・建築

イギリス国立
キングストン大学
■グラフィック＆写真専攻

菅原 舞子さん
宇都宮短期大学付属高校出身　NIC第18期生

映像ディレクター

南カリフォルニア大学
■映画学部制作学科卒業

依田 浩一さん　東京都・堀越高等学校出身　NIC第3期生

4 それぞれの大学で世界に名高い学部学科がある。

海外の大学の場合、日本の大学と違い、入学の難易度や偏差値ではランキングが行われておらず、主に教育内容や研究レベルで序列化されています。また、大学としての知名度は低くても「ジャーナリズムを学ぶならこの大学」「ホテル経営学を学ぶなら○○大学」というように、世界的にも名高い学部学科をもつ大学が数え切れないほどあります。

ニューヨーク大学
■大学院アートセラピー学科卒業

カリフォルニア大学バークレー校
■芸術学部卒業

中山 莉彩さん　東京都・晃華学園高校出身　NIC第14期生

5 卒業後の現地就職も可能

アメリカでは、2年制大学や4年制大学を卒業後「OPT」と言われる、1年間の就業許可を得ることができます。ここで一定の評価を得れば、就業ビザを申請でき、許可を得て継続して働くことができます。

スポーツ医学／スポーツ科学

アラバマ大学
■人間環境科学部
アスレチック・
トレーナー科学卒業

東北楽天ゴールデンイーグルス
リハビリテーションコーディネーター／
アスレティック・トレーナー

関場 大輔さん
宮城県立泉松陵高等学校出身　NIC第5期生

イギリス国立
リバプール・ジョン・ムーアズ大学
■サッカー科学専攻

深澤 佑介さん　静岡県立富士高校出身
NIC第18期生

ファッションデザイナー

イギリス国立
ハートフォードシャー大学
■ファッション専攻

福本 愛梨沙さん
兵庫県立北摂三田高校出身
NIC第17期生

「卒業」したことそのものが、
人間力の指標に。

ジャーナリズム

福岡県

畠中 悠輔さん Yusuke Hatanaka
ネバダ州立大学リノ校 **ジャーナリズム学部 卒業**
福岡大学附属大濠高校出身・NIC第15期生

現在 | TSUTAYA、Tカード等を通してライフスタイルを企画する
カルチュア・コンビニエンス・クラブ 株式会社

看護学

試練があるから、
もっと強くなれる。

北海道

藤田 好美さん Yoshimi Fujita
ネバダ州立大学リノ校 **看護学部 卒業**
北海道室蘭栄高校出身・NIC第15期生

現在 | **日本赤十字社医療センター**
正看護師

中国語

普通、そこそこ、から
抜け出そう。

東京都

高取 咲耶子さん Sakuyako Takatori
カリフォルニア州立大学サンフランシスコ校
人文学部中国語科 卒業
都立翔陽高校出身・NIC第21期生

現在 | **JTにて活躍中**

ダンス

学力よりもやる気

長野県

出田 詩織さん Shiori Ideta
カリフォルニア大学バークレー校
演劇学部 卒業
県立小諸高校音楽科出身・NIC第18期生

映画学

アメリカに来て、明らかに
世界観が変わりました。

東京都

坂田 将哉さん Shoya Sakata
カリフォルニア大学バークレー校
映像メディア学部(副専攻:演劇) 卒業
クラーク記念国際高校出身・NIC第21期生

現在 | **商社にて活躍中**

社会学

勉強以外にも
たくさんいろいろなことを
やってください。

東京都

近松 瑛真さん Emma Chikamatsu
カリフォルニア大学バークレー校
社会学部(副専攻:ジェンダー研究) 卒業
都立国立高校出身・NIC第23期生

現在 | **アメリカNPO団体で活躍中**

グラフィックデザイン

人はみんな違う。

福岡県

渡橋 剛さん Tsuyoshi Orihashi
カリフォルニア州立大学サンディエゴ校
芸術学部グラフィックデザイン学科 卒業
県立八幡高校出身・NIC第16期生

現在 | **L.A. Link Corporation 勤務**

演劇

一歩を踏み出せば
一回り大きな自分に出会える!

福岡県

井ノ口 文葉さん Fumiyo Inokuchi
ネバダ州立大学リノ校 **演劇学部 卒業**
筑紫女学園高校出身・NIC第15期生

現在 | **株式会社 東京舞台照明**

映画学

人生は、アドベンチャー。

千葉県

岡村 裕太さん Yuta Okamura
南カリフォルニア大学 **映画学部 卒業**
山口県立下松高校出身 NIC第19期生

化学・環境学

常に学ぶ姿勢と
謙虚な振る舞い。
それが本当の
グローバルスタンダード。

熊本県

加賀 康朗さん Yasuaki Kaga
マサチューセッツ大学ボストン校**理学部化学科&**
環境科学科ダブルメジャー 卒業
県立人吉高校出身・NIC第20期生

心理学

こっちのお湯は
あつ〜いぞ!

愛知県

岩月 香衣さん Kae Iwatsuki
ボストン大学
心理学部 卒業
県立岡崎高校出身・NIC第21期生

会計学

努力で、環境は
いくらでも変えられる。

神奈川県

貝森 美帆さん Miho Kaimori
ニューヨーク州 私立パークリー大学
会計学部 卒業
県立外語短大付属高校(現:横浜国際高校)出身・NIC第21期生

現在 | **都内メガバンクにて活躍中**

大切なのは「自分の考え」を
「自分の言葉」で伝えられる力です。

ビジネス

栃木県

大塚 直晋さん Naoaki Otsuka
カリフォルニア州立大学サンフランシスコ校
経営学部 卒業
県立宇都宮高校出身・NIC第17期生

現在 | **パナソニック 株式会社**

演劇学

人生は楽しむために、ある。

埼玉県

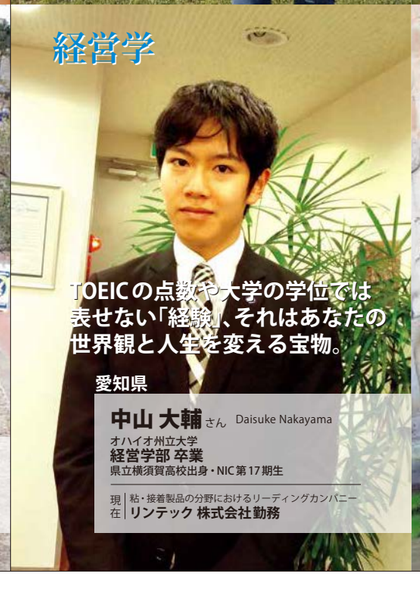
山崎 萌子さん Moeko Yamazaki
カリフォルニア州立大学ノースリッジ校
演劇学部 卒業
県立浦和西高校出身・NIC第20期生

薬学

がんばりが結果に
そのまま結びつく。

愛知県

大橋 慶子さん Keiko Ohashi
カリフォルニア大学バークレー校
自然資源学部 分子毒性研究学科 卒業
滝高校出身・NIC第19期生



経営学

TOEICの点数や大学の学位では
表せない「経験」、それはあなたの
世界観と人生を変える宝物。

愛知県

中山 大輔さん Daisuke Nakayama
オハイオ州立大学
経営学部 卒業
県立横須賀高校出身・NIC第17期生

現在 | 粘・接着製品の分野におけるリーディングカンパニー
リンテック 株式会社勤務

美術&マネージメント

常に学ぶ姿勢と
謙虚な振る舞い。
それが本当の
グローバルスタンダード。

静岡県

堀合 康太さん Kota Horiai
セント・アンドリューズ大学
美術史&マネージメント科
静岡学園高校出身・NIC第23期生

メディア学

行動するかしないか。
それしかない。

香川県

塩津 恵理佳さん Erika Shiotsu
ウェストミンスター大学
現代メディア学部 卒業
県立高松商業高校出身・NIC第22期生

開発学

「自分に正直になったら？」
母の言葉で決意したNIC入学。

神奈川県

川崎 愛子 さん　Aiko Kawasaki
セント・アンドリューズ大学
地学部サステナブル開発学
県立横浜国際高校出身・NIC第23期生

平和学

流れに逆らって生きてみる。
NICはおそらく
唯一そういう人たちを
応援してくれる場所。

神奈川県

小池 亮太 さん　Ryota Koike
ブラッドフォード大学
平和開発学部 卒業
県立大和西高校出身・NIC第22期生

開発学＆言語学

世間が決めた価値観よりも
自分で価値観を見つける。

神奈川県

小倉 あかね さん　Akane Ogura
国立ロンドン大学 SOAS校
開発学＆言語学専攻 卒業
県立市ケ尾高校出身・NIC第18期生

教育学

笑う門に福来る

富山県

川口 由佳子 さん　Yukako Kawaguchi
モナシュ大学
教育学部 初等教育学科 卒業
県立高岡南高校出身・NIC第19期生

現在｜シンガポールのインターナショナルスクールにて教員として活躍中

ホテル経営学

24時間すべてが
ホテルの勉強です。

長野県

塩澤 悠 さん　Yu Shiozawa
スイス ホテルマネージメント スクール
ホスピタリティ・マネージメント学科
県立飯田風越高校出身　NIC第25期生

ホテル経営学

マルチリンガルを武器に
ヨーロッパで働く。

熊本県

平野 春香 さん　Haruka Hirano
セザール・リッツ・カレッジ ル・プブレ校
ホスピタリティ・マネージメント学科
県立熊本北高校出身　NIC第25期生（大阪校第1期生）

心理学

本気の留学なら、
やっぱりNICがいい（笑）。

北海道

木村 麻里美 さん　Arimi Kimura
国立ロンドン・ローハンプトン大学
心理学＆カウンセリング専攻 卒業
道立北見柏陵高校出身・NIC第19期生

ファッション

やりたいことをやろう。
夢はあるだけで素晴らしい。

千葉県

賀川 桜子 さん　Sakurako Kagawa
ロンドン芸術大学ロンドンカレッジオブファッション
ファッションビジネス学科 卒業
千葉経済大学付属高校出身・NIC第22期生

観光学

死ぬほどやっても
「死なない」。

千葉県

近藤 美希 さん　Miki Kondo
国立ハートフォードシャー大学
ビジネス観光学科 卒業
県立柏高校出身・NIC第18期生

ホテル経営学

3、4ヵ国語話せるのが
当たり前の学習環境

東京都

山野 皓平 さん　Kohei Yamano
セザール・リッツ・カレッジ ル・プブレ校
ホスピタリティ・マネージメント学科
明治学院高校出身　NIC第26期生

ホテル経営学

悔いのないように、
一歩踏み出す勇気を。

香川県

合田 智晶 さん　Chiaki Goda
セザール・リッツ・カレッジ ブリッグ校
大学院修士課程 修了
インターナショナルホテルマネージメント＆ツーリズム専攻
香川誠陵高校出身／日本女子大学英文科卒業　NIC第26期生

コミュニケーション学

辛い時、悲しい時は
自分が一番成長している時

大阪

水間 優 さん　Yu Mizuma
ハワイパシフィック大学
コミュニケーション学部
戦略コミュニケーション広報・広告学科 卒業
金蘭千里高校出身　NIC第25期生（大阪校第1期生）

野生生物学

今が一番いい、
と思える人生

福岡県

横地 香織 さん　Kaori Yokochi
ウェスタン・オーストラリア大学
野生生物管理学博士課程 卒業
野生生物管理学科 卒業
筑紫女学園高校出身・NIC第15期生

現在｜オーストラリアにて野生生物学者として活躍中

獣医学

Carpe Diem
（この瞬間を生きる!）

岡山県

佐藤 理恵 さん　Rie Sato
シドニー大学
獣医学部 卒業
岡山白陵高校出身・NIC第20期生

獣医学

人は
変われる

大阪府

川崎 美苗 さん　Minae Kawasaki
シドニー大学
獣医学部 卒業
金光八尾高校出身・NIC第18期生

現在｜鳥取県内にて獣医師として活躍中

国際関係学

アメリカに来て考え方が
やわらかくなった。

沖縄

飯高 衣理奈 さん　Erina Iidaka
ミネソタ州立大学マンケート校
政治学部国際関係学科 卒業
沖縄県立首里高校出身　NIC第23期生

スポーツマネージメント

野球を職業に。

高知

池田 寛 さん　Kan Ikeda
ミネソタ大学ツインシティズ校
教育・人間発達学部スポーツマネージメント学科 卒業
明徳義塾高校出身　NIC第23期生

国際学

英語は使えて
当り前、プラスαを。

千葉

中里 貴裕 さん　Takahiro Nakazato
イギリス国立 コヴェントリー大学
国際学部国際関係学科 卒業
千葉県立船橋高校出身　NIC第25期生

U.S.A.

アメリカには3000を超す大学・高等教育機関があります。
アメリカには全米を6ブロックに分けて大学の質を定期的に審査する
大学認定協会と呼ばれる第三者評価機関があり、この認定協会の認可を受けていることが
大学の質の高さの証明となっています。
例えばネバダ州立大学は米国北西部大学認定協会、カリフォルニア州立大学は
西部大学認定協会の認可校です。
ネバダ州立大学リノ校、ラスベガス校、カリフォルニア州立大学サンディエゴ校は
合衆国の助成を受けて運営されているNational University、その他の
カリフォルニア州立大学も地域で上位にランクされている総合大学です。
その他全米・カナダの250以上の大学へ進学できるプレースメント課程、
UCLA、UCバークレーなど世界に誇るトップスクールへの進学課程など、
学生一人ひとりの希望と適性に合わせた進学プログラムが用意されています。

U.S.A 主要な進学先大学（一部紹介） ★は人気のある専攻分野

University of Nevada, Reno

ネバダ州立大学 リノ校

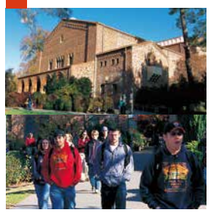
★ビジネス、ジャーナリズム、教育学、心理学、野生生物保護、看護学など

1874年に合衆国政府の助成で設立されたNational University。医学部も含む9学部に大学院も含め18000人以上の学生が学ぶ総合大学で、NICの前身であるネバダ州立大学日本校の本校でもあります。US News & Reports誌の American Best Colleges ランキングにおいて、Tier 1 グループに毎年選ばれており、全米3000を超える大学の中でトップランクの評価を受けています。また、MBAはBusinessweek誌のランキングで全米トップ25のビジネススクールとして評価されています。近年ではスポーツにも力を入れており、NFLやMLBなどのプロ選手も多数輩出しています。

California State University, Chico

カリフォルニア州立大学チコ校

★国際関係、コンピュータサイエンス、コミュニケーション、農業など



1887年に設立されたカリフォルニアで最も伝統のある州立大学の一つ。"チコ"はスペイン語で"小さい"を意味しますが、人口8万人の小さな学園街で、治安のよさで全米トップクラス、また、緑豊かなグリーンキャンパスとして、全米でもっとも美しいキャンパストップ5に選ばれています。コンピュータサイエンス、国際関係学、音響工学、機械工学などは全米トップランクとして高い評価を受けており、コンピュータサイエンス学部では、IBM主催の「Battle of the Brain」世界大会で58位になり、北西部地区代表としては、スタンフォード大学、カナダブリティッシュコロンビア大学などを抑えてトップとなりました。また国際関係学では、毎年モデル国連全国大会に出場しており、最優秀賞を受賞しています。音響工学科では「Shure Fantastic Scholastic Recording Competition」というレコーディング技術の全国大会に出場し、グラミー賞受賞歴のあるプロデューサーやエンジニアが審査員を務める中で全米第2位に輝いています。

San Francisco State University

カリフォルニア州立大学サンフランシスコ校

★映画、ビジネス、国際関係、ブロードキャスティングなど

世界で最も美しい都市のひとつであるサンフランシスコにある大学として、留学生の割合では全米トップクラスとして知られています。元々1899年に教育大学として設立したこともあり、その教育の質では定評があるため、同地域にあるUCバークレーに合格していてもあえてサンフランシスコ校を選ぶ学生も多いことでも知られています。125学科の多彩な専攻分野の中で特に人気のあるのは、経営学、心理学、コミュニケーション・メディア研究学など。民族学部は全米トップランクとして知られ、また、映画学部はアカデミー賞受賞者を、英文学科は、ベストセラー作家を多数輩出しています。

Truckee Meadows Community College

ネバダ州立
トラッキーメドウズ・カレッジ

1971年設立。米国北西部大学認定協会認可のネバダ州立トラッキーメドウズ・カレッジ(TMCC)は、リノ周辺にある4つのキャンパスから構成されています。ネバダ州立大学システムのメンバーとして職業訓練や2年制の準学士号コース、4年制大学編入コースがあります。専攻分野は40以上あり、いずれも質の高い教育を提供しています。学生数は約11,000人。ネバダ州立大学リノ校など4年制大学への編入者も多く、リノ校とはバスで15分程度の距離にあります。TMCCの学生は、医療センター、図書館、そしてレクリエーション施設を利用することができます。ちなみに2002年のTMCC学生会会長、2014年の学生会副会長はNIC出身生が務めています。

Diablo Valley College

カリフォルニア州立ディアブロバレーカレッジ

カリフォルニア州プレザントヒルにある2年制大学。UCバークレーへの編入者数は全米1位として知られています。また、ボストン大学、ブラウン大学、カリフォルニア芸術大学、コーネル大学、インディアナ大学、ジョンズホプキンス大学、ニューヨーク州立大学、イリノイ大学、ミシガン大学、テキサス大学、オレゴン大学など、州立私立を問わず超一流大学への編入実績も多いことで知られています。サンフランシスコ周辺を網羅するBART(ベイエリア高速鉄道)の駅があり、サンフランシスコ国際空港、サンフランシスコ市内、バークレー、オークランド、サンノゼなど周辺地域への移動も非常に便利です。

Orange Coast College

カリフォルニア州立オレンジコーストカレッジ

ロサンゼルスから南東に30分の距離にある町コスタメサにある、全米で最も大きな2年制大学の1つです。過去10年間で16000人以上の学生がカリフォルニア州立大学、およびカリフォルニア大学へ編入しています。また、州内外の有名大学と提携し設立したISDA(International Student Dual Admission Program)では、一定の成績を取ることで、提携している大学への編入が保証されています。

U.S.A 主要な進学先大学（一部紹介）

★は人気のある専攻分野

- University of Nevada, Las Vegas — ネバダ州立大学ラスベガス校 — ★ホスピタリティ、アスレティック・トレーニング、建築など
- University of Southern California — 南カリフォルニア大学 — ★映画、ビジネス、建築、音楽など
- San Diego State University — カリフォルニア州立大学サンディエゴ校 — ★航空宇宙工学、海洋生物学、国際ビジネス、国際紛争解決学など
- California State University Monterey Bay — カリフォルニア州立大学モントレーベイ校 — ★環境学、海洋科学、海洋生物学など
- Oregon State University — オレゴン州立大学 — ★ビジネス、環境学、野生生物学、教育学、コンピューターサイエンスなど
- University of South Florida — 南フロリダ大学 — ★ビジネス、心理学、犯罪学、生医科学など
- Marshall University — マーシャル大学 — ★スポーツマネジメント、アスレティックトレーニング、薬学など
- Colorado State University — コロラド州立大学 — ★農業、工学、音楽、環境化学など
- George Mason University — ジョージメイソン大学 — ★グローバル情勢学、心理学、経済学、紛争解決学など
- Berkeley College — バークレー大学（ニューヨーク） — ★会計学、ビジネス、ファッションビジネスなど
- Boston University — ボストン大学 — ★心理学、国際関係学、生物学など
- University of Massachusets, Boston — マサチューセッツ大学ボストン校 — ★化学、環境学など
- Baruch College, City University of New York — ニューヨーク市立大学バルーク校 — ★ビジネス、会計学など
- University of North Dakota — ノースダコタ大学 — ★航空学、看護学など
- Minnesota State University- Mankato — ミネソタ州立大学マンケート校 — ★経済学、国際関係学、コミュニケーションなど
- University of Hawai'i-Manoa — ハワイ大学マノア校 — ★観光学、経済学、コミュニケーション、海洋生物学など
- University of Hawaii Hilo — ハワイ大学ヒロ校 — ★天文学、海洋科学など
- Hawai'i Pacific University — ハワイパシフィック大学 — ★マスコミュニケーション、TESOL、看護学など
- St. George's University — セントジョージズ医科大学（グレナダ） — ★医学、獣医学

CANADA カナダの大学

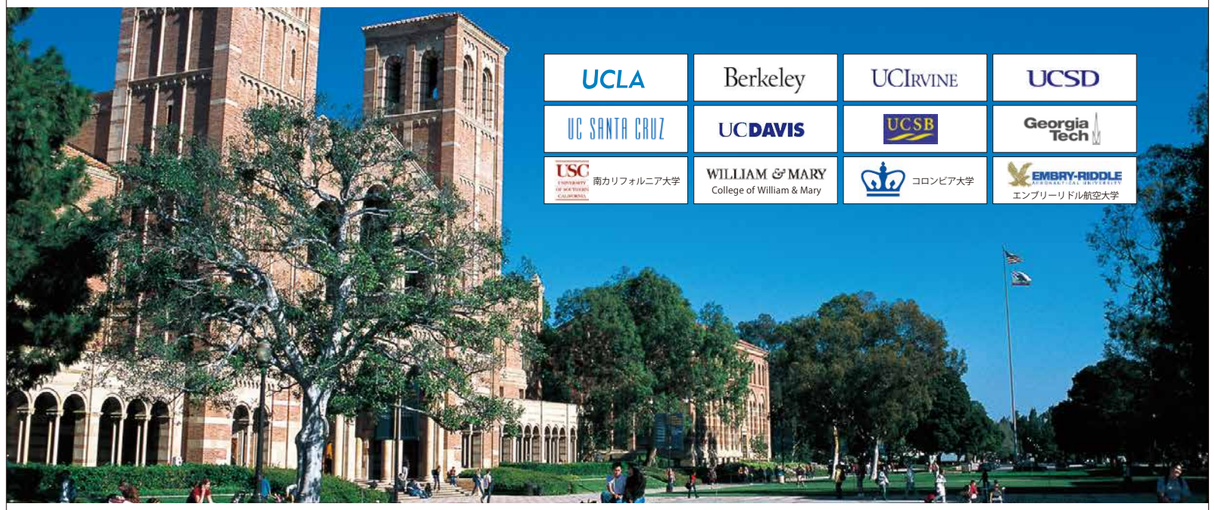
- Royal Roads University — ロイヤル・ローズ大学
- Langara College — ランガラ・カレッジ

U.S.A アメリカの大学（2年制）

- College of Southern Nevada — ネバダ州立サザンネバダ・カレッジ
- Shasta College — カリフォルニア州立シャスタ・カレッジ
- Butte College — カリフォルニア州立ビュートカレッジ
- Santa Rosa Junior College — カリフォルニア州立サンタローザジュニアカレッジ
- Foothill College — カリフォルニア州立フットヒルカレッジ
- De Anza College — カリフォルニア州立デアンザ・カレッジ
- Santa Barbara City College — カリフォルニア州立サンタ・バーバラ・シティ・カレッジ
- Citrus College — カリフォルニア州立シトラスカレッジ
- Santa Monica College — カリフォルニア州立サンタモニカカレッジ
- Grossmont College — カリフォルニア州立グロスモントカレッジ
- South Puget Sound Community College — ワシントン州立サウス・ピュージェット・サウンド・カレッジ
- Skagit Valley College — ワシントン州立スカジットバレーカレッジ
- Olympic College — ワシントン州立オリンピックカレッジ
- Lane Community College — オレゴン州立レーン・カレッジ
- Kapi'olani Community College — ハワイ州立カピオラニ・カレッジ
- SUNY Rockland College — ニューヨーク州立ロックランド・カレッジ

Top School Program

トップスクールプログラム



UCバークレー、UCLAを始めとする、世界のトップスクールへ進学する

トップスクールプログラムとは

世界でもトップランクに位置づけられているUCバークレーやUCLAは、アメリカでも超難関校です。1年次からの入学には、中学、高校での成績審査（オールA＝日本での評定平均5）、SAT（大学入試統一試験）、入学希望理由を書いたエッセイ、留学生の場合TOEFL 550～600点以上のスコアなど、これらすべての基準をクリアしていなければなりません。しかも、入学定員は少なく、州内学生に優先第1位が与えられているため、留学生が1年次に入学することは事実上不可能です。一方、カリフォルニア州立2年制大学からの編入には門戸が開かれているため、本学では長期的な履修計画を立てたトップスクール・プログラムを行っています。これはカリフォルニア州立2年制大学で教養課程を履修し、良い成績を上げて編入するものです。本学との協定校で、州内の2年制大学の中でも多数の学生が編入しているディアブロバレー・カレッジ、デアンザ・カレッジ、オレンジコースト・カレッジなどと連携してこのプログラムを行っています。現在では毎年40名程度がこの制度で3年次よりUCLA、UCバークレー、UCサンディエゴなどのトップスクールに編入しています。これらの3校では、優れた編入カリキュラムが行われているだけでなく、学習指導・個別指導（チュータリング）、履修計画や編入へのアドバイスなど、学生へのサポートも充実しており、編入実績を競い合っています。

Top School ［トップスクール］
トップスクールへ編入

▲ 3年次へ編入

2 years schools ［二年制大学］
Diablo Valley College、De Anza College、Orange Coast Collegeなど（1～2年）

▲ 8月末から

Summer Bridge ［サマーブリッジ・プログラム］
サマーブリッジプログラム（6月～8月）

▲ 1年後に渡米

NIC International College in Japan
日本での1年間（4月～翌年4月）

NIC新プログラム

Ivy Transfer Program
アイビートランスファープログラム

東部の2年制大学と教育提携し、ハーバード、イエール、プリンストンをはじめとするアイビーリーグへの3年次編入プログラムを実施しています。

NIC生のトップスクール卒業実績校リスト（一部紹介）

2020年 世界大学ランキング 1位～55位より　★★★100名以上が卒業　★★50名以上が卒業　★25名以上が卒業
The Times Higher Education World University Rankings 2020より抜粋

NIC実績	順位	大学名（日本語）	大学名（英文）	設置	国名・地域	総合スコア
●	第1位	オックスフォード大学	University of Oxford	公立	イギリス	95.4
	第2位	カリフォルニア工科大学	California Institute of Technology	私立	アメリカ	94.5
●	第3位	ケンブリッジ大学	University of Cambridge	公立	イギリス	94.4
●	第4位	スタンフォード大学	Stanford University	私立	アメリカ	94.3
	第5位	マサチューセッツ工科大学	Massachusetts Institute of Technology	私立	アメリカ	93.6
	第6位	プリンストン大学	Princeton University	私立	アメリカ	93.2
	第7位	ハーバード大学	Harvard University	私立	アメリカ	93.0
	第8位	イェール大学	Yale University	私立	アメリカ	91.7
●	第9位	シカゴ大学	University of Chicago	私立	アメリカ	90.2
●	第10位	インペリアル・カレッジ・ロンドン	Imperial College London	公立	イギリス	89.8
	第11位	ペンシルベニア大学	University of Pennsylvania	私立	アメリカ	89.6
●	第12位	ジョンズ・ホプキンス大学	Johns Hopkins University	私立	アメリカ	89.2
★★ ●	第13位	カリフォルニア大学バークレー校（UCB）	University of California, Berkeley	州立	アメリカ	88.3
	第13位	チューリッヒ工科大学	ETH Zürich - Swiss Federal Institute of Technology Zürich	公立	スイス	88.3
●	第15位	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	University College London	公立	イギリス	87.1
●	第16位	コロンビア大学	Columbia University	私立	アメリカ	87.0
★★★ ●	第17位	カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）	University of California, Los Angeles	公立	アメリカ	86.8
●	第18位	トロント大学	University of Toronto	州立	カナダ	85.5
●	第19位	コーネル大学	Cornell University	私立	アメリカ	85.1
	第20位	デューク大学	Duke University	私立	アメリカ	84.0
●	第21位	ミシガン大学	University of Michigan	州立	アメリカ	83.8
	第22位	ノースウェスタン大学	Northwestern University	私立	アメリカ	83.5
	第23位	清華大学	Tsinghua University	国立	中国	82.6
	第24位	北京大学	Peking University	公立	中国	82.3
	第25位	シンガポール国立大学	National University of Singapore	国立	シンガポール	81.9
●	第26位	ワシントン大学	University of Washington	州立	アメリカ	81.6
●	第27位	カーネギー・メロン大学	Carnegie Mellon University	私立	アメリカ	81.3
●	第27位	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス・アンド・ポリティカルサイエンス	London School of Economics and Political Science	公立	イギリス	81.3
●	第29位	ニューヨーク大学	New York University	私立	アメリカ	81.1
●	第30位	エディンバラ大学	University of Edinburgh	公立	イギリス	79.4
★ ●	第31位	カリフォルニア大学サンディエゴ校	University of California, San Diego	州立	アメリカ	78.8
	第32位	ルートヴィヒ・マクシミリアン大学 ミュンヘン	LMU Munich	公立	ドイツ	77.8
●	第32位	メルボルン大学	University of Melbourne	公立	オーストラリア	77.8
●	第34位	ブリティッシュ・コロンビア大学	University of British Columbia	州立	カナダ	76.3
	第35位	香港大学	University of Hong Kong	公立	香港	75.9
●	第36位	キングス大学 ロンドン	King's College London	公立	イギリス	75.7
●	第36位	東京大学	University of Tokyo	国立	日本	75.7
	第38位	スイス連邦工科大学	École Polytechnique Fédérale de Lausanne	公立	スイス	75.4
●	第38位	ジョージア工科大学	Georgia Institute of Technology	州立	アメリカ	75.4
●	第38位	テキサス大学オースティン校	University of Texas at Austin	州立	アメリカ	75.4
	第41位	カロリンスカ研究所	Karolinska Institute	公立	スウェーデン	74.7
●	第42位	マギル大学	McGill University	公立	カナダ	74.3
	第43位	ミュンヘン工科大学	Technical University of Munich	国立	ドイツ	74.1
	第44位	ハイデルベルク大学	Heidelberg University	公立	ドイツ	73.5
	第45位	ルーベン・カトリック大学	KU Leuven	私立	ベルギー	73.2
	第45位	PSL研究大学	Paris Sciences et Lettres – PSL Research University Paris	公立	フランス	73.2
	第47位	香港科技大学	The Hong Kong University of Science and Technology	公立	香港	73.1
●	第48位	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校	University of Illinois at Urbana Champaign	州立	アメリカ	72.9
	第48位	南洋理工大学	Nanyang Technological University, Singapore	国立	シンガポール	72.9
●	第50位	オーストラリア国立大学	Australian National University	国立	オーストラリア	72.1
●	第51位	ウィスコンシン大学マディソン校	University of Wisconsin-Madison	州立	アメリカ	72.0
	第52位	ワシントン大学セントルイス校	Washington University in St Louis	私立	アメリカ	71.5
	第53位	ブラウン大学	Brown University	私立	アメリカ	70.0
	第54位	ノースカロライナ大学チャペルヒル校	University of North Carolina at Chapel Hill	州立	アメリカ	69.9
★ ●	第55位	カリフォルニア大学デービス校	University of California, Davis	州立	アメリカ	69.7
●	第55位	マンチェスター大学	University of Manchester	公立	イギリス	69.7

U.K & EUROPE

イギリスでは、日本がまだ平安時代だった13世紀に大学が設立されました。(オックスフォード大学とケンブリッジ大学)。
そして800年たった現在では約100校の総合大学、芸術大学があり、世界でも最高水準の高等教育機関として
知られているのは言うまでもありません。
アカデミックコースでは全英90を超える国立大学に門戸が開かれています。
またアートコースでは英国のトップ・アートスクールに加え、ヨーロッパなど英国以外の芸術大学への進学も可能になっています。

スイス ホテルマネージメントスクールは、世界60カ国からの留学生を
受け入れているスイスで最大のホスピタリティー教育機関。
ホテル経営学、イベントマネージメント、観光学を主とする5分野にて、
卒業と同時に、スイス国認定 Higher Diploma、アメリカホテル協会認定Diploma、
そして英国立ダービー大学、米国ワシントン州立大学からのBA(4年制大学学士号)の3学位が授与されます。
授業はすべて英語で行なわれますが、日常はもちろんフランス語、結果として自然に3ヶ国語が身につく環境にあります。
インターンシップは有給(月額約25万円程度)です。

また、オランダ国立アムステルダム大学は、常に大学世界ランク100位以内に位置する超名門大学。
すべて英語で学べる学科が9つあります。
モナコ国際大学はビジネス、コミュニケーション、イベントマネージメントの学科があり、
特にLuxury Business Managementは世界有数のプログラムとして知られています。
その他、フランスやベルギー、イタリア、スウェーデン、エストニアなど、
ヨーロッパ各国に英語で学べる大学が数多くあります。

U.K 主要な進学先大学(一部紹介)

★は人気のある専攻分野

Birkbeck, University of London	ロンドン大学バークベック校	★法学、言語学、地理学、社会学など
Goldsmiths, University of London	ロンドン大学ゴールドスミス校	★美術、デザイン、メディア、コミュニケーション、社会学、英文学など
Queen Mary, University of London	ロンドン大学クイーンメアリー校	★言語学、演劇、音楽、ダンス、歯学など
Royal Holloway, University of London	ロンドン大学ロイヤルホロウェイ校	★地球科学、心理学、数学、音楽、メディア、演劇など
Royal Veterinary College	王立獣医科大学	★獣医学
University for the Creative Arts	UCA芸術大学	★デザイン、ファッションビジネス、建築、刺しゅうなど
University of College London UCL	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	★英文学、人文系、工学、サイエンス、教育など
Coventry University	コベントリー大学	★映画、写真、スポーツマネージメント、航空学、ビジネス、自動車工学など
University of Central Lancashire	セントラルランカシャー大学	★医学、建築、ファッション、スポーツジャーナリズム
University of Glasgow	グラスゴー大学	★映画、獣医学、教育、スポーツサイエンス、会計・ファイナンス
University of Sunderland	サンダーランド大学	★薬学、工学、スポーツ科学など
University of Hull	ハル大学	★東南アジア研究、アメリカ研究など
Art University of Bournemouth	ボーンマス芸術大学	★アート、パフォーマンス、デザイン、メディアなど
London College of Fashion-University of Arts London	ロンドンカレッジオブ ファッション ロンドン芸術大学	
University of East Anglia	イーストアングリア大学	★社会福祉、アメリカ研究、国際開発学、環境学、薬学など
University of Exeter	エクセター大学	★工学、映画、動物学、外国語、社会学など
Newcastle University	ニューカッスル大学	★農業、解剖学、建築、マーケティング、コミュニケーションなど
University of Manchester	マンチェスター大学	★人類学、物理学、天文学、工学など

U.K 主要な進学先大学（一部紹介）

★は人気のある専攻分野

- Manchester Metropolitan University — マンチェスターメトロポリタン大学 ★社会学、教育学、デザイン、ビジネスなど
- University of Essex — エセックス大学 ★社会科学、法学、ビジネス、国際関係・政治学など
- Queen's University Belfast — クイーンズ大学ベルファスト校 ★建築学、会計学、薬学、セルティック研究、農業など
- City University London — シティ大学ロンドン ★金融工学、ビジネス、音楽など
- University of Stirling — スターリング大学 ★教育学、社会福祉など
- University of Huddersfield — ハダースフィールド大学 ★演劇、教育学、自動車・モータースポーツ工学、音楽など
- Keele University — キール大学 ★薬学、理学療法など
- Kingston University — キングストン大学 ★ファッション、ジャーナリズム、ビジネスなど
- Lancaster University — ランカスター大学 ★ビジネス、心理学、社会福祉、経済学など
- University of Leeds — リーズ大学 ★工学、ビジネス、英文学、スポーツ科学、メディアなど
- University of Leicester — レスター大学 ★アメリカ研究、生化学、考古学など
- Liverpool John Moores University — リバプール・ジョン・ムーアズ大学 ★フットボールサイエンス、人類学、英文学など
- University of Sheffield — シェフィールド大学 ★ビジネス、建築、機械工学、政治学、コンピュータサイエンス、AIなど
- University of Strathclyde — ストラスクライド大学 ★会計学、コミュニケーション、電子工学、マーケティングなど
- University of Surrey — サリー大学 ★ホスピタリティ、経済学、微生物学、化学、マーケティングなど
- University of Sussex — サセックス大学 ★開発学、メディア、ビジネス、コンピュータサイエンス、経済学など
- University of St Andrews — セントアンドリューズ大学 ★生物科学、環境学、化学、物理、数学など
- SOAS University of London — ロンドン大学SOAS校 ★開発学、言語学、政治学など
- University of Westminster — ウェストミンスター大学 ★メディア、ジャーナリズム、音楽ビジネスなど
- University of Bradford — ブラッドフォード大学 ★平和学、経済学など

EUROPE ヨーロッパの大学

アイルランド

- Trinity College Dublin — トリニティ・カレッジ・ダブリン ★英文学、考古学、政治学、ビジネスなど
- University College Dublin — ユニバーシティ・カレッジ・ダブリン ★ビジネス、工学など

オランダ

- University of Amsterdam — アムステルダム大学 ★経済学、ビジネス、心理学、法学など
- Amsterdam University of Applied Sciences — アムステルダム応用科学大学

スイス

- Swiss Hotel Management School — スイスホテルマネージメントスクール
- Cesar Ritz College — セザールリッツカレッジ

ブルガリア

- Sofia Medical University — ソフィア医科大学
- Plovdiv Medical University — プロヴディフ医科大学
- Varna Medical University — ヴァルナ医科大学
- University of Forestry - Sofia — フォレストリ大学
- Trakia University — トラキア大学

モナコ

- International University of Monaco — モナコ国際大学

EUROPE ヨーロッパの大学

マルタ

University of Malta マルタ大学
★医学部、歯学部、考古学、観光学、心理学など

Malta College of Arts,Science & Technology マルタ芸術科学技術大学

フランス

ESC Clermont ESC ESCフランス・クレルモン ビジネススクール

International Fashion Academy インターナショナルファッションアカデミーパリス

イタリア

Florence Design Academy フィレンツェ・デザイン・アカデミー

スペイン

HTL (International School of Hospitality, Tourism and Languages) HTLインターナショナルスクール

スウェーデン

Lund University ルンド大学

Kristianstad University クリシャンスタード大学

エストニア

Estonia University of Life Sciences エストニア生物科学大学

日本人初！ケンブリッジ大学獣医学部2名合格！

NICからは、これまで2名が、ケンブリッジ大学獣医学部に進学しています。

（写真は根田れいみさん）

2008年 第19期生 大塩由利香さん（愛知県立千種高校出身）
2011年 第22期生 根田れいみさん（東京都・国際基督教大学高校出身）

ともに、NIC在籍中に最優秀成績を取得、その後英国CATS Collegeにて、15ヶ月間のFast Track Medics Programme（医学部進学課程）を履修しオールAを修めました。
ケンブリッジ大学の獣医学部は、ご存知の通り世界最高峰のひとつで、日本人はおろかイギリス人でも入学が困難ですが、2人は見事にその壁を乗り越えました。

AUS.&N.Z.

オーストラリアには、39校の大学、ニュージーランドには8校の大学があり、
その数の少なさからもわかる通り、極めて高水準の教育が行われています。
NICでは、その中でもGroup of 8と言われるオーストラリアのトップ8校の中の3大学、
そしてニュージーランドのトップ2大学に進学することができます。
いずれの場合も各大学のファウンデーションコースに進み、約1年間の一般教養課程を履修、
その成績によって専門課程に進学できます。
ファウンデーションコースの成績によってはGroup of 8のその他の5大学にも進学することも可能です。
NICで極めて高い成績を修めた学生は、ファウンデーションコースが免除される場合もあります。
その場合、1年（NIC）+3年（オーストラリア）で4年制大学卒業資格を取得できます。

AUS 主要な進学先大学（一部紹介） ★は人気のある専攻分野

Macquarie University マッコーリ大学
★言語学、哲学、心理学、会計学、海洋科学など

University of Sydney シドニー大学
★獣医学、マネージメント、工学、生命科学など

University of Western Australia ウェスタンオーストラリア大学
★野生生物保護、生命科学、農業、心理学、海洋科学など

Australian National University オーストラリアナショナル大学
★開発学、政治学、国際関係、農業、歴史学など

N.Z. ニュージーランドの大学

University of Auckland オークランド大学
★開発学、会計学、心理学、教育学、法学、コンピュータサイエンスなど

Massey University マッセー大学
★獣医学、農学、会計学など

State University of New York

毎日の人生を決めているのは、「自分」。

高校生の頃の私は周りと比較するばかりで、周りにとって良いものが自分にとって良いものだとばかり思っていました。アメリカへの留学は、そんな枠から飛び出た世界へと、私を連れて行ってくれました。

留学は、”遠いもの”と感じていたものや、”有り得ない”と思っていたことを身近で起こしたり、自らの力でなりたい自分になることを可能にします。

日本の若者の力になりたい。日本の文化をもっと広めたい。家族といえる仲間を作りたい。ー
自分がなりたい自分に近づこうと努力すればするほど、なりたい自分は向こうから近づいてくれました。

高校の時は、自分がニューヨークの国連本部で、世界中の人を前に立っていることは想像もしていませんでした。

高校の時は、国際問題解決に向けて、自分がエジプトまで出向くことは想像もしていませんでした。

高校の時は、自分がアメリカで日本文化を広め、250人の前でスピーチをすることは想像もしていませんでした。

大学入学の時は、アメリカの家族と呼べる友達みんなに囲まれて、泣いて卒業するなんて想像できていませんでした。

人生は選択の連続だと思います。留学という大きな選択で悩んでいる人へ、「大きな選択」に注目するだけでなく、あなたの毎日の「小さな選択」を忘れないでください。そして、自分の人生を毎日「自分で決めている」ことを誇りに思ってください！大きな選択だけがあなたの価値を決めるのではなく、毎日のささやかな選択が、大きな選択を作り出す要なのだと思います。この文を読んでくれた事があなたの大きな選択の手助けとなることを心から祈っています！

Good luck ！

加戸 菜々恵さん

大阪府立泉北高校出身 / NIC大阪校第３期生

ニューヨーク州立大学ビンガンムトン校 社会学部2019年５月卒業
State University of New York - Binghamton BA in Sociology
外資系コンサルティング会社に就職

University of Portsmouth

胸を張って、「楽しい」と言える人生を。

高校３年生の春、行きたい学部や大学を見つけられず悩んでいた時に、全国の大学を紹介する冊子の中でNICを見つけた時の「ここだ！」と言う感動は今でも覚えています。それから家族や高校の先生を説得し、海外大学進学へ向けた日々が始まりました。

NICでは、予想をはるかに上回る勉強量が待っていましたが、自分と同じように、またそれ以上に大きな志を持つ友人たちと切磋琢磨する日々を過ごせました。今でも同期たちの頑張る姿は、住む場所が遠く離れていても、とても励みになっています。

NIC入学から１年後の４月に本課程を終えましたが、NIC-UK Foundationで約半年間が始まりました。本来なら、イギリスの大学に入るためには１年間のファウンデーションを現地で受けなければならないのですが、現在NIC東京校ではその１年間を半年に縮めたプログラムを受けることが出来ます。この半年間もハードなものではありますが、社会学やメディア学など幅広く学び、またIELTS対策の授業で自身の英語力をさらに伸ばすことが可能です。NICに入学するまで、英語が特別得意なわけではありませんでしたが、この一年半でかなり自分の英語に自信を持つことが出来ました。

渡航後は、イギリスの大学の最大の特徴の一つである「深く学ぶ」という教育システムのもと、応用言語学部でフランス語、スペイン語、また英語を多面的な視点から学んでいます。英語教授法や法廷における英語など、難しくはありますが、なんとか頑張っています。

私の学部では、三年目に学んでいる言語の国々に半年から一年間の、留学かインターンシップが必須です。私はフランス語と英語を主言語として現在学んでいるので、フランスのリヨン第二大学で１年間留学する予定です。

サークル活動としては、Japanese Societyという日本に興味がある学生のためのサークルで一年間代表を務め、週に一度日本語を教えるなどの活動を通して、自分自身日本語を一つの言語として深く考える機会がありました。メンバーたちとはサークルとしての活動だけではなく、良い友人として楽しい時間を過ごしています。一年に一度、大学で行われるインターナショナルイベントでは、日本代表として浴衣を着、ブースに来てくれた人に折り紙に日本語で名前を書いてあげました。ポーツマスの市長にも、「良い催しだね」とお褒めの言葉をいただきました。学部の友人たちとは、いつもお互いの母国語を教え合ったり、お互いの課題をチェックしたりしています。日本語の授業を取っている学生も多くいるので、分からないところを教えて！とお願いされるのも日常茶飯事です。第三、第四言語を英語で学ぶ大変さもありますが、英語と比較しながら学べるので、とても充実しています。

日本を飛び出して、海外で一人住み学ぶ日々は、もちろん楽しいことばかりではありませんが、日本にずっといたら出会えなかったような体験や、国籍も個性も様々な友人たちなど、たくさんの面白さに溢れています。自分の興味と「好き」を追うための努力をこれからも、し続けていきたいと思います。

「英語を学ぶ」ではなく、「英語で勉強する」という選択肢に出会い、その道を進んで来られている今、胸を張って楽しいと言うことが出来ます。
NICでの１年半は、間違いなく今までの人生で一番勉強し、寝る時間も少なかった期間でしたが、その分得たものが大きかったです。他とは少しだけ違う皆さんの選択を、私自身頑張りながら、応援しています。

及川 ひとみさん

宮城県立仙台二華高校出身 / NIC東京校第29期生

イギリス国立ポーツマス大学応用言語学部在籍
University of Portsmouth BA in Applied Linguistics

Manhattanville College

Nanami Harada

悩んでいる今が、人生を変えるチャンス。

受験生だった春、芸大の受験に落ち続けた私は、縛られた環境でやりたい事にも打ち込めず、やらなければならない事にも全力になれず、人生に悩んでNICに入ることを決めました。その時の私は、何ひとつ結果を残せない現状と、誰にも心を開かない態度で周りからの信用も失いかけ、ただのやさぐれた小娘だったと思います。

もともと、英語は全くと言っていいほど出来ませんでした。NICが始まる前夜、家で英語の文を声に出して読んでいると、あまりの英語能力のひどさに両親は「わざと下手に読む演技をしてるんじゃないの？」と絶望するほどでした。

NICでの１年間は、とにかく必死に勉強しました。もちろん、すぐに全てが上手くいったわけではありませんが、頑張っても成績が上がらない時、変わりたくても変われない自分と向き合ったときに、いつも諦めず、的確なアドバイスと助けを差し伸べて応援してくださった、たくさんの先生、スタッフの皆さんがいました。

自分の未熟さに気付けず、いつも心を閉ざして、反発心を持って物事に取り組んでいた私に、NICは勉強を通して「甘えることと頼ることは違う」ことを教えてくれました。この時初めて、誰かに勝ったり、見せつけるためじゃない、与えてもらった何かに応えるために、感謝を伝えるために、精一杯頑張って結果を出したいと思いました。

それは１年間で得た英語力や勉強する習慣以上のもので、アメリカに来てから、人としてのこの基盤がどれだけ活きているか、毎日思い知らされます。

今、ずっと夢だったミュージカルの世界で一流を目指すため、アメリカのNYに渡米して２年になります。去年コミュニティカレッジを当初の予定より早く卒業し、大学から奨学金をいただいて４年制大学に３年次編入、来学期から４年生に飛び級します。

通常、言葉の壁のある私たち留学生にとって、ネイティブのクラスメイト達と並んで４年で卒業に辿り着くこと自体、簡単な事ではありません。そんな中、自分のやる気と周りの人の助けで、トータル３年で卒業出来ることになりました。

周りに日本人はいません。でも、孤独だと思ったことは一度もありません。

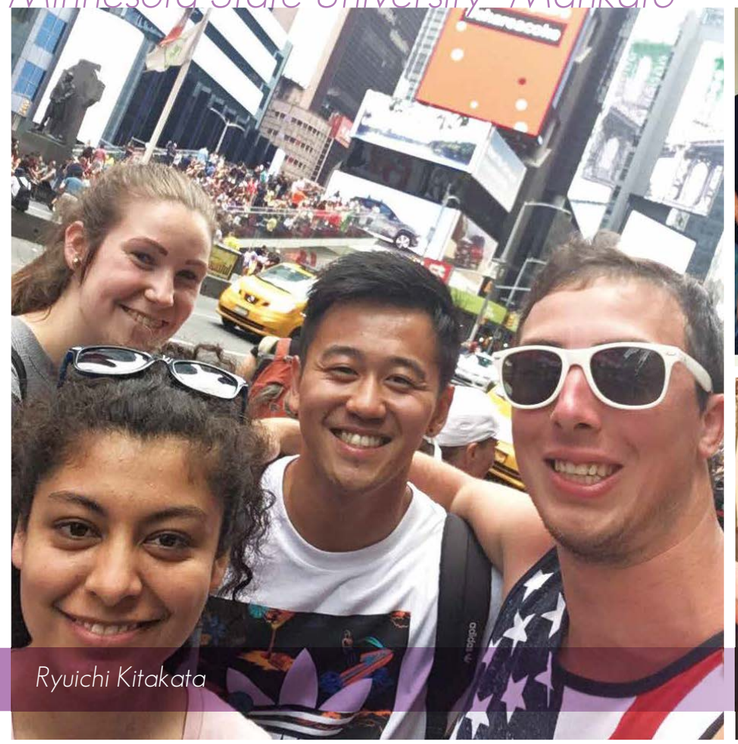
学内では、いつも舞台のためのオーディションの日々で、「言葉の芸術」であるミュージカルの世界で、ネイティブの子達といつも同等に闘っています。目標が大きい分、現実の厳しさに涙することもありますが、誰にも負けないやる気と野望を持って、心を開いて立ち向かっていくことで、本場NYの地で、みんなに必要とされる「ひとりの舞台人」として受け入れられるようになりました。

世界で何かを目指したいと思った時、最後に１番必要なのは、英語力だけではありません。逆に、もし10代の頃の私のように大切な事に気付けていなければ、そこに優秀な成績が加わったとしても、その先得られたものは少ないと確信しています。

私でも、自分の人生と周りの人たちをこんなに愛せるようになりました。みなさんも、もし何かに悩んでいるなら、それが人生を変えるチャンスになるはずです。

原田 ななみ さん
兵庫県立西宮高校出身 / NIC大阪校第５期生
ニューヨーク州マンハッタンビル大学ミュージカル演劇学科卒業
Manhattanville College BFA in Musical theatre

Minnesota State University - Mankato



Ryuichi Kitakata

なんか、あいつ“勉強”やめたらしいぞ…

そう、高校二年生の夏、僕は勉強をやめた。
元々学校でやる勉強というものがあまり好きではなかったというのもあるが、なぜ勉強をするのかという疑問にぶち当たった。そして考えれば考えるほど、路頭に迷い始めた。

では、これを読んでいる君にも問おう、君は今なぜ自分の膨大な時間を使い、将来使いもしない勉強をしているのか疑問に思ったことはないか？名門大学？いい就職先？それとも周りがそうやっているから？親や先生にそうしたほうがいいと言われたから？将来勝ち組になれるから、、、？　正直どの答えも僕には他人の価値観を無理やり押し付けられているような気がして、息苦しかった。

僕は大勢が歩んだことのある道、つまり敷かれたレールの上を歩みたいわけではなかった。むしろ、一度しかない人生、自分にしか歩けない道を歩んでみたかった。とは言っても当時の僕にはどうすればいいのかわからなかった。そんなときNICにいた先輩方の体験談を読み、僕と同じようなことを思っている人もいるんだと感銘を受け入学まで踏み込んだ。

NIC在学中は、僕も含め皆とにかく勉強しているのが印象深かったが、それよりもNIC生一人ひとりのキャラの濃さにびっくりした。皆生まれたところが違えば、バックグラウンドも違う。そしてなにより考え方が皆豊かだったことが感激で、自分の人生の指針が大きく定まったところでもあった。

アメリカ渡米後から僕は４つの州に編入を繰り返し、本当にいろんなものを見て、体験してきました。その中の一つミネソタ州では、国際交流団体の日本人会の会長さんをやらせていただいた。私が会長をやる前までは、ミネソタという寒い気候という土地柄というのもあり、皆があまり他の国の人に寛容ではなくとても保守的だった。しかし、いろんなところを回ってきた私からしたらそれはとても悲しいことだと思った。他国の人の価値観に触れ合うのは、アメリカ留学ならではの醍醐味だと私自身思っていたので、私が会長として最初のイベントには、日本人だけではなく、いろんな国の友達をできるだけ誘って一緒にイベントをやった。するとそれが功を奏したかのように、次から次と参加者が募り、元々20名足らずの、日本人会の最初のバーベキューイベントに予想を遥かに超える100人近く集まり、大変盛り上がった。

その他にも、「STLFボランティアトリップ」に行き、８つの州を９日間かけて各州ボランティアをしながらバスで回るという活動をし、ボランティア活動に限らず、夜のイベントなど９日間苦楽を共に過ごした仲間たちにはすごく助けられることが多く、国籍関係なくこの活動を通し本当にたくさんの人たちに恵まれてきたのは今でも重々実感している。

本当はもっとたくさん、ここには書ききれないくらいのライフイベントがあり、自分で振り返っても本当にいろいろあったなって思います。ここに書ききれなかった経験談を次書くのはもしかしたら、きみかもしれないね。(笑)

最後に、皆さん、普通のレールから外れることってとても怖いかもしれない。でも、それだけ他の人と違う何かを得ることもできます。他の人と同じように生きたいというならばそれも一つだと思う。でもね、人生一回しかない。明日不幸に見舞われるかもしれない。もし、これを読んでいる君が少しでも何かをやってみたいっと思っているなら、一回試してみたらどうだろうか？

北方 竜一 さん
茨城県立土浦第二高校出身 / NIC東京校第27期生
ミネソタ州立大学マンケート校社会学部
Minnesota State University-Mankato BA in Sociology

Florence Design Academy

Sho Kubota

自分の好きなことをして生きていったらいいんだよ。

「自分の好きなことをして生きていったらいいんだよ。」
NICの先生のこの一言で今の自分がいます。NICの入学案内のパンフレットに本がついていたので、読んでみました。どの文章も自分の心に突き刺さり、自分で好きなことをして、明るい未来を築き上げたいと決心しました。実際、NICに入ってよかったです。様々な友達と将来の話に花を咲かせたり、些細なことで笑いあったり、時には課題を共にこなしたりしていたのが懐かしい思い出です。また、自分を見つめていくうちに、小さい時から絵を描くのが好きなことと、もともと家具や雑貨を見ることが好きなため、インテリアデザインを学んでみようと思いました。

NICを修了後、イタリアの Florence Design Academy (FDA) に進学しました。そこでは、インテリアデザイン、グラフィックデザイン、インダストリアルデザインを学べるコースがあります。先生たちはとても明るく、熱心な方が多いです。また、インターナショナルスクールなので、インド、アメリカ大陸、ヨーロッパからなどの学生たちと一緒に勉強に励みます。日々、課題をこなしていたら、あっという間に２年が経ってしまいました。

１年目は、慣れないことが多く、グループプロジェクトや日々の課題に戸惑うことが多々ありました。グループでうまくいかないこともありました。楽しかったけれど、どこか吹っ切れていない感じもありました。

２年目は、学校生活も、私生活も、充実した日々が多いと感じました。課題はもちろん、１年目と比べて多くなったけれども、グループメンバーとうまくディスカッションを交わしながら、互いに協力し合いました。そこで、私は何が得意なのか、何が苦手なのか少し把握できたように思います。苦手な部分は、友達がカバーしてくれたり、また、友達がどうやって課題に取り組んでいるのか観察して、真似をしたりもしました。また、プライベートで親密になることで、より一層、絆が深まったように感じます。学期の最後に、展示会があるのですが、おかげさまでたくさんの先生方たちから個人とグループでの作品展示の許可が降りました。認められた感じがして、とても嬉しかったです。

FDA に滞在できるのはあと残り一年。まだまだ不器用ですが、持ち前の明るさと根気で来年度も頑張っていこうと思います。

最後に、イタリアで学んだことが２つあります。

１つ目は、スケジュール管理の大切さです。海外の大学ではもちろん、たくさんの教科が出てきます。どの教科で何が必要なのか、何をしなければいけないのかがたくさんありすぎて、私は混乱してしまいました。それを防ぐために、自らスケジュール帳を作って、(市販のスケジュール帳はどうしても相性が合わないので。)これからすることと、予定を書き留めていきました。すると、何をすべきか明確に目に見えてくるので、だいぶスッキリします。よって、作業がスムーズに進みました。これからも続けていこうと思います。

２つ目は、自分自身についてよく知っておいた方がいいということです。貴方は自分自身についてどれだけ知っていますか。おそらく、知っているようで、知らないと思います。これからも思い切って、自分のために冒険して、自分の地図を広げてみてください。いろんな国に旅行するのもよし、様々な人とふれあうのもよし、とにかく好奇心を持って色々取り組んでみてください。きっと、新しい自分が見つかると思いますよ＾＾　自分はどんなものが好きで、どんなものが苦手なのかもわかったりするのかもしれません。

「自分で幸せにできないと、他人を幸せにすることができない。」

この言葉は、友達による格言です。(勝手にそう呼んでいます。)深く、心に突き刺さりました。自分を幸せにするということは、自分について知らないとできないことだと思います。まずは、小さな幸せを日々見つけていって、史上最高の人生に導いていってください。

久保田 晶さん

福岡雙葉高校からNIC大阪校高校部へ３年次転入し卒業

Florence Design Academy（イタリア）
Interior Design 学科

University of California, Berkeley

Yusuke Odai

目標を達成するための材料がNICにある

初めまして。小田井雄介といいます。これを書いてる今は大学を卒業してそろそろ日本に本帰国という時期です。今回これからNICに入ろうか迷ってる人にメッセージをということで色々考えた結果、考えすぎてよくわからなくなったのでシンプルに１つの例として僕の留学の流れをNICに絡めつつ書こうと思います。

２つの理由でアメリカに行こうと思いました。
１つ目はシンプルにアメリカの大学を卒業したらカッコいいかなと思ったからです。

２つ目は学歴で人を判断する人が嫌いだったので学歴を気にしてる人達が追いつけない学歴とって、将来的に学歴なんか関係ないって言ってやろうと思った事です。

友達の数には自信あるけど、電車でおばあちゃんおじいちゃんに席を譲れるのは、だいたい学校の成績トータルは悪いけど、体育と美術だけ成績いい子達です。そう言い切る為に、世界一の国公立大学。響き最強だなって思いました。

でも流石に英語をやってなかったので、高２の終わりにいくつか留学斡旋センターを回って方法を聞きにどこに行ってもどれだけ大変な事か説明されるだけでした。言われなくても知ってるわと思いました。

それで最後に一番考えてなかったNICに行ったら、近松さんに二つ返事で頑張れば何も諦めずに実現可能って言われました。
“おーっ”てなってそのまま入学して今にいたります。

NICってそういうところだと思います。
金銭的問題とか家族の問題とか、人それぞれ色々あると思うけど、そんなんも全部含めて目標を達成するための材料はNICにあると思います。
ただ何もしてない人に向こうからいきなりはくれません。自分次第です。
(強調しときます)

不純かつでかすぎる目標を最初は鼻で笑う人も多かったけど、自分と自分を支えてくれてる人達を信じて頑張りつづけたら何も諦めず達成出来ました。

今は誠に恐縮ながら「日本を映像大国にできたらいいな」という兼ねてからの生意気な夢を叶える為に頑張っているところです。
詳しくは書けませんが希望通りに就活が終わってTVドラマのプロデューサーになれるまで時間かかるかもですが、皆さん名前見たときは是非チェックお願いします。

最後に
別に留学が答えじゃないので、みんな留学した方がいいよ！とは言いませんが、僕は夢には日本よりアメリカの方が近付きやすいと思います。

小田井 雄介さん

東京都・明治学院高校出身 / NIC東京校第27期生
カリフォルニア大学バークレー校映画学部卒業
University of California, Berkeley BA in Film

University of Amsterdam

Miyu Inagaki

Stay Passionate!

アムステルダム大学のファウンデーションコースを修了し、経済学部に進学が決定しました、稲垣実優です。ビジネス、経済、会計、数学の授業を受け、なんとか試験に合格し、今に至ります。

ファウンデーションコースではNICで経験した壁とは違う壁にぶつかりました。NICで経験した課題は、タイムマネジメントです。アントニオ先生の授業から出される課題は特に膨大で、日本の（かなり宿題の少ないであろう）高校を卒業したばかりの私には厳しく、眠れない、泣く暇すらない、そんな日々でした。そうした日々から、タイムマネジメントをして、時間を”作り出す”ということを学び、どうにかその壁を乗り越えました。

しかし、ファウンデーションコースには違った壁が待ち構えていました。それは”文化の違い”でした。ビジネスと経済の授業ではグループワークが必須だったのですが、それに手こずりました。文化の違う人たちと一緒に勉強するということは学ぶことがたくさんあり楽しい反面、辛いことでもあります。私の場合は、グループで話をしているときに、チームメイトが彼らの母国語を話し始めたり、私や他のチームメイトの意見を無視したり、各々の課題をやってこなかったり、ウェブサイトを正しく引用せずコピーしたり（そのままコピーすると退学する可能性あり）などもありました。

今考えれば彼らは英語に自信がなかったから、私に無茶を言ったり課題ができなかったりしたのかと思いますが、その時の私には怒りしか残りませんでした。しかしいくら怒ってもプラスに働くことは絶対にないんですよね。そこで私は怒りをエネルギーに変え、何が起こっても絶対にやりきると奮起しました。自分のタスクはこなし、どうにかグループワークを形にし、やり遂げました。

その時、NICに通わずアムステルダムに行っていた場合の自分を想像しました。もし私が英語を話すのに自信がなかったら、エッセイの書き方を知らなかったら、プレゼンの作り方を知らなかったら、私がイライラした相手と同じことをしていたかもしれない。そう気づいた時、自然と私の怒りは無くなっていました。相手のことを文化ごと理解し、共に作業をするという壁を乗り越えられたのはNICで学んだ基礎があるからだ、そう思いました。

いい文化の違いも見つけました。日本人は特にそうなのですが、「和」を大切にしますよね。調和、融和、協和。他者とのハーモニーを大切にする文化です。対してオランダでは自分の意見をダイレクトに言い、お互いにとって快適なところを探します。私にはこのオランダの「うやむやにはしないがお互いに心地良い。嫌なことは嫌と言う、でも相手の話を聞き思いやる。」という文化がとても好きです。日本で人間関係でうまくやっていきにくいと思っている方にとっても、オランダの何事もまっすぐに表現する文化のなかでは過ごしやすいかもしれません。サンプルは私です。笑

高校生の時、相手にかかわらず他人の顔色ばかり伺って気疲れをしてきた私にとって、自分の意見を言いつつも相手と楽しく過ごせる環境はまさに理想なのです。オランダを選んだ第一の理由はヨーロッパを旅したかったからなのですが、図らずも私にとってベストな場所を見つけたようです。

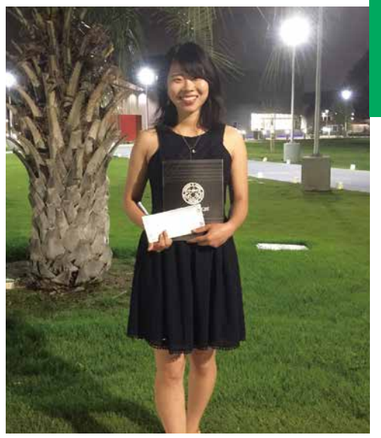
最後に。私が一番大切にしていることをお話しして終わりとさせていただきます。

“Stay passionate” 「情熱的であれ」
留学は楽しいことも辛いこともあります。勉強面だけではなく、生活していく上でも大変なことはたくさんあるでしょう。しかし私が大事にしているのは、情熱を持ち続けることです。そのモチベーションがネガティヴからきていても、です。私は自他共に認める完璧主義者です。自分が出来る限りのことは一生懸命こなします。毎学期テストのあとは熱を出すくらいです。そんな私のモチベーションは時に「この授業に興味があるから、楽しいから頑張る」などポジティヴなものではなく「授業を休んで周りに遅れをとりたくないから、落第するのが怖いから頑張る」というようなネガティヴなものであることもあります。それでもいいと私は思います。ネガティヴなパワーも勉強をしていく上でポジティヴに変わっていくことがあるからです。最初は落第したくなくて頑張っていた勉強も、気づけば楽しくなっていることが多々あります。そこに辿り着くにはいつでも情熱的でないといけないのです。このMy Missionを読んでいるあなたが何かに一歩踏み出し、情熱的になれるものを見つけられますように。

稲垣 実優さん
大阪府・桃山学院高校出身 / NIC大阪校第６期生
オランダ国立アムステルダム大学経済学部在学中
University of Amsterdam BSc Economics

Orange Coast College

Mizuho Aida



自分らしく生きることの大切さ。

高校３年生の時、センター試験を直前に控えた12月、志望校合格のために１年間必死に勉強していたにもかかわらず、一度きりの人生ほんとにやりたいことは何だろうと自問する日々が続きました。進学校だったので日本の大学進学が当たり前でした。そんな中、たまたま見つけたNICが気になりすぐに説明会に参加しました。もともと海外の文化や英語が好きだったので、自分がやりたい事はこれだ！と海外留学を即決したのを覚えています。高校の先生方や友達には驚かれたり反対もされましたが、後悔しないためにも自分の直感を信じて人とは違う道に進むことにしました。

ひとり上京しNIC生活が始まりました。すべて英語で行われる授業、とてつもない課題の量、慣れない一人暮らし…とてつもなくハードでした。何度電子辞書の電池を変えたか分からないくらい毎日毎日英単語を調べまくりました。15分のビデオを理解するのに３時間かかっていた日々が今ではとても懐かしいです。NICで習ったエッセイの書き方や、リサーチの仕方、そしてプレゼンテーションの経験はアメリカに来てからとても役に立ちました。

カリフォルニアでの学生生活が始まる時、自分の中で決めたことがありました。無遅刻無欠席、全課題提出、奨学金、オールＡで卒業。高い授業料を払って私を送り出してくれた家族のためにも、本気で勉強と向き合い、学生として自分ができることは精一杯やりたかったので、すべて叶えることができてホッとすると同時に、努力すれば結果はついてくるんだという自信につながりました。

勉強の他にも英語力向上や異文化交流のために複数のクラブに参加し、積極的にボランティアをしたり他の留学生と交流する機会を作りました。また、英語での接客の実践練習をするためにカフェテリアで仕事もはじめました。自分の意思で異国の地に来たので、日本にいた時よりも自分のために何ができるかを考え積極的に行動することができました。今のところ４年制大学に編入する予定はないので、秋から ホテルでお仕事をして経験を積んでいこうと思っています。アメリカでの２年間の学生生活はとても充実していて、英語力はもちろん、人としても成長することができました。

高校３年の12月にした人生最大の決断は、最高の選択でした。人と違う道に進むのは恐いし勇気がいるけど、“みんなと同じ”ではなく“自分らしく”生きることが大切なんだと気づけたことが、なによりもこの留学の収穫になりました。

相田 瑞穂さん
栃木県立宇都宮北高校出身 / NIC東京校第28期生
カリフォルニア州立オレンジコースト・カレッジ 観光学部卒業
Orange Coast College　AA in Tourism

The University of British Columbia

Iori Funo

今、幸せです。
高みを目指したい方、応援しています。

なぜ直接向こうの語学学校に行かないのか、と言われたこともあります。しかし、NICに入学を決めた自分は決して間違っていませんでした。

4歳のときにオーストラリアから日本に戻り、小学校、中学校、高校を過ごしたので、母国語は日本語、英語力は高校でも平均程度でした。高校の冬に、NICで英語力をあげてカナダに留学できればいいな、と半ば楽観的に入学を決めました。

しかし、NIC入学後に僕を襲ったのは、経験したことのない量の課題と寝れない毎日でした。本当に大変な毎日で、母親にも「まだ勉強するの？」と心配されるほどでしたが、一切妥協せず、ちゃんと課題を一つずつこなしていくと、英語力は見る見る上がっていき、自分に自信を持ち始めました。進路も日本人スタッフの方々にサポートをして頂き、教授に推薦状をお願いした結果、無事ブリティッシュコロンビア大学(UBC)へ入学できました。大学入学手続きに関しては、書類、期日等、全てスタッフの方が真剣に一対一で話しあってくださり、本当に支えになりました。

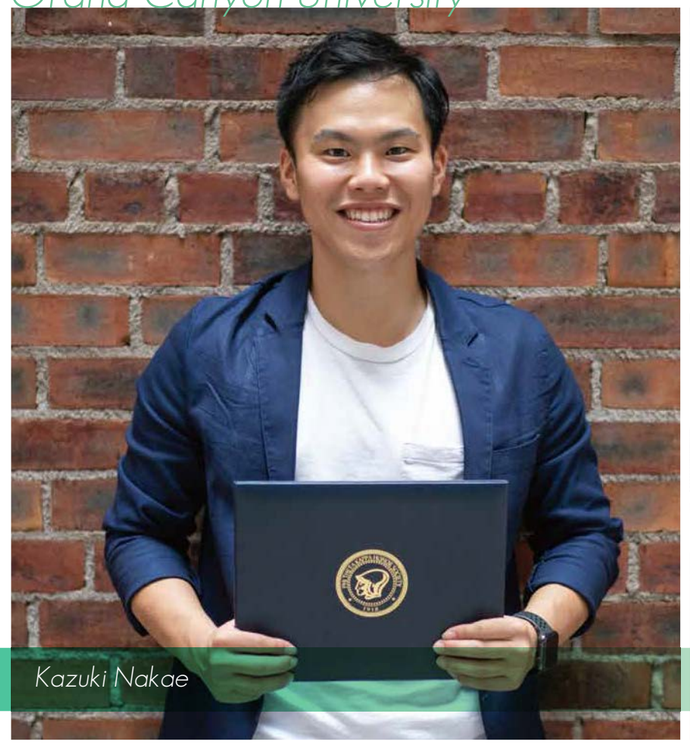
NICでは、英語でのエッセイの書き方や、文献の探し方等の実践的なことに関しても学びましたが、NICで学んだことは、UBC入学後は全員の学生が“できる”前提で始まります。僕は、時々 NICで使っていた教材も読み直したりすることで、問題なく課題に取り組めました。今は大学で新しいことを学ぶことがとても楽しく、幸せです。高みを目指したい方、応援しています。

布能 伊織さん

東京都・関東国際高校出身 / NIC第30期生

カナダ・ブリティッシュ・コロンビア大学文学部 在学中
The University of British Columbia BA in Literature

Grand Canyon University



Kazuki Nakae

とりあえずやってみる

”とりあえずやってみる”それは私の留学の１つの目標です。なぜか？それは私がNICに通っていた時やそして留学へ飛び立った時、何が好きで将来どんな事に没頭したいのかは、まだ明確ではなかったからです。

私は高校生の時に、大学受験において、やりたいことも分からないのに学部を決断し制限のある環境で大切な４年間を過ごす事にどこか違和感を感じていました。それはまるで決められた線路を走るようでした。そんな大学生活が嫌で、がむしゃらに他に道はないかと探していた時に、NICに出会いました。

NICには、私と同じような思いを持っているキラキラした仲間達がいました。今も彼らは世界で活躍しています。そんなヒーロー達がNICにはいます。私が出会えたように、あなたもヒーローに出会えるし、もちろんその一人にもなれます。正直、NICを簡単に卒業できるかと言われると”YES”とは言えません。なぜなら人生で一番と言ってもいいほど本気で努力したからです。その努力があったからこそNICを卒業した私を含め皆が、海外で問題なく学生生活を充実させることができています。

私はネバダ州の２年制大学に２年間通い、１学期間カジノでのインターンを経て、今はアメリカ、アリゾナ州のグランドキャニオン大学でホスピタリティマネジメントを専攻、起業学を副専攻として学んでいます。

ここで、今回の題である”とりあえずやってみる”についてですが、私は元々好奇心旺盛でさまざまなスポーツを子供の頃からやっていましたが、勉強するとなった時に全く何が夢中になれるのか分からず、自分が夢中になれるものを探す留学だったといってもいいかもしれません。私が２年制大学に在籍していた頃の専攻はAssociate of Artsと言う文系の好きな科目を学べる専攻にして、まずは直感に従って、好奇心が湧くものは全て挑戦してきました。

授業に関しては、筋肉トレーニング、ボクシング、護身術のクラスやトレーナー専用のスポーツセラピーのクラスをとったり、またエンジニア専用の地質学をとったり、ビジネスのクラスを取ったりと「好きなもの」をとりあえずやってみました。仕事として、大学のマスコットになって、高校やイベントを回ったり、時にはプロ野球やサッカーの試合にも駆けつけました。その後は大学の受付として働き、学校のツアーやコールセンターなど、実際にネイティブの方と携われる仕事にも携わりました。また実際にアメリカのカジノでインターンシップをして、社会で働く経験もしました。学業や仕事の他にも様々なクラブに入ってみたり、ヨガ、ズンバなどの日本では経験したことの無かったものに積極的に参加しました。

それらの経験を通して分かったことは、私は人と関わることが好きだということです。そして将来人に携わることを仕事にしたいという思いが強くなりました。今でも好奇心が少しでもあれば行動を起こすように心がけています。やってみる事で新しい発見があるんです。自分の当たり前は海外では当たり前ではありません。その固定概念を潰し新たな世界観が生まれるんです。とりあえずやってみれば予想もしていないことに繋がるかもしれません。なので迷ったら、”JUST DO IT”なんです。NICで英語と仲間という武器を手に入れて、羽ばたいて下さい。応援してます！

中江 和喜さん

大阪府・常翔啓光学園高校出身 / NIC大阪校第４期生

アリゾナ州グランドキャニオン大学４年
ホスピタリティマネージメント専攻(副専攻：起業学)
Grand Canyon University BS in Hospitality Management (Minor in Entrepreneurial Studies)

就職サポート

驚異のグローバル就職実績！
夢達人になろう！

NICの先輩は、国内の有名・実力企業だけでなく、外資系企業や海外での就職、さらには国家資格を取得してのスペシャリストなど、卒業後の進路は百人百色。そして最近特に多いのが就職して数年後に独立起業する人たち。本当に好きなことや、やりたいことを職業にしている夢達人がたくさんいます。

就職活動

1 まずは就職部にコンタクトしよう

NICには、就職部があり、求人票の管理から、履歴書の書き方・面接指導などのアドバイスまで、あなたの就職活動をサポートしています。また、海外にいながら日本の就職活動の現状や求人票の内容も閲覧できる、就職活動支援サイトもオープンしています。また、在学している現地の大学にも就職部があり、そのまま現地で就職したい場合には、必ずチェック。インターンシップなども行って、働きたい企業・組織に積極的にアプローチすることをお勧めします。

2 留学生専門の就職情報誌インターネットも欠かさずチェック

リクルート社、日本経済新聞社など、多くの出版社で、海外で学ぶ日本人学生を対象とした就職情報誌を発行しています。これらの情報を利用し、興味のある企業へ資料請求をします。そして会社説明会などへ参加しコンタクトをとります。また同時にインターネットでも企業情報や求人票を公開し、世界のどこにいても最新の求人情報を得ることができます。刻々と変わる日本の求人状況を把握するためにはこれらの情報を活用することが不可欠です。

◎キャリアフォーラム.NET
http://www.careerforum.net/
◎リクルート
http://job.rikunabi.com/kaigai/

3 合同企業説明会へ参加する

上記に述べた出版社では、ボストン、サンフランシスコ、ロサンゼルス、ロンドン、シドニー、東京、大阪などで、海外で学ぶ日本人学生を対象とした合同企業説明会・採用試験を行っています。これらの説明会の特長は、参加企業がそれぞれインタビュー・ブースを設け、その場で面接を行い、内定を出しているということです。普段は勉強で忙しく、本格的な就職活動が夏休み・冬休みに限定される留学生にとってこれらのイベントは大きなチャンスです。早い段階から積極的に参加しましょう。

4 海外の大学で取得した資格を日本で生かす!!

海外で取得した資格のほとんどは、帰国後試験を受けなおすだけで日本の資格を取得することが可能です。

●たとえば・・・

教員免許

受験内容：教育職員検定
根拠根拠法令：教育免許法 第十八条 外国（本州、北海道、四国、九州及び文部科学省令で定めるこれらに附属する島以外の地域をいう。以下同じ。）において授与された教育職員に関する免許状を有する者又は外国の学校を卒業し、若しくは修了した者については、この法律及びこの法律施行のために発する法令の規定に準じ、教育職員検定により、各相当の免許状を授与することができる。（昭二六法一一三・昭三六法一二二・平一一法一六〇・一部改正）

看護師

受験内容：看護師国家試験
根拠根拠法令：保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）第18条(4)外国の看護師学校を卒業し、又は外国において看護師免許を得た者であって、厚生労働大臣が認めたもの

薬剤師

受験内容：薬剤師国家試験
根拠根拠法令：薬剤師法（昭和35年法律第146号）第12条(2)外国の薬学校を卒業し、又は外国の薬剤師免許を受けた者で、厚生労働大臣が認定したもの

獣医師

獣医師国家試験
根拠法令：獣医師法第16条第1項 外国の獣医学校を卒業し、又は外国で獣医師の免許を得た者であって、獣医事審議会が受験資格を認定した者

税理士

税理士試験
根拠根拠法令：税理士法第5条関係抜粋　外国の大学等で、法律学又は経済学を履修の上卒業したものは国税審議会の審査の上受験できる。税理士試験受験資格認定申請書を提出のこと。

学芸員

根拠法令：博物館法施行規則第五条第五号　外国の大学を卒業したものも学芸員資格試験認定［必須科目（4科目）及び選択科目（2科目）の試験］を行い、この試験に合格した者に学芸員となる資格を認定（「合格証書」を授与）する。

2019年ボストン・キャリアフォーラム参加企業一覧（241社）
―株式会社ディスコ主催―

ISID-AO（電通国際情報サービスグループ）　●ITコンサルティング、SIer、情報処理
IQVIAジャパン グループ　●コンサルティング、医療サービス、情報
OutSystems, Inc.　●Enterprise Software
アクティス（ミライト・テクノロジーズグループ）　●ソフトウェア、情報処理
アシックス　●その他製造
アストラゼネカ　●医療用医薬品の開発、製造および販売
アズビル　●計測機器・制御機器メーカー（総合オートメーションメーカー）
APPLE　●Consumer Electronics
アドバンテスト　●半導体機器事業
Avanade　●System Integration
アマゾンジャパン合同会社　●イーコマース ならびに クラウドサービスプラットフォームの提供
Amway Japan G.K.　●日用品・消費財の製造・流通
Allied Telesis　●ネットワーク機器、ソリューション事業、サポート＆サービス事業
AlphaSights　●Information Services
Anker Japan　●製造業／Eコマース
RGF Professional Recruitment Japan　●Recruitment Consulting
イクス(DAICHI GROUP)　●Web広告・ソフトウエア・商社（その他製品）・通信・インフラ
イシダ　●精密機器製造業
いすゞ自動車　●製造業
ICHIJO CO., LTD　●住宅
出光興産　●エネルギー
イノアックコーポレーション　●化学・高分子素材・部品メーカー
Enthought, Inc.　●Scientific and Computational Software and Consulting
インターネット・ビジネス・ジャパン　●インターネット・IT／教育／コンサルティング／人材／働き方改革
Indeed Japan　●インターネット・IT/ 人材（求人検索サービス、オンライン広告事業）
インフォシス　●ITコンサルティングサービス
EOS会計事務所　●Assurance, Accounting and Tax Services
EY　●Assurance,Tax, Advisory
EY Japan　●監査・保証、コンサルティング・アドバイザリー、税務
Wismettac Asian Foods, Inc.　●Wholesale/ Distribution
ウィルグループ　●HR techサービス／人材サービス／教育／広告／スポーツ／コンサルティング／海外事業
Walmart Japan ／ SEIYU　●流通・小売業（スーパーマーケット）
ウーバー・ジャパン　●Internet
エクスペディア グループ　●Travel and Technology
江崎グリコ　●食品
SMBC日興証券　●証券業
SAPジャパン　●ソフトウェア
NTTデータ　●情報通信
NTTデータ経営研究所　●コンサルティング・調査・研究
エフテック グループ　●自動車部品
L.E.K. コンサルティング　●Strategy Consulting
AIG損害保険　●損害保険業
A.T.カーニー　●経営戦略コンサルタント
ADKホールディングス　●広告
OASIS MANAGEMENT　●Asset Management
大阪ガス　●エネルギーインフラ
大塚商会　●ITコンサルティング、システムインテグレーション｜商社
大塚製薬　●医薬品、食品・飲料
岡三証券　●証券業
オフテクス　●医薬品メーカー
オンデーズ　●専門商社（アパレル・メガネ）
CaSy　●クラウド事業代行サービス、WEBサービス
川崎汽船　●海運業
外務省　●官庁／外交
学校法人神戸学園・福寿・時習学館　●教育／サービス
Gerson Lehrman Group Ltd　●Information Services
京セラドキュメントソリューションズ　●製造業
キーサイト・テクノロジー　●電子計測機器の製造販売
ギフティ　●インターネットサービス
Clarus Bank Ltd　●Fin-Tech, Blockchain, Crypto-Currency, Online-banking
クリーク・アンド・リバー社　●プロフェッショナル・エージェンシー
KPMG LLP　●AUDIT, TAX, ADVISORY
ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ　●コンサルティング
KPMGジャパン　●監査・税務・アドバイザリー
公益財団法人 日本財団　●助成事業、社会貢献事業
コカ・コーラ ボトラーズジャパン　●清涼飲料水の製造、加工および販売
国際協力銀行　●政府系金融機関
コナミデジタルエンタテインメント　●情報処理・ソフトウエア・ゲーム事業
コムテック　●経営コンサルティング、IT ／ MSアウトソーシング
コーエーテクモゲームス　●ゲーム・エンタテインメント事業
合食　●食品・総合企業（水産商社、食品メーカー、物流）
ゴールドマン・サックス　●［金融］銀行・証券・投信・投資顧問・その他金融
サイネオス・ヘルス・クリニカル　●CRO (Contract Research Organization/ 医薬品開発業務受託機関)、薬品、コンサルティング、医療サービス
サンワカンパニー　●住宅設備・建築資材/EC事業
ザ・デザイン・スタジオ　●インテリア・デザイン業務
塩野義製薬　●製薬
System Shared　●「IT」×「教育」
資生堂　●【化粧品｜化学｜医薬品】
シティグループ　●【金融】銀行・証券
島津製作所　●製造業
清水建設　●General Contractor
シミック　●CRO　医薬品開発支援
商船三井　●海運
白鳥製薬　●医薬品原薬製造
新日本科学　●医薬品開発受託事業／トランスレーショナル リサーチ事業
新日本科学PPD　●医薬品開発受託事業（CRO事業）
シーエーシー　●ソフトウェア・情報処理
CUC　●医療機関支援コンサルティング
JXTGエネルギー　●総合エネルギー企業
JKホールディングス　●専門商社（住宅建材／インテリア）・総合建材卸売業
JTBグループ　●旅行業・ＩＴ（デジタルマーケティング）
J.P. モルガン　●金融
ジブラルタ生命保険　●生命保険会社
ジャフコ　●ベンチャーキャピタル
ジャンカー・パートナーズ・リミテッド　●Long-Term Industrialist Investor
GICジャパン　●Investment Management
GSIクレオス　●商社（繊維、化学、機械 等）
GA technologies　●インターネットサービス
SCREENセミコンダクターソリューションズ　●半導体製造装置事業
SUMITOMO ELECTRIC WIRING SYSTEMS, INC.　●製造業
住友化学　●化学
住友重機械工業　●重工業、総合機械
住友林業　●商社、建設、環境・エネルギー
セガグループ　●ゲームコンテンツの開発・制作・製造・販売・運営
扇港産業　●専門商社｜自動車用ワイヤーハーネス部品、車載部品、光情報通信機器、光デバイス、電子機器等を販売
セールスフォース・ドットコム　●ソフトウェア（クラウド）
ZS アソシエイツ　●Management Consulting
ゼビオグループ　●小売・流通業
双日　●総合商社
Sodick, Co., Ltd. (Japan)　●Machinery
ソニー　●エレクトロニクス エンタテインメント 金融事業
ソニー・インタラクティブエンタテインメント　●ネットワークサービス・ゲーム・エンタテインメント
ソフトバンク　●IT/通信事業
ソフトバンクグループ　●純粋持ち株会社
損保ジャパン日本興亜　●損害保険事業
ソースネクスト　●メーカー（IoT製品/PC ソフト / スマホアプリ）
TAIYO AMERICA, INC.　●化学メーカー
大洋パシフィックパートナーズ　●Asset Management
タカラベルモント　●メーカー　（医療・理美容機器、頭髪化粧品）
武田薬品工業　●医薬品等の研究開発・製造・販売・輸出入
第一実業　●機械総合商社
ダイドードリンコ　●食品・飲料
大日本住友製薬　●製薬
大和証券グループ　●証券
大和リゾート　●ホテル
中部電力　●エネルギー事業、エネルギー資源の開発・売買・輸送、コミュニティサポートインフラ事業、データプラットフォーム事業 等
チームラボ　●IT・ソフトウェア・情報処理/Web/デザイン/コンサル/企画・提案/空間演出/建築
ツイッタージャパン　●インターネット・広告
Tsuchiyakaban　●オリジナルブランドでの皮革製品を中心とした ランドセル、鞄・小物の企画・製作、及び販売
TBWA\HAKUHODO　●広告
テレコムスクエア　●グローバル通信事業/新規事業
ディスコ　●企業の人財採用に関する企画提案・高等教育機関の学生募集に関する企画提案事業
ディップ　●人材関連事業／ AI・RPA関連事業
ディー・エヌ・エー　●IT
デジタルガレージ　●IT／マーケティング・広告／決済プロバイダー／ WEBサービス／投資事業／メディア事業／研究開発
Deloitte-有限責任監査法人トーマツ　●監査・保証業務、リスクアドバイザリー
Dell Technologies　●総合ITソリューション
DELOITTE LLP - 日系企業サービスグループ　●Professional Services
Deloitte-デロイト トーマツ コンサルティング　●コンサルティング
Deloitte-デロイト トーマツ サイバー合同会社　●コンサルティング
デンカ　●化学メーカー
True World Foods LLC　●Wholesale Seafood Distribution
東海理化　●自動車
トタニ技研工業　●製造業
豊島　●商社（繊維・アパレル・雑貨）
ナリス化粧品　●化粧品
ニコン　●光学機器メーカー
日鉄物産　●商社
日本コカ・コーラ　●清涼飲料（原液）の製造販売
日本銀行　●中央銀行業
NIPPON SHOKKEN (日本食研) U.S.A INC.　●Food Manufacturing
日本ペイントホールディングス　●製造業・化学
日本郵便　●複合サービス
ニトリ　●製造物流IT小売業
日本IBM　●IT、コンサルティング
日本イーライリリー　●医薬品
日本ストライカー　●医療機器
日本テレビ放送網　●放送法による基幹放送事業及び一般放送事業、メディア事業、その他放送に関連する事業
日本パーカライジング　●化学
日本ビジネスシステムズ(JBS)　●IT(独立系システムインテグレーター)
日本郵船　●外航海運
Nintendo　●Entertainment
ニールセンジャパン　●マーケティングリサーチ・市場調査
ノバルティス ファーマ　●製薬企業
野村證券　●証券業 / Financial Services
野村総合研究所　●経営コンサルティング、システムインテグレーター、サイバーセキュリティ事業
野村不動産　●不動産
hi Japan　●Internet services
博報堂／博報堂DYメディアパートナーズ　●広告・メディア業務全般
阪和興業　●総合商社
バンクオブアメリカ・メリルリンチ　●金融
Palantir Technologies Inc.　●Big Data + Software
パレクセル・インターナショナル　●CRO (Contract Research Organization/ 医薬品開発業務受託機関)
パーク24グループ　●交通インフラ・不動産・サービス
PERSOL GROUP　●HRサービス/HRテクノロジー
東日本旅客鉄道（JR東日本）　●鉄道業
日立コンサルティング　●コンサルティング
日立製作所　●総合電機
日立ビルシステム　●メーカー（機械）
ヒロセ電機　●製造業（電子部品・デバイス）
B&R　●自動制御機器・ファクトリーオートメーション
PwCコンサルティング合同会社／ PwCアドバイザリー合同会社　●コンサルティング、アドバイザリー
PwC Japan　●会計監査、保証業務、コンサルティング、アドバイザリー、税務
PwC - 米国日系企業部　●Public Accounting
PPG　●A global maker of paints, coatings, and specialty materials
ファーストリテイリング（UNIQLO・GU・PLST・Theory）　●情報製造小売業（アパレル・服飾雑貨・IT）
富士フイルム　●メーカー
フジワーク　●総合人材サービス企業
フューチャーアーキテクト　●真の経営改革を実現するIT コンサルティング企業
The Blackstone Group　●Alternative Investment
BlackRock JAPAN　●Asset Management & FinTech
ブルームバーグ L.P.　●Fintech
ブランテックコンサルティング　●戦略コンサルティング、ファシリティコンサルティング
ブラン・ドゥ・シー　●ホテル／レストラン／ウエディング／コンサルティング
プルデンシャル生命保険　●生命保険業及びそれに付随する業務
プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン　●消費財
プログリット　●教育事業
プロティビティ　●コンサルティング
ベイン・アンド・カンパニー　●経営コンサルティング
ベーリンガーインゲルハイムジャパン　●医薬品メーカー
星野リゾート・マネジメント　●リゾート運営事業（国内外施設）
HOTTA LIESENBERG SAITO LLP　●Accountants and Business Advisors
Honda Aircraft Company　●Aerospace
ボストン コンサルティング グループ　●経営コンサルティング
Point72 Japan Limited　●金融　資産運用会社
マイクロンメモリジャパン合同会社　●Information Technology / Semiconductor
マクニカ　●商社（エレクトロニクス・情報通信）
マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパン　●Consulting
万田発酵　●食品メーカー
みずほ証券　●証券業／ Global Financial Services
みずほフィナンシャルグループ　●総合金融コンサルティンググループ
三井住友銀行　●銀行業
三井住友ファイナンス&リース　●総合リース業
三井不動産　●総合デベロッパー
三井物産　●総合商社
三菱ケミカル　●総合化学メーカー
三菱商事　●総合商社
三菱電機　●総合電機
三菱ふそうトラック・バス　●自動車メーカー / Automotive Industry
三菱UFJフィナンシャル・グループ　●金融
ミネベアミツミ　●世界中の人々の生活を技術で支える総合精密部品メーカー
Metal One America, Inc.　●Wholesale Steel Trading
メットライフ生命　●生命保険業（個人保険、企業向け保険、個人年金保険各種生命保険商品の販売および保全サービス、資産運用）
メドトロニック　●医療機器メーカー
Meltwater Japan　●オンラインメディアモニタリングソフトウェア (SaaS)
メーカーズシャツ鎌倉　●小売業(紳士服・婦人服)
モルガン・スタンレー　●金融
矢崎グループ（矢崎総業）　●輸送用機械器具製造業
山田養蜂場　●ミツバチ製品（健康食品・化粧品・食品）の研究開発・製造・販売
ユー・エス・ジェイ　●ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの企画・運用・コンテンツ開発
ヨコオ　●自動車用アンテナ、半導体回路検査用・電子機器用コネクタ、医療用微細加工製品の開発・製造・販売
ヨネックス　●メーカー（スポーツ用品の製造、販売）
European Bank for Reconstruction and Development　●Development Banking
LINE　●インターネット関連業
楽天　●インターネット関連
リクルート　●IT（サービス）・情報処理　　Software Engineering, Data Science
レアゾン・ホールディングス　●インターネットサービス（ゲーミング事業・アドテク事業・フードテック事業）/M&A・事業投資事業/新規事業開発
レバレジーズグループ　●人材関連事業、Webメディア事業、M&A コンサルティング事業
ロバート ウォルターズ　●Recruitment Consultancy
ワークスアプリケーションズ　●IT・ソフトウェア・コンサルティング
Veeva Systems　●Cloud Enterprise Software

これまでの就職先実績（一部）
Employment

スペシャリスト

●米国公認会計士
Ernst & Young LLP (NY)
Ernst & Young LLP (LA)
Aizawa CPA Office
EOS Accountants LLP
KPMG LLP ー Detroit
KPMG, NY
新日本有限責任監査法人
Deloitte（in U.S.A.）
監査法人トーマツ

●アスレチックトレーナー・スポーツ
サン・フィレッチェ広島
湘南ベルマーレ（コーチ）
千葉ロッテマリーンズ
東邦銀行女子ソフトボール部
東北電力女子バスケットボール部
東北楽天ゴールデンイーグルス
NY Yankeesの選手専属トレーナー＆
医療法人社団平岩クリニック
フィールファイン株式会社 トレーナー
ペンシルバニア州立大学
ボストンレッドソックス
明治安田バイレーツ（ヘッドアスレチック
トレーナー）
阪神タイガースの選手専属トレーナー
Premier Club
横浜ベイスターズ（コーチ）

●インテリア・コーディネーター
株式会社コレックス
株式会社東京リースコーポレーション

●看護
Oversea Japanese Family Hospital
Keiro Senior Health Care
Seton Medical Center, Daly City
John Muir Medical Center Walnut Creek
St. Mary's Hospital
Nippon Clinic New York
Northwestern Memorial Hospital
ノースショアユニバーシーホスピタル
UCSF Medical Center
UCLA Medical Center
Washoe County Hospital

●臨床心理カウンセラー
在日米海軍横須賀基地司令部フリート・
ファミリーサポートセンター

●レクリエーション・セラピスト
Atascadero State Hospital

●議員
内閣官房
葛飾区議会議員

●パイロット
日本航空株式会社

●パイロット教官
Sunrise Aviation

●弁護士
アクア淀屋橋法律事務所
オンキョー株式会社

●行動教育サービス
Behavioral & Educational
Consulting,Japan

●芸術
株式会社イイノ・メディアプロ
WESTAR Architects
株式会社NHKエンタープライズ
OXYBOT株式会社
音響ディレクター
画家
歌手
キュレーター・プロデューサー
グラフィックデザイナー
株式会社 黒澤フィルムスタジオ
劇団四季株式会社
Gorgeous Entertainment
株式会社サンテック
写真家
The Juilliard School
株式会社昭栄美術
松竹株式会社
株式会社ジョリー・ロジャー
（USA）Zoic Studios
ダンサー
株式会社テイト・コーポレーション
株式会社東京舞台照明
東宝芸能所属タレント
株式会社ドキュメンタリージャパン
HAC STUDIO
株式会社花組芝居
ピアニスト
株式会社ファーストワン
マリンビスト
財団法人水戸市芸術振興財団
Larry Levinson Production Services, Inc.
ロックウェルアイズ

●独立/起業
株式会社アシス
株式会社アリエル マーケティング
テクノロジー
癒しのアロマケアサロン
エムズ・コミニカ
Office Trueself 代表
CAPITAL360。
ケーズ・ガーデン
健誠鍼灸整骨院
cncpt（コンセプト）代表
スピード＆プライド
スワコ精密工株式会社
ゼン・オウルズ株式会社
通訳・翻訳
TV ディレクター
Tomo Suzuki Japan
HASPY INC
株式会社ハニー牧場
フリージャーナリスト

●マスコミ
アール・ケー・ビー毎日放送株式会社
青森テレビ
アサヒカメラ
朝日新聞インターナショナル社
朝日新聞社
株式会社アド通信社
株式会社アンジュ・ド・ボーテホールディ
ングス
AP通信
NHK記者
NHK釧路放送局
エフエムインターウェーブ（InterFM）
株式会社角川書店
共同ピーアール株式会社
栗田出版販売株式会社
株式会社講談社
シーコム・ハリホー株式会社
ジーン・ファクトリー
株式会社シマ・クリエイティブハウス
ジュピターショップチャンネル株式会社
ジュピターテレコム
株式会社説話社
株式会社仙台放送
株式会社セント・フォース（キャスター）
株式会社大成社
太陽書房
ダウ・ジョーンズ・ジャパン株式会社
中日新聞社
株式会社テレビ朝日
テレビ東京
テレビ東京　報道番組センター
Thomson Reuters
株式会社ニッポン放送
日本経済新聞
日本テレビ放送網株式会社
North American Post Publishing, Inc.
パシフィックメディア株式会社
PacRim Marketing Group Inc.
FOXインターナショナル・チャネネルズ
株式会社
株式会社フジテレビジョン
ブルームバーグテレビジョン
ブロードメディア・スタジオ株式会社（プ
ロ　デューサー）
株式会社文化工房
U.T.B
輸送経済新聞社

●国際機関
Greenpeace,Japan
国際教育交換協議会（CIEE）日本代表部
JICA ーケニア
独立行政法人 国際協力機構（JICA）
JICA ーマラウイ
JICA ーヨルダン
JICA ーリベリア
独立行政法人 日本貿易振興機構
United Nations

●医療・医薬品
MSD (Merck Sharp & Dohme) 株式会社
大塚製薬株式会社
オムロン株式会社
サノフィ・アベンティス株式会社
GEヘルスケア バイオサイエンス株式会社
シミック株式会社
株式会社スズケン
第一三共株式会社
田辺三菱製薬株式会社
東大病院研究室
日本赤十字社医療センター
日本ベクトン・ディッキソン株式会社
ニュー・イングランド・バイオラボ・
ジャパン株式会社
バクスター株式会社
平和メディク
メルク株式会社
独立行政法人 理化学研究所 脳科学総合
研究センター
ロート製薬株式会社

●その他
愛知県庁
秋田県鹿角建設事務所
アメリカ大使館
国立遺伝学研究所　秘書
独立行政法人 宇宙航空研究開発機構
宇都宮観光コンベンション協会
オーストラリア大使館
海上自衛隊
熊本県教職員組合
久留米市役所　障害者福祉課
群馬県庁
経済産業省
航空自衛隊
国立遺伝学研究所
最高裁判所　司法修習生
埼玉県警本部
さいたま市役所
在日アメリカ陸軍キャンプ座間
佐伯市役所
札幌国税局
独立行政法人 産業技術総合研究所
静岡県警察本部
German Cancer Research Center (DKFZ)
総務省
千葉県警察本部
東京都庁
鳥取県米子児童相談所
奈良県警察本部
日本原子力研究所
日本道路公団
日本保全学会
日本郵政株式会社
入国管理局（法務省）
在ネパール日本国大使館
ハーランラボラトリーズ株式会社
鳩山由紀夫事務所
福島県警察本部
米海軍横須賀基地
ホクレン農業協同組合連合会
野鳥観察所
郵便事業株式会社
横浜厚木米軍基地
陸上自衛隊

教育

アーカンソー工科大学
愛知県立岡崎西高校英語教師
Advance Kids
アメリカンスクール熊谷本校
American Heritage School
株式会社アルク
株式会社イーオン
株式会社イーオン・アミティー
株式会社イーオン ウエスト ジャパン
株式会社ECC
ECCジュニアホームティーチャー
イッティージャパン
今西数英教室
株式会社栄光
英知学館
Aプラス Langauge School
株式会社江戸カルチャーセンター
NES English School
エムエムアール株式会社
株式会社鴻州コーポレーション
桜美林大学アドミッションズオフィス
California State University,Chico
California State University Counseling
Center
カリフォルニア大学東京スタディセンター
専修学校河合塾
関西外国語大学
株式会社Gaba
Global Education New York
国際教育交流協会
Community Services Agency
サイエイ インターナショナル
さいたま市立大宮南小学校
The University of Texas at Arlington
サンシャイン学園 東京福祉保育専門学校
Sunshin Monressoli School
San Diego State University Foundation
シェーン英会話
至学館大学
静岡県立遠江総合高等学校
修成建設専門学校
株式会社小学館集英社プロダクション
小学館アカデミー
新教育センター
昴塾
聖マリアンナ医科大学
全研本社株式会社
大栄教育システム株式会社
Takeda English School
千葉県立我孫子高等学校 英語科
中央出版株式会社
Tree Frog Treks
帝京大学文学部 心理学科
テスコ英会話スクール
栃木県馬頭町教育委員会
トムス株式会社
都立高校（英語科教諭）
Nursery at CFNI
長岡工業高等専門学校 英語教師
名古屋大学
株式会社日米英語学院
日本カウンセラー学院
日本公文教育研究会
Nihonmachi Little Friends, Preschool
Teacher
North Central Community College
ビジョンハーツ株式会社
弘前大学
フロンティア外語学院
ベルリッツ・ジャパン株式会社
防衛医大教授秘書
Boston University
松戸市立栗ヶ沢小学校（特別支援担当）
ミネソタ州立大学マンカト校助教授
メガ・セイハ・インターナショナル株式会社
茂原英語学院
モンタナ大学助教授
University of California, San Diego
University of Southern Indiana, Extended
Education Department
University of Hawaii
レイクランド大学
Los Angels Unified School District,
Liggett Elementary School-Teacher
Long Beach Poly High School,Teacher
早稲田大学

国際ビジネス・IT

●IT
i2テクノロジーズ・ジャパン株式会社
IDS シェアー・ジャパン株式会社
株式会社アイティ・イット
アイテル株式会社
株式会社アイ・ビー・エス
株式会社アイル
ACROPOINT, INC.
旭情報サービス株式会社
アジア・グローバル・クロッシング・
ジャパン株式会社
アップルジャパン株式会社
アバナード株式会社
株式会社アルティスタ
株式会社アルファネット
ESRIジャパン株式会社
EMCジャパン株式会社
インターフェイス・テクノロジー株式会社
インテル株式会社 つくば本社
インテルコーポレーション（US）
株式会社インテレクト
インフォシス・テクノロジーズ
HCL Technologies
株式会社SRA
NECソフト株式会社
株式会社NTTデータ
EPSILON-N
Oracle Cooperation
株式会社グロウアップ・ジャパン
株式会社グローバルビジョンテクノロジー
KVH株式会社
コスモテック株式会社
株式会社サイバード
SAP Japan株式会社
CSIソリューションズ
GMOホスティング&セキュリティ株式会社
GMOソリューションパートナー株式会社
株式会社シー・シー・ダブル
GPlus Media
JDAソフトウェアジャパン株式会社
株式会社ジェーエムエー システムズ
シスコシステムズ合同会社
株式会社システム・ケイ
情報テクノロジー株式会社
StarMine Inc.
ソニーコミュニケーションネットワーク
ソフトウェアマージー
ソフトバンク株式会社
ソフトバンクBB株式会社
株式会社ソフトウェア クレイドル
TATA Consultancy DerviceJapan
トランスコスモス株式会社
東京日産コンピュータシステム株式会社
ニッセイ情報テクノロジー株式会社
日本アルカテル・ルーセント株式会社
日本イーエスアイ株式会社株式会社
日本オラクル株式会社
日本オラクルインフォメーション
システムズ株式会社
日本クアンタム ストレージ株式会社
新日本コンピュータマネジメント株式会社
日本テラデータ株式会社
日本ナショナルインスツルメンツ株式会社
日本ヒューレット・パッカード株式会社
日本ユニシス株式会社
Neopets Inc.
株式会社ネットフォレスト
株式会社日立システムアンドサービス
日立ビジネスソリューション株式会社
株式会社FORCE
株式会社フルキャストテクノロジー
株式会社プロシップ
ベクビット株式会社
ハミングヘッズ株式会社
株式会社ベルシステム24
マイクロソフト株式会社
株式会社マネジメント ソリューションズ
三井情報株式会社
三井物産デジタル株式会社
株式会社メディックス
ヤフー株式会社
Yahoo（US）
株式会社ライブドア
リアルコム株式会社
レッドフォックス株式会社
株式会社ワークスアプリケーション
株式会社ワイズ

●金融・保険業
株式会社RHフィナンシャル
アコム株式会社
アメリカン・エキスプレス・
インターナショナル Inc.
アメリカン・エキスプレス・インター
ナショナル・インコーポレイテッド
ウインタートウル・スイス生命保険株式会社
HSBC証券
エース交易株式会社
SMBC日興証券株式会社
岡三証券株式会社
オランダ銀行
株式会社オリエントコーポレーション
クレディスイス
ゴールドマン・サックス証券株式会社
The Royal Bank of Scotland（RBS）
株式会社ジェーシービー（JCB Co., Ltd.）
JPモルガン
JPモルガン・チェース銀行
Citi Bank
シティバンク、エヌ・エイ
ジブラルタル生命保険株式会社
ソニー生命保険株式会社
第一生命保険株式会社
大和証券株式会社
大和証券SMBC株式会社
大和証券キャピタル・マーケッツ株式会社
ドイチェ・アセット・マネジメント
ドイツ証券会社東京支店
東京海上日動火災保険株式会社
東京三菱UFJ銀行
あいおいニッセイ同和損保
日本生命保険相互会社
パブコック・アンド・ブラウン株式会社
バンクオブアメリカ
ビューロー・ヴァン・ダイク日本支社
株式会社 フジトミ
プルデンシャル生命保険株式会社
米国住友生命 Sumitomo Life Insurance
Agency America, Inc.
みずほインターナショナルビジネス
サービス株式会社
みずほ銀行
みずほ証券株式会社
三井住友海上火災保険株式会社
三井住友銀行
三菱UFJ証券株式会社
メリルリンチ・インベストメント・マネジャ
ーズ株式会社
モルガン・スタンレー証券会社
ラサールインベストメントマネジメント

●建設業
株式会社一条工務店
株式会社大林組 サンフランシスコ事務所
株式会社国本ハウス
株式会社建設技術研究所 研究部
SAKO建築設計工社（北京）
大和ハウス工業株式会社
株式会社中央建設
株式会社トータルプランニング
株式会社日本構造橋梁研究所
ハーツ環境デザイン
三井ホームコンポーネント株式会社
Rafael Vinoly Architects PC

●製造業
アイシン・エィ・ダブリュ株式会社
AISIN EUROPE MANUFACTURING CZECH
s.r.o.
アイダエンジニアリング株式会社
アイリスオーヤマ株式会社
アジレント・テクノロジー株式会社
株式会社アドバンテスト
American Apparel Inc.
アルプス電気株式会社
石和生コン株式会社
株式会社泉精器製作所
International Game Technology（IGT）
臼井国際産業株式会社
ABB株式会社
NEC液晶テクノロジー鹿児島工場
エバークリーン株式会社
Enkei America Inc.
OKK USA CORPORATION
オリエンタルモーター株式会社
オリオン機械株式会社
オンキヨー株式会社
各務建設株式会社
カシュー株式会社
キヤノン株式会社
京商株式会社
呉精器工業株式会社
黒岩ステンレス工業株式会社
K.D.GROUP (THAILAND)CO,LTD
株式会社ケルン
株式会社光波
古河電気工業株式会社
コクヨ株式会社
株式会社コンカレント
株式会社栄電子
株式会社サンアロー
サンエース株式会社
サンディスク株式会社
山洋電気株式会社
SANYO ELECTRIC DEVICE
シーアンドエフ デザイン
JSR株式会社
JT（日本たばこ産業株式会社）
シャープ株式会社

これまでの就職先実績（一部）
Employment

ジョンソン・エンド・ジョンソン
ジョンソン・マッセイ・ジャパン・インコーポレイテッド
ストラパック株式会社
住重横須賀工業株式会社
住友ナコマテリアル ハンドリング株式会社
SEIKO CORPORATION OF AMERICA
株式会社 SEGA
ソニー株式会社
株式会社ソフトウェアクレイドル
株式会社ソルプラス
第一精工株式会社
株式会社大気社
株式会社ダイキン工業
有限会社ダムトラックス
千代田インテグレ株式会社
TRWオートモーティブジャパン株式会社
ティーシーエスジャパン株式会社
TDK株式会社
TDK-EPC株式会社
ティケイディ株式会社（TKD）
Texas Instruments Inc.
株式会社寺本鉄工所
天鷹酒造株式会社
東京エレクトロンAT株式会社
株式会社東芝
東芝EMI株式会社
東芝セミコンダクター社
東邦チタニウム株式会社
株式会社トミー
トヨタ自動車株式会社
株式会社ナリス化粧品
ニコン株式会社
有限会社ニシキ精機
日産自動車株式会社
ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル株式会社
日本アグファ・ゲバルト株式会社
日本エリクソン株式会社
日本金属工業株式会社
日本GE株式会社
日本ジーイープラスチックス株式会社
日本ゼオン株式会社
日本電気株式会社
日本電子データム株式会社（JEOL DATUM LTD.）
日本電素工業株式会社
日本発条株式会社
日本ベントリー株式会社
日本ボンコート株式会社
日本ミクロコーティング株式会社
日本ライフライン株式会社
日本リーバ株式会社
バイオニア株式会社
ハイデルベルグＰＭＴ株式会社
パナソニック株式会社
パナソニック電工株式会社
株式会社ビーエスジー
P.P.G.industries, Inc
日立化成工業株式会社
株式会社日立製作所
株式会社日立ハイテクノロジーズ

BigBang Technology, Inc.
BYOKANE（U.S.A.）Corporation
株式会社ファースト・トループ
株式会社ファンファンシー
株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン
福井鋲螺株式会社
フジキン株式会社
富士通株式会社
富士通コンポーネント株式会社
株式会社富士通ゼネラル
プラス産業株式会社
ブリヂストン・アメリカズ・インク
プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社
米国ラム・リサーチ株式会社
ボッシュ株式会社
ボッシュオートモーティブシステム
ポッターズ・パロティーニ株式会社
本田技研工業株式会社
Honda of the UK Manufacturing Limited
マーケム株式会社
マスターフーズ株式会社
株式会社松栄製作所
パナソニック四国エレクトロニクス
マツダ株式会社
松田産業株式会社
株式会社マブチ・エスアンドティー
マルコ株式会社
ミコー産業株式会社
三菱化学株式会社
三菱自動車株式会社
三菱重工株式会社
三菱レーヨン株式会社
株式会社ミラプロ
メタック産業株式会社
矢崎総業株式会社
YAMAHA株式会社
ユニプレス株式会社
株式会社ライト光機製作所
Reno Engineering Corp.
株式会社緑星社
リンテック株式会社
Red Spot Paint & Varnish Co., Inc.
ローム株式会社

●流通・サービス業
IACインターナショナルアクセスコーポレーション Washington Office
アイデザインルーム
青山特殊鋼株式会社
株式会社アサツー ディ・ケイ
アジアネット株式会社
アスコット株式会社
アットワーク株式会社
電通レイザーフィッシュ
アマゾンジャパン株式会社
株式会社アメリコ
イオン株式会社
イオンリテール株式会社
イケア・ジャパン株式会社
伊藤忠商事株式会社

イナラブジャパン
株式会社いまじん
株式会社インデックス・コミュニケーションズ
株式会社インテリジェントウェイブ
インテレクト株式会社
Venus Veil Japan. co.ltd
ヴィストリー株式会社
ウィンザー商事株式会社
AMC エンターテイメントインターナショナルインク
エスエスユニオン株式会社
Enock Interactive
株式会社MSL Japan, Account Executive
MTV Japan株式会社
大磯産業株式会社
株式会社オークローンマーケティング
法律事務所オーセンス
株式会社オーヤマ
小野税理士事務所
オリオンウェストファリアサージ株式会社
株式会社オンワード樫山
株式会社カインズホーム
加寿谷不動産株式会社
カナディアン スプリングス ウォータージャパン株式会社
兼松デバイス株式会社
カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
ガロ・ジャパン株式会社
株式会社キタムラ
KINOKUNIYA BOOK STORES OF AMERICA CO., LTD.
ギャップジャパン株式会社
キャプラン株式会社
GUCCI
株式会社グラスルーツ
KDN SPORTS INC.
株式会社ケイワン
有限会社ケッズグループ
株式会社Ken Cooporation
株式会社工芸社
株式会社KOUZIRO
株式会社光陽社
株式会社コーユーコーポレーション
Collex LIVING
サマセット麻布イースト
株式会社サマンサタバサリミテッド
株式会社ザラ・ジャパン
サロンドウェルネス
サン・パートナー
株式会社サンフィード
サンフロンティア不動産株式会社
三谷産業株式会社
株式会社サンリッツ
株式会社ジェイソン
株式会社ジェムトレーディング
ジャスコ株式会社
シャネル株式会社
JAPAN TELECOM.INC
株式会社ジョイネット
湘南ビジネスシステムズ

昭和シェル石油株式会社
株式会社シルビア
シンジェンタシード株式会社
新日本監査法人
株式会社数値フローデザイン
スクーバスクールズインターナショナル
スターツコーポレーション株式会社
Student International Housing, Inc.（SIH）
住商フルーツ株式会社
住友商事株式会社
住友不動産エスフォルタ株式会社
株式会社西友
株式会社セブン-イレブン・ジャパン
センチュリー 21
創英国際特許法律事務所
ソシエワールド
株式会社ソフマップ
株式会社ダイフク
大平ビルサービス株式会社
田中貴金属販売株式会社
株式会社ダブリュー・ティー・アイ
タワーレコード
株式会社知財翻訳研究所
TS Consulting International, Inc.
株式会社テレパーク
株式会社ディスコ
株式会社テクノスポーツ
デザイン・ソリューション株式会社
株式会社電通
株式会社東急百貨店
東急リロケーション株式会社
東京アメリカンクラブ
株式会社ドール
栃木トヨタ自動車株式会社
株式会社ドールコーヒー
株式会社トヨタエンタプライズ
Toyota Tsusho Assembly Systems, Ltd
Toyota Tsusho America. Inc.
Toyota Tsusho U.K. Ltd
有限会社トラベシア
トランスパシフィック株式会社
株式会社ドン・キホーテ
長田通商株式会社
株式会社ナノ・ユニバース
株式会社ニコンイメージングジャパン
西本株式会社（SF支店）
日商岩井株式会社
株式会社ニッセン
株式会社ニトリ
株式会社日本経営エスティサポート
株式会社日本ジーアイエス
株式会社日本ジーアイエスNYオフィス
日本ストライカー株式会社
日本チャールスリバー株式会社
日本ドレッサー株式会社
株式会社日本翻訳センター
日本ロレックス株式会社
株式会社ニューズ
ノナサプライ株式会社
株式会社博報堂
株式会社白洋舎
パタゴニア日本支社

原貿易株式会社
ピコ インターナショナル株式会社
株式会社ビジョンテクノネット
株式会社ファーストチャージ
株式会社ファーストリテイリング
フェデックスキンコーズ・ジャパン株式会社
福岡倉庫株式会社
株式会社フジクラ
富士通オフィス機器株式会社
株式会社フラップ
株式会社ブランズ・フォー
株式会社PLAN・Do・See
株式会社フリーウィル
株式会社ブルーヒルズ
株式会社フルキャストテクノロジー
株式会社フルタイムシステム
Furumoto Realty Inc.
株式会社プレンティー
米国三越株式会社
ヘイズ・スペシャリスト・リクルートメント・ジャパン株式会社
株式会社ベンチャー・リンク
株式会社ホクレン商事
株式会社ホンダコムテック
株式会社毎日コムネット
株式会社マザー
マリンエステート株式会社
ミーレ・ジャパン株式会社
三井物産株式会社
三井物産テレパーク
三菱商事株式会社
三菱商事マシナリ株式会社
Yazaki International Corporation
横浜トヨペット株式会社
吉田金山石田国際特許事務所
株式会社ラヴィス
楽天株式会社
ラサ商事株式会社
株式会社リーガルフューチャーズジャパン
リード・エグジビジョンジャパン株式会社
株式会社リヴラボ
株式会社リクルート
リトルトーキョーサービスセンター
株式会社リラックス
ルイ・ヴィトン・ジャパン・グループ株式会社
株式会社レイ
株式会社レオパレス21
ロイヤル株式会社
株式会社ローヤルサービス
ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社
YY Planet

●運輸
アルプス物流株式会社
エアカーゴ・ターミナルサービス株式会社
株式会社オーティーエス
関西国際空港給油株式会社
山九株式会社
三洋海運株式会社
JR東日本株式会社
ディー・エイチ・エル・ジャパン株式会社

Nippon Express U.S.A.,Inc
日本空港ビルディング株式会社
日本通運株式会社
フェデラル エクスプレスコーポレーション
株式会社ホンダ・エクスプレス
Yamato Transport U.S.A., Inc.

●コンサルティング
株式会社RSJホールディングス
アイ・エム・エス・ジャパン株式会社
アクセンチュア株式会社
アビームコンサルティング株式会社
ウェーバー・シャンドウィック・ワールドワイド（ジャパン）
SRIコンサルティング
NTTソルコ株式会社
KPMG株式会社
ZS Associates
株式会社大和総研
T-Systems ジャパン
日本IBM
株式会社ノルド社会環境研究室
ビジネスインテリジェンスInc.
株式会社日立コンサルティング
Human Dynamic Asia Pacific Ltd.
フォーカスト・コミュニケーションズ株式会社
PwCコンサルティング株式会社
ベリングポイント株式会社
Reno Engineering Corporation（REC）

●通信
アイコム株式会社
AT&Tジャパン株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
スカパー JSAT株式会社
ソフトバンクモバイル株式会社
ドコモ・モバイル株式会社
ノーテルネットワークス株式会社
モトローラ株式会社

旅行・ホスピタリティ

●アミューズメント
西武レクリエーション株式会社
株式会社ユー・エス・ジェイ（USJ）

●エステ
株式会社ソシエワールド

●航空会社
アメリカン航空
ANAエアサービス東京株式会社
エジプト航空
KLMオランダ航空
空港ターミナルサービス株式会社
Continental Airline ASA
JALスカイ
株式会社JALビジネス
全日空 東京空港支店 旅客部 旅客課
全日本空輸株式会社/フライトアテンダント

大韓航空
タイ国際航空
日本航空株式会社
ノースウエスト航空
Reno Flying Service
ハワイアン航空
バンコクエアウエイズ
ユナイテッド航空
RENO AIR

●ホテル
インターコンチネンタルホテル
ウエスティン ディプロマット リゾート
ウェスティンホテル東京
浦和ロイヤルパインズホテル
オーチャードホテル（シンガポール）
カトープレジャーグループ
グランドハイアット東京
京王プラザホテル
コンラッド東京
The Kitano New York
ザ・ペニンシュラ東京
ザ・リッツ・カールトン東京
品川プリンスホテル
芝パークホテル
渋谷シティホテル
シャングリ・ラ ホテル（中国・杭州）
John Ascuaga's Nugget Resort Hotel
センチュリーハイアット東京
ソラーレ ホテルズ アンド リゾーツ株式会社
帝国ホテル
帝国ホテル大阪
Nikko Daring Harbor
パークハイアット東京
Park Hyatt Dubai
Pacific Islands Club Saipan
Pacific Beach Hotel
Hilton Whistler Resort
ヒルトン東京
フォーシーズンズホテル椿山荘東京
フォーシーズンズ丸ノ内東京
FOUR SEASONS RESORT AVIARA
フォーシーズンズリゾートスコッツデール
ホテルサンルート
ホテルズ＆リゾーツ・オブ・ハレクラニ
ホテルメトロポリタン秋田
マリオットバケーションクラブ
マロウドイン赤坂
三沢パークホテル
Miyako Hotel Los Angeles
山の上ホテル
横浜エクセルホテル東急
リッツカールトン ドバイ
リッツカールトンホテル
リミアルリゾートホテルズ
ロイヤルパークホテル

●旅行関連
IACEトラベル デトロイト支店
朝日新聞旅行部

イーツアー ニューヨーク
エアーネットトラベル
株式会社エイチ・アイ・エス
H.I.S. International Tours
H.I.S. Los Angeles branch
株式会社エーティーピー
ANA HALLO TOUR HAWAII/Tour Desk
株式会社エッセンシャル・ツーリズム
近畿日本ツーリスト株式会社
KUONI TRAVEL LTD.
株式会社西遊旅行
株式会社ジェイティービー
JTB INTERNATIONAL LTD.
JTB Travel Network, Inc.
JALPAK INTERNATIONAL AMERICA,INC.
JAL Mileage Service America
株式会社旅クラブ
中部国際空港株式会社
中部トラベル株式会社
東急観光株式会社（現：トップツアー）
日産トラベル
日新トラベルサービス株式会社
NIPPON TRAVEL AGENCY PACIFIC, INC.
ネバダ観光サービス / NEVADA KANKO SERVICES, INC.
パルティーレバケーション
株式会社 阪急阪神交通社ホールディングス
株式会社フォーラムジャパン
富士通トラベランス株式会社
株式会社HEI Travel
マップツアー
Meditour Korea
U.N. Travel & Tours, Inc.
読売旅行社
株式会社ラストリゾート
World Ski Club

●レストラン
アウトバックステーキハウスジャパン
ヴィンゴ
エームサービス株式会社
株式会社WDI
TGIF's JAPAN Inc
株式会社関門海
Nobu レストラン
Hamada of Japan at LV
株式会社ビーエム（ステーキハウス）
日本華泰茶荘
Prost Weinhandel GmbH
北陸長野キャンティーン株式会社

★会社名は就職時の名称であり、現在の社名と異なる場合があります。

Be Special!
世界には、
もっと凄い人がいる。

村尾さんのように
特別な人に
なるには？
What makes you so special?

凡事徹底。

朝起きて学校に行く。
お世話になった人に礼を尽くす。
当たり前のことを
当たり前にする。
夢の実現の前に
当たり前をカンペキに。
そうすると周りが
助けてくれるように
なるんです。

村尾 隆介さん Ryu Murao　［ スターブランド株式会社 代表 ］

ネバダ州立大学ラスベガス校政治学部卒業
University of Nevada Las Vegas BA in Political Science
NIC第６期生

© R.MURAO 2016

日本にとどまらず世界中で活躍。
写真「acer社 社長」と共に。

村尾さんのアイデアの秘密はメモ帳。
実業家は常に勉強が大切。

海外のマラソン大会にて。日本だけでなく世界中のマラソン大会で活躍。自分を律することも自分ブランド確立には不可欠。

全国各地での講演は年100回を超える。

小さな会社をブランド戦略で輝かせる仕事

経営コンサルティングの会社であるスターブランドを経営しています。"small, but BRAND"というメッセージを基に、主に中小企業向けの"小さな会社のブランド戦略"を仕事にしています。日本では、北は北海道から南は沖縄まで。企業の種類でいくと墓石の会社から保育園や自治体まで。本当に日々いろいろな職業と関わって仕事をし、ブランド化を実現してきました。月にだいたい３００社のお客さまにアイデアを提供し、さまざまなプロジェクトを進行している状態です。それ以外に僕が力を入れているのはブランディング戦略の勉強会、講演やセミナーと、後は執筆です。日本では１１冊、海外では台湾、韓国、中国、カンボジアなどで５冊出版しています。

ＮＩＣの在学中から"オピニオンリーダーになりたい"と言い続けてきました。笑われたこともありましたが、自分の中にははっきりとオピニオンリーダーとして活躍するビジョンが見えていました。レクチャーに行く側ではなくレクチャーをする側。メディアから意見を聞く側ではなく言う側。こういう風にやっていこうと人々を導く側。将来、社会や世代のリーダーとなる自分の姿をそのときからイメージしていたからこそ、今それを実現できているのだと思います。

HONDAで始まったブランディング戦略

アメリカの大学に在学中は、学校外の活動に力をいれていました。例えば、日本人の学生会のリーダーとして領事館も巻き込んで"祭り"をテーマにしたイベントを開催。そういう活動を通して、その当時、アメリカの西側に住む日本人のコミュニティで"目立っていた"のでたくさんの人脈があり、ＨＯＮＤＡの方からお誘いを受けました。グローバルに強いＨＯＮＤＡで働いてみようと思い、入社しました。

ＨＯＮＤＡでは北アフリカや中近東などのＨＯＮＤＡというブランドがあまり知られてていない地域でロゴや会社を浸透させていく仕事を任されたんです。それが僕のブランド戦略との出会いでした。ブランディングにはマーケティング、デザインやプロモーションなど様々な知識が必要になります。このとき経験したブランディングの仕事は、将来独立するにしろ企業で働くにしろ絶対に今後の人生に役立つ力になると確信しました。要するに"ブランド戦略最強！"と思ったんです。

僕が ブランド戦略 という仕事を通して大事にしていることを一言で表すと"Fun=(イコール)Fan"です。つまり、仕事をする自分自身が楽しんでいることが自分のファンをつくっていくことにつながっているんです。"自分が楽しんでいること"これは営業の仕事にしろ、内勤の仕事にしろ、独立するにしろ、どんな仕事をするにも社会で成功する上で大切なこと。この日本の世の中には仕事を苦しいもの、つらいものと思い込んでいる人が９割だと思うんです。でも１割の人は自分のファンと一緒にめっちゃ仕事を楽しんでいる。僕も「こんな楽しそうに仕事をしている人を初めてみました」と言っていただくことがよくあります。そう言われるのが一番うれしいです。僕は生きていく上で仕事を楽しむと決めているから、ここまでできたんだと思います。僕のロールモデルにホスピタルクラウンでもあるパッチアダムズという人がいます。病院という堅い世界にピエロの姿で笑いをもたらした人。どんなことをするにも笑いは大事です。辛いこと。しんどいこと。真面目なことに笑いを。人生や仕事を楽しむ考え方を育んだのが僕の留学時代だと思います。楽しい人生を突き詰めていったら実業家にたどり着いたんです。

メール１つで助けてくれる仲間が世界中にいる。

高校もアメリカの高校に通ったんですが、両親には僕があまりにもアメリカナイズされ過ぎたように見えたようで、高校卒業後は日本に１回帰国して、同年齢の日本人がどのようなものか見てはどうかと提案がありました。それもいいかと思い、日本に居ながらアメリカの大学単位を履修できるところを探して、ＮＩＣを見つけました。ＮＩＣの１年間はJ・CREWとディズニーランドでアルバイトをしながら勉強をしていました。
ＮＩＣを卒業していつも思うことは"メール１つで世界中に助けてくれる仲間がいる"ことの素晴らしさ。あと、１期だろうが１５期だろうが卒業した時期が関係なく一緒にお仕事ができる戦友感。これはやはりＮＩＣ生だからでしょうね。ＮＩＣは、助けてくれる先輩がいつも世界中にいるという"人生のプラットフォーム"を築ける場です。最近も岩手県の遠野市というところで講演をしたんですが、講演後に"実はＮＩＣ生なんです。"と話しかけに来てくださった方がいたんです。すごいですよね、ＮＩＣ生の繋がりは。

起業家としての思い、そして次のミッション

会社という大きな組織に所属していると企業のミッションをクリアしていくことが中心になるので、どうしても自分の想いを実現するという使命感みたいなものは失われやすいと思います。僕も、「組織の中ではなく、自分の力で何かしたい。'オピニオンリーダー'として中小企業の地位を上げたい。」と思えたから起業しました。

起業家として、情報のアウトプットをしたり、アイデアを出し続けるためには、インプットの天才でないとダメだと思うんです。僕は毎日、小さいメモ帳とペンを持ち歩いていて、何かアイデアが浮かべば書きなぐっています。テレビを見ながらでも、映画を見ながらでも。どんな時も。僕の携帯にはプリクラとか自分の写真なんてのはほぼ入っていなくて、面白いなと思った駅の広告や看板、ポスターなどビジネスアイデアのもとになる情報を記録しています。"人が１００ｍ歩くのと僕が１００m歩くのは全く違う"といつもスタッフには言っています。息を吸って吐くように仕事に絡めながら、知識を吸収する。やっぱり勉強好きじゃないと起業家にはなれないと思います。

将来の夢は、政治家になること。大学では政治学を学んでいたので、政治という分野で世界を熱狂させることにやはり興味があります。自治体に対しての今のブランディングの仕事も、この僕の夢のためのステップと考えています。

Be Special!
世界には、
もっと凄い人がいる。

ココロの声とカラダの声と アタマの声を聞くこと。

愛さんを
特別な人に
させたこととは？
What makes you so special?

ワクワク、キラキラ、ズキズキ。
これはココロの声。
お腹すいた。休みたい。
これはカラダの声。
あれもやってない。これもやってない。
これはアタマの声。
全部の自分の声を聞いてあげて、バランスを取ってあげる。
自分の声に、正直に生きていくこと。

萩生田 愛さん Megumi Hagiuda　[AFRIKA ROSE（アフリカローズ）代表]

カリフォルニア州立大学チコ校政治科学部国際関係学科、
外国語学部スペイン語学科卒業（ダブルメジャー）
California State University Chico
BA in International Relations and Spanish (Double Major)
都立狛江高校出身　NIC 第13期生

カリフォルニア州立大学チコ校の
卒業式にて。クラスメイトと。

アフリカローズのために働く
従業員の笑顔。

アフリカのボランティアにて。
現地の人々と。

女性起業家として、世界中のテレビや雑誌
にも頻繁に登場している。

© M.HAGIUDA 2016

"アフリカの花屋さん"を立ち上げた理由

大学を卒業してからは大手の製薬会社で働いていたのですが、２９歳の時、アフリカのケニアでのボランティアに参加をしました。半年間小学校の建設に携わるボランティア活動をしながら生活したのですが、想像していたものは違って、その土地で見た光景は援助慣れした現地の人々の姿でした。

現地の人々から"How can I help you?"と聞かれたり、貰えるものはただ貰おうとする姿勢を凄く感じたんですね。自分たちの貧困問題を根本から改善しようなんていう姿は見られなかったんです。これは支援している側にも問題があって、私たち支援する側は、一定期間の援助の後はほったらかし。こういう状況を目の当たりにして、やはりアフリカの人々のためには長期的で定期的なサポートが必要なのだと痛感しました。

そんな時に力強く咲くエネルギッシュなケニアのバラに出会いました。ケニア産のバラはあまり日本では知られていませんが、バラの輸出量が世界一で世界的にはすごく有名。日照時間が長く寒暖の差が激しい環境がバラの成長にぴったりなんです。私は、生け花の師範でもあるので、色々なお花を見てきたのですが、どの国のバラと比べても茎が太く花も大輪なんです。そしてバラの鮮やかでパワフルな色。その色にケニアの人々の笑顔や温かい人柄をいつの間にか照らし合わせていました。

お金では買えないものをビジネスに

ケニア人に"Are you happy?"と聞くと"もちろん！"と返ってきます。"元気な家族がいてくれてるし。""家には屋根があるし。""学校に行けるし。"とみんな即答するんです。その光景を見ながら、経済的に豊かな日本で、"Are you happy?"と聞くと何人の人が迷わず"I am happy"と即答するのかな？と疑問に思ったんです。それで、このアフリカのバラを日本に広めることで、感謝や愛情を伝えるという「お金では買えない心の豊かさ」をメッセンジャーのバラを通じて日本人に伝えて、日本からはアフリカ人に雇用の安定、働く喜び、安心して学校に通える環境を広めることができたら素敵だなと思ったんです。バラが日本とアフリカのお互いの幸せをより良いものにする、まさにWin ー Winのビジネスです！

そして、アフリカのバラを日本に持ち帰ると決めて２０１２年に帰国しました。実際に輸入を開始するまでの６ヶ月は、JETROを始め色々な機関から紹介してもらった農園にコンタクトをとってみましたが、"１０万本からしか無理"と断られたり、メールが全く返ってこなくなったりなど門前払い状態。そんな絶望的な時に救ってくれたのがケニア滞在中に出会った友人でした。その方は有機肥料を広める活動をしている方で、肥料の卸先であるあるバラ園を紹介してくれたんです。５００本からの小さい単位での輸入を快く受け入れてくれ、また知人の紹介先ということもありすぐに契約を交わすことを決断しました。その時に、契約条件にしたことが３つありまして、チャイルドレーバー（児童労働）がないこと、過酷な労働環境で従業員が働いていないこと、環境に配慮された栽培を行っていること、です。どんなに輸入量を増やしても、この条件が満たされていなければ、意味がありませんから！そして２０１２年の６月にやっとアフリカのバラの輸入に成功したんです。

一つの大学で、「世界」を実感できるアメリカの大学

高校生のとき、たまたま現役のＮＩＣ生と出会う機会があり、そこでＮＩＣのことを初めて知りました。"海外進学。そんなことができるんだ。"と思い大学の学位取得をサポートするＮＩＣの体制に共感して入学しました。そして１年後、カリフォルニア州立大学チコ校の国際関係学科に進学しました。多様な文化で溢れた人種のルツボであるアメリカのパワーに感銘を受けましたね。大学のキャンパスにはメキシコ人や、クロアチア人、インド人や、ブラジル人、いろいろな国の人がいて、一つの大学で世界中の人や文化に出会える環境がありました。"インドではどんな勉強をするの？"とか"中国の一人っ子制度は本当に存在するの？"とか周りのクラスメイトに対する質問が次から次へと思いつきました。また、どんな質問をクラス中に教授にしても"That is a good question!"となんでも受け入れてくれる。私がどんどん自分らしくなっていく感じがとても心地よかったです。

大学ではスペインの国際関係に絞って研究しました。１年スペインの大学に交換留学をして、歴史、文化、経済、芸術についてどっぷり学ぶ体験も出来ました。また、モデル国連の全米大会に参加できる学生５０人にも選ばれました。モデル国連では、３日～４日間、世界中から参加した学生と外交スキルについて競い合うのですが、担当の国の"外交官役"になりきってその国についてとことん研究をして大会の準備をします。大会で論文を発表して大会最後にグループで話し合い纏めた提案書を発表します。大会中には国の政策に沿った発言や行動が常に求められますが、大会直前にたまたまスペインで大きなテロがあって、スペイン代表役の学生が、大会中にスペイン国民への追悼を願い出たりして。その国の代表としてふさわしい行為、発言、外交ポジションを見られるんですね。私はロシアを担当でしたので、ロシアの外交官と実際に話ができる機会があったり、とても貴重な体験でした。

夢は単なる夢ではなく、実現できるもの

アフリカローズという会社・お店を経営するという体験が夢の捉え方を変えてくれました。それまでは、夢は願い続けていればいつか叶うけれど、何かものすごく遠いことを願っているようなイメージでした。今は夢が既に現実になっていて、毎日夢の中に自分がいるような感覚です。大好きな仲間たちと一緒に、大好きなお客さんと仕事ができて、お客さんと一緒に実際にケニアのバラ園に訪れたり、日本とアフリカの現地の従業員、どちらも笑顔で働いてくれている環境があって、今はとても幸せです。

夢が叶うと、全てが目標になる瞬間があります。あえて私の夢を言うとしたら、今叶っているこの夢に感謝して、今ある幸せの輪をもっともっと広めていくことですね。アフリカのバラを通して心の幸せに満たされている人を増やすことかな。本を出版したいとか店舗を増やすことなどはもう夢ではなく実現が可能な目標なので。

Be Special!
世界には、
もっと凄い人がいる。

あきらめない。

美苗さんのように
特別な人に
なるには？
What makes you so special?

目標や夢に一直線に進むことが
できたらいいですけど、
そうはいかないですよね。
寄り道や回り道をして遠回りをしたり、
途中で上手くいかないことが
あったとしても、あきらめさえしなければ
絶対にたどり着けると思うんです。
あきらめないでいつか叶えば
それは挫折とは言わないですよね。

川﨑 美苗さん Minae Kawasaki ［獣医師］

シドニー大学獣医学部獣医学科卒業
University of Sydney Bachelor of Veterinary Science
(現在はDoctor of Veterinary Medicine)
大阪府・金光八尾高校出身　NIC第18期生

大学の卒業式。友達と。

大学5年目（最終学年）の病院実習時。
大学付属大動物病院にて 。

タイで開催された学会出席時。
シドニー大学およびラオス・
カンボジアの共同研究者と。

© M.KAWASAKI 2016

獣医師として

鳥取県の動物病院で主に小動物の診療をする獣医師をしています。もちろん、犬や猫に始まりウサギや小鳥、ハリネズミ等どんな小動物でも受け入れて治療を施しています。日々見たことも触れたこともないような小動物を診察したり重度の病を患った動物を治療したり、動物だけでなくその飼い主の方の人生も背負っているので責任は重大です。命を取り扱うお仕事は、教科書通りには決して行かないので精神的にも体力的にもハードです。でも、やっぱりやりがいがあるお仕事だと思います。

２０１２年の１２月に卒業して、獣医師としての資格を取得し帰国。翌年日本の獣医師の資格も取得し、２０１４年の４月から獣医師として日本で働き始めました。ですから、獣医師となってから３年が経った状況です。大学時代はいつか大動物を専門とした獣医師に、と思っていたんです。でも日本で獣医師として活動すると決めた時に、日本の大動物の診療現場を訪ねてみたところ、自分がイメージする医療とはやや異なるものでした。そこで、小動物の臨床医という仕事を選びました。

シドニー大学の実習のクラスでたまたまカンボジアに行く機会をもらったのですが、その研究経験がとても面白かったんです。研究内容としては、家畜社会でありながら家畜に対しての病原菌に対するワクチンが全く浸透していないカンボジアに習慣化を促すプログラムだったんですが、近隣国も病原菌への対策がしっかりとされていないので地元の人々の生活を脅かす社会問題なんです。ワクチン接種の重要性を啓発し、ワクチンを打った家畜家と打っていない家畜家を比較し、ワクチン代を引いても将来的に家畜を残せることで財産としてどれだけ人々に残るかということを数字で証明しました。そうすることで、カンボジアの人々や政府に家畜に対する病原菌の問題に対する解決策、すなわちワクチンの価値を気づかせることができたんです。それをシドニー大学に帰って発表したら論文として公式に発表することになりました。あの経験が今でも忘れられず、生産現場のお仕事やJICAなどで働くことを今は考えています。

あえて難しい道を選ぶ

獣医になろうと思ったのは、中学２年生の時です。動物のほとんどは人間よりも寿命が短いです。実際に、私が飼っていた動物が病気を患った時に自分で治してやりたいと心から思ったんです。でも、何が起こってるかさえ分からない。じゃあ、分かるようになるために勉強しようと思ったのがきっかけです。

中学３年生の時、高校受験が目前になって進路を迷っていた時に”ゆとり教育”の導入が決まったんです。大学では絶対に獣医学の勉強を、と決めていたので、高校では勉強が出来る環境を見つけなければならないと思っていました。ゆとりになれば、教科書の量も減るし、土日の学校通学も無くなるし。この波には乗ってはいけないと思いました。

日本の大学の獣医学のカリキュラムがあまり好きではなく、というのも知識の詰込み型で実習が極端に少ないことと、あまり卒業までに勉強が求められないこと。それに比べ、海外の大学は少人数制の実習がクラスごとに必須で、勉強もとてもハードなことを知っていました。そこから留学してチャレンジしてみたいなあと思っていたんです。

そんな高校２年生の時に、NICの夏期講習の広告をたまたま見て行きたい！と思いました。それで、当時の高校の先生に相談。”このNICの夏期講習に参加するので学校の夏期講習は休ませてください”ってお願いしたんです。で、案の定反対されました。その年は一旦諦めたんですが、高校３年の夏、またまたNIC夏期講習のお知らせが。これは！と思い、次は黙って高校の夏期講習を休みました（笑）。先生に反対されるのは当然分かっていたので。

誰かが引いたレールより、自分のやりたいことをやる

その夏期講習で出会ったのがダニー先生でした。ダニーの授業中、次の課題を口頭で指示されるんですが全く分からない。授業の内容もほとんど分からない。あるクラスメイトが”ダニーは聞き取りやすいけど、クリスティン（もう１人のオーストラリア人の先生）は訛りがあって全くわからないねー”って話していたんです。いや、訛りがあることさえも分からない！っていう感じで。”分からなかった”という言い方というか、言葉が違う人間にどんな風に伝えたらいいか分からなかったんですね。今では簡単に分かりますよね。”I do not know”とか”I did not understand”とか色々。でも、話せなかったんです。英語の読み書きは全く問題がないのに、聞いたり話したりが出来ない。そしたらダニーが”何が分からないか書いて僕のデスクに持ってきてくれたらいいよ”と提案してくれたんです。そこから夏期講習中ずっと面倒を見てくれました。分からないなりに必死に夏期講習をやったんですけど、分からないなりに本当に楽しかったです。夏期講習の終わりにお世話になったダニーから一言。”自分の人生なんだからやりたいことをやったほうがいい！”と。そしてNIC入学を決断しました。高校の先生が引いたレールの上をただ歩くのではなく、自分が満足する方へ、幸せな方へと向かうことにしました。

動物を通じて「人間」を助けたい。

留学時代の６年間は”来ちゃったからには後戻りできない！”の一心で、勉強や海外での生活は大変なことも多々ありましたが、今思い返してみると本当に楽しかったです。シドニー大学での獣医の専門課程の５年間のプログラムでは、カナダ、アメリカ、アジア、イギリス、北欧、エジプトなど世界中の学生と勉強しました。海外の大学で獣医になるというのは簡単ではないことは当たり前で、特にテストは実践的な臨床に則した内容の問題を筆記で答えていくテストが２時間くらい等。最初の問題を間違えてしまえば、全部の答えが間違ってしまうんですよね。ただ知識を問う問題ではなく、診療の流れどおりにテストの問題も進んでいくので、自分でプロセスを考え判断していく力が必要なんです。

これからの夢は、なんらかの形で人もしくは人々の生活を助けられる人間になることです。今まで動物を助けたい一心で獣医になることが出来ましたが、獣医として働いてみると動物の裏にはいつも人という存在がいることに気づいたんです。今の仕事を通して、小動物を救うことでその飼い主の方々の生活を幸せにという夢は叶っているんですが、もっと人の生活に近いところ、例えば家畜などの病原菌や寄生虫、ワクチンの研究などで動物の健康を助けることでその裏の人を助けたいというか。まだまだ、はっきりとは分からないですが、諦めずに将来したいことを思い描き続けていればいつかきっと実現すると信じています。

Be Special!
世界には、
もっと凄い人がいる。

″人と比べない姿勢。″
今の自分を受け止めて、今をコツコツ頑張ること。

© R.Konda 2017

根田 れいみさん　Reimi Konda

獣医師

University of Cambridge Bachelor of Veterinary Medicine
イギリス国立ケンブリッジ大学　獣医学部卒業
NIC第22期生
国際基督教大学高等学校卒業

大学のクラスメイトと。
大学に付属している病院で実習の日々。

馬の手術を施術している様子。
術中に、馬に麻酔をかけているのがれいみさん。

器械体操を幼い頃からしていた経験から、
体を動かすことや自然、動物が大好き。

念願の獣医師に！

今年の６月にケンブリッジ大学の獣医学部を卒業しました。今年の９月から、イギリスのコーンウォールという地域の、ファルマスという町で獣医師として本格的に働いています。コーンウォールは人が優しく、自然が豊かで、美しいビーチがありイギリスでは避暑地として有名な町です。コーンウォールという場所がとても気に入り、労働ビザを保証してくれる動物病院を探していました。締め切りは過ぎていたのですが、ダメもとである動物病院に応募してみたところ、翌日にスカイプ面接。そして、すぐに働いて欲しいとの連絡がきました。

７歳の時から、５年半アメリカにいたということもあり他の同年代の人より英語力はありました。しかし、それでも、その当時の英語力で海外の大学に進学する自信はありませんでした。また、自分が本当に何が勉強したいのか、将来何を具体的にやっていきたいのか見つかっていなかったので、NICの１年間という時間は本当に大切な時間でした。真剣に、獣医になると決めたのはNICに入学してからです。幼い頃から、動物は大好きでしたが、ただ動物好きということだけで、そこから獣医になるという具体的な夢には辿り着いていませんでした。しかし、自分の将来をもう一度考えた時に、動物のことを理解し、彼らの命に携わる獣医という仕事に憧れ、獣医になることを決意しました。

ケンブリッジ大学 獣医学部という道

始めはオーストラリアの大学に興味があったのですが、NICでカウンセリングを受けた際に、イギリスのケンブリッジ大学にも進む道があることを知り、挑戦してみたいと思うようになりました。NICの先輩で既に入学された方がいたので、それも後押しになり自分もいけるかもしれないと漠然と希望を持つようになったのがきっかけです。

ケンブリッジ大学には、教授１人と４人の学生で行われる講義の復習をする授業、いわゆるスーパーヴィジョンという特殊な時間があります。その授業で出される課題が、大変で大変で。。。問題に対して、エッセイで答えていかなければならないのですが、休日はその課題のエッセイを書いているうちに終わるという。。また、最初の２年間をプリ-クリニカルというのですが、ここでは生化学や、生理学、解剖学、薬学、神経学などありとあらゆる基礎的な論理を、一部は医学部生と同じクラスで勉強します。３年目では、インタラクションと言って獣医学以外に自分の興味のある勉強ができる期間が１年あり、その１年で学位を取ることができます。私は、動物学をその一年で勉強し、動物学の学位を取得しました。４年目からは、大学に付属している動物病院での臨床の授業が主になり、最終学年ではついに講義なしの、実習のみの一年となります。

大学時代を振り返ると、２年目が、特に大変でした。ケンブリッジの獣医学の学生はほとんどの人が、２年生には絶対に戻りたくないというくらい大変な時期で有名です。実践的なことはもちろんのこと、アカデミックを重んじる校風が有名で、本当に専門的な細かい知識まで覚えなくてはなりません。一度、200種類の薬の、名前、作用、副作用、効能などを覚えなければならないたことがありましたが、それも本当に大変でした。また、獣医学の最終試験では馬、小動物、家畜、公衆衛生、についてそれぞれ３時間、３時間、３時間、２時間の筆記試験がありました。そして、さらにそれぞれの科目に対して４０分の口頭試験があります。試験前は、臨床の授業ノートを何度も見直して勉強しました。

ケンブリッジ大学に入学してからしばらくは、入学したことを何度も後悔した日々の連続でした。勉強量、覚えなければいけない知識量が半端なく、またケンブリッジ独特の雰囲気に慣れずにいました。ケンブリッジ大学には ３１校のカレッジがあり、それぞれ大体獣医学生は２～３人ずつしか受け入れていません。獣医学部では、私を含め留学生は２人だけでした。

日々の大学の生活は、勉強と、勉強と、勉強と、寮の往復。特に最初の一年は、とても大変で、クラスメイトに馴染む事にとても時間がかかり、また友達を作ることにもとても苦労しました。クラスメイトの“優秀な”会話になかなか入れないことがあったり。勉強や環境に追われ、自分への自信がどんどん奪われていき、途方も無い孤独に襲われた時期もありました。そんな時、“自分には、完璧なんて無理！勉強ができることだけが良いわけじゃない。自分にだって、他の人には無い良いところがたくさんあるじゃないか。”と開き直ることの大切さを学べました。“勉強の成績や頭脳だけで自分を人と比較するのをやめよう”と、そこからもっと前向きに大学生活を過ごすことができました。

また、大学の器械体操クラブに所属したことが、私にとって良い機会になったと思います。器械体操部では、自分と同じように留学生として頑張っている学生もたくさん所属していて、学部や国籍関係なくチームで一つのことを成し遂げる経験は、とても充実していました。毎年行われるケンブリッジ大学対オックスフォード大学のヴァーシティ・マッチという大会があるのですが、私は３回出場することが出来ました。また、５年生の時は体操部の女子キャプテンを務め上げました。

人と寄り添う動物たちに貢献を

将来は、獣医として経験を積み、動物を通して人々を幸せにできる人間になれたらと思います。漠然としていますが、介助犬や介護犬など人と寄り添う動物たちの活躍を支え、より多くの人が幸せに過ごせる世の中作りに貢献できたらと思います。

Be Special!
世界には、
もっと凄い人がいる。

"まだ何かあるんじゃないか？"の向上心!

What makes you so special?
渡辺 元範さんを特別にしている ことは？

© M.Watanabe 2017

渡辺 元範さん　Motonori Watanabe

イングランド・プレミアリーグサッカー　Watford Football Club トレーナー

University of Salford BSc in Sports Rehabilitation
イギリス国立 サルフォード大学健康社会福祉学部スポーツリハビリテーション学科卒業
NIC第14期生
茨城県私立土浦日本大学高校出身

学生時代、ボルトンFCでのインターンシップ。がむしゃらにただ頑張る元範さんの姿を見た知人が、今の仕事に繋げてくれた。

イギリスで、英語が母国語ではない"外国人"の元範さん。試合前の緊迫した時など、自分が"バカ"になって、チームを笑いで盛り上げることが大事という。

様々な国の人と、本場ヨーロッパのサッカーを支える元範さん。

イギリス プレミア リーグでトレーナー

現在、イギリスのロンドンの郊外にあるワトフォードＦＣというイギリス プレミア リーグのサッカーチームでトレーナーをしています。具体的な仕事の内容としては、選手の健康管理やスポーツ障害・外傷の診断や予防、応急処置、リハビリテーションや体力トレーニングのプランニング、コンディショニングの管理などまざまな面から選手のサポートを行うことです。日々の仕事で僕が大切にしていることは、選手ととにかく話すこと。意思伝達づくりがとても大切な仕事だと思います。特に、僕は英語が母国語ではないのでチームとしてのコミュニケーションを意識しています。この仕事をしていて、やはり気付くことは一人では何もできないということです。"Win Win Situation"とよく表現されますが、選手とトレーナー、チームメイト同士がお互いにプラスになる関係を築いていくためにも人のマネージメントはとても大切です。

ずっと好きだったサッカーを仕事に。

小さい頃から、サッカーをしていることもあり、スポーツが好きで、高校生の頃にはスポーツトレーナーにいつかなりたいと思っていました。サッカーがやはり好きだったので、NIC修了後はイギリスに進学し、イギリスのマンチェスターにあるサルフォード大学で健康社会福祉学部スポーツリハビリテーション学科を卒業しました。学部３０人中、外国人は僕だけ１人で、しかも学部の歴史で最初の留学生でもあり、周りからよく可愛がられ、勉強は大変でしたがとても充実していました。授業の内容は、怪我の問診と診断の授業や本番さながらの治療を演習するケース・スタディの授業などがあったと思います。また、最終学年の時に日本代表の中田英寿選手がいたイギリスのボルトンFCでインターン出来たことも僕のトレーナー人生に大きく影響しました。

大学卒業後にすぐイギリスでトレーナーとして働こうと思いましたが、今の自分のままではイギリス人トレーナーに絶対負けると痛感し、トレーナーとしての自分の強みをつけるために、帰国して鍼灸の資格を習得しました。そして2011年再度渡英し、トレーナーとして再挑戦しました。サッカークラブに就職するのは大変でしたが、学生の頃インターン中に知り合うことができたトレーナーの方に紹介をうけてワトフォードFCに加入することになりました。

地球儀で見た日本

もともと海外に興味を持ったきっかけは、テレビのニュースで知らない国の名前を聞いた時、父に場所を聞いたことがきっかけです。父が地球儀を指差し、"ここの国だよ。"といろいろと教えてもらううちに、日本の周りにはたくさんの国があって、世界で見ると日本はなんて小さい国なんだと思ったんですね。その頃から他の国にも行ってみたいと思うようになりました。さらに追い討ちをかけたのがケーブルテレビが視聴可能になり、そこで見たMTVなどのアメリカの映像ではないでしょうか。衝撃を受けました(笑)。これでもう海外にいってみたくてしょうがなくなりました(笑)。そしてトレーナーという仕事を知り、せっかくだからスポーツ大国のアメリカで勉強してみようと思って高校卒業後NICに入学しました。NICは他の学校より歴史があり、しっかり英語を教えてくれる環境があり入学を決めました。そして、在学中にNICからのイギリス留学が本格化し、さらにNICの先輩達が頑張ってくれたおかげでUKP Programme 2 期生として、少しばかり点数が足りませんでしたがイギリスに進学できたんですね(笑)。NICに通学していなければできなかったことですね。今でも１期生として頑張っていただいた先輩とスタッフの方々、特に舘さんには感謝をしています。NICの在学中は１年という短い時間でしたが、同じ思いや志を持ったNIC時代の仲間は今でも宝物です。

美味しいご飯や家族などが恋しくなると帰国したくなる時もありますが、こちらでの人との出会いや、さまざまな人種と文化や考えを持つ人たちと仕事をすることはとても楽しくやりがいがあります。世界三大リーグのひとつのであるプレミアリーグのクラブでトレーナーとして仕事ができていることに感謝をしています。いつかは、チャンピオンズリーグのクラブでトレーナとして活躍できればと思います。今後どんな出会いが待ち受けているのか、いまから考えるだけでもワクワクしますが、向上心を持って、１つ１つ頑張っていこうと思います。

Be Special!
世界には、
もっと凄い人がいる。

Keep Failing! = 失敗しまくること!
“不可能、無理という言葉は使わない。”
”難しそう。でもやってみよう！
できなかったらまた考えようの連続！ ”

© H.Wemura 2017

上村 裕章さん　Hiroaki Wemura

BEC 行動・教育コンサルティング®　エグゼクティブデイレクター

University of Nevada Reno BA in Psychology (Graduate School Preparation Track),
Human Development & Family Studies (Minor)
University of the Pacific MA in Psychology (Applied Behavioral Analysis Track)
ネバダ州立大学リノ校心理学部卒（大学院進学課程）・人間発達＆家庭学（副専攻）卒業
カリフォルニア州パシフィック大学大学院　心理学部応用行動分析学科卒業
NIC第10期生
神奈川県 逗子開成高校出身

アメリカでも合気道を修練。

１年間で、日本だけでなく世界中を飛び回り
ABA療育に貢献する日々。

ABA というお仕事

私は、ABA（応用行動分析学）の専門家として、乳幼児から大人まで年齢や症状、障害の有無を問わず、行動に困難や問題のある方々とそのご家族のためにABAの理論に基づいた総合行動教育サービスを提供しています。主なクライアントは自閉症やAD/HDなどの発達障害また学習障害をもつ方が多く、行動セラピーやコンサルテーションをお仕事としています。具体的には、コミュニケーションの取り方、友達との関わり方、歯の磨き方、学力向上の仕方など、基本的に人間が生きていくために必要なこと全てを療育していきます。また、「ペアレントトレーニング」といって親御さんにも、お子さんの問題行動やスキルアップをするためにどのようにアプローチするのかなどの指導も同時並行で行っています。私が代表を勤めているBECでは、これまでに国内外をいれて千名以上の方とこの１２年間携わってきました。また、スクールカウンセリングも行っていて、高校や大学で、どのように障害を持った学生たちと触れ合っていくのかを教えたり、「スクールシャドー」といってその児童・生徒達の傍にいて”今何をする時間なんだよ”とか先生の代わりに教えるお仕事もしています。また、企業での行動マネジメントや大学生にABAを教える「上村塾」に加え、施設やデイケアなどで支援員さんの教育にも力を入れています。

ABA に出会った夏

そもそも私は、2000年の夏になるまでABAという分野を全く知りませんでした。もともと医学を勉強するために、アメリカの大学に進学を希望していたのですが、学費の壁や、アメリカ国籍の学生が優先して医学部に進学できるということを知り、ネバダ州立大学リノ校で心理学を専攻することにしました。当時、同期でNICを首席で卒業して、ネバダ州立大学リノ校で一緒に学んでいた女子学生とたまたま友達になり、大学のABAを通して学習障害を持った成人の方にトレーニングをするプログラムのインターンシップを紹介されたんです。それまで知らなかったのですが、ネバダ州立大学リノ校はABAの分野では全米的に有名で、ABAを研究するセンターやプログラムが豊富でした。そのインターンへの参加が、僕のABAとの出会いです。そのインターンシップで、発達障害を持つ方などがABA療育で変わって行く姿を見て、人間の能力の無限さやABAの必要性を感じ、ABAを学ぶことを決意しました。

ABA の大学院に進学

大学の卒業を迎えた時に、”もっと学問的にABAを研究して追求したい！ ”という気持ちが強く、心理学部応用行動分析学科の大学院進学を決めました。お金に余裕もなかったので、奨学金が貰え、有給インターンシップがあり、ネバダ州リノからそんなに遠くない大学院を探していた時にカリフォルニア州にあるパシフィック大学大学院でABAを学んでいた日本人の方とたまたま出会い、彼を担当していた教授に私のことを紹介してくれました。”この大学院のプログラムが良いと思うなら君を入れてあげよう！ ”と複雑な手続きも無いまま入学を許可してくれました。私はNIC10期の中で一番お金を使わずに留学した学生だと思います。大学では、寮長（R.A.）をすることで寮費と生活費が無償、学期ごと２千ドルの奨学金を大学からいただき、大学院では、学費の75%を奨学金で、25%をインターンシップのお給料で払っていました。

ある家族からの一通のメール

大学院を卒業して、サクラメントとロサンゼルスの自閉症児専門機関で就職をし、これからアメリカのABAの分野で本格的に働こうとしていた時に、日本の神戸市在住のとある家族から僕にメールが着ました。メールの内容としては、”４歳の自閉症の息子を見て欲しい”とのことでした。日本人と外国人のハーフなので、当時日本語と英語が話せ、ABAの知識と技術をしっかり持った方は日本におらず、自分の子供を任せられる人がいないとの内容でした。長い間ずっとオファーをいただいていたのですが、顔も分からなければ、日本に帰国しなければならないということもありオファーを断っていました。ある日、メールを見てみるとその自閉症の４歳の男の子の写真が添付されていました。その子の顔をみた数秒後に、”日本に帰ろう”と決めました。”なんとかしてあげたい。どこまで改善できるかは全く分からないけれど、この子をなんとかしてあげたい”と思う一心でした。会社には辞表を提出し、帰国後日本の神戸市にBECを設立しました。このご家族との出会いがなければ、僕はまだ海外にいたと思います。月曜日から金曜日まで毎日１日４時間彼と一緒にいて、ABAを通して全てを教えました。今、彼を見て自閉症と気づく方はまずいないと思います。彼は、最近お父様の本国に行ってしまいましたが、BEC設立当時からの最初クライアントで12年間を共にしました。発達障害や学習障害は、小さい頃からの療育によって改善はできます。日本で初めてのクライアントである彼の障害を改善できたことは、ABAの道を極める者として僕に自信をくれました。

人を助けるみち

僕が、もともと医療や人を助ける道に興味を持ったのは、私の病気が原因です。私は１万人に１人の確率で発症する胆道閉鎖症を患っていて小さい頃から入退院の連続でした。小学３年生の時に脾臓塞栓術の手術を受け１年間絶食したこともありました。子どもさながらに、病室の隣のベッドが空いたり、親しい友達がいなくなるのを見て、”自分も死ぬんだろう”と思っていました。なのに死ななかったんです。身体中に針もたくさん刺さっているし、絶食もしないといけないし、モルヒネも打たないといけないし、これだけ辛いのに死なないということは、”死ぬ運命じゃ無いのかも！ ”と幼いながらに悟ってしまったんです。これは、人の痛みに気付く試練なんだと。五体満足で生まれなかったからこそ、今の僕があると思います。なぜ僕の病気が起こるのかは解明されていません。なぜ発達障害や学習障害が起こるのかも解明はされていません。ABA分野の専門家の助けや環境が日本にないことを理由に、日本の障害を持つ子ども達が育つことができないというのは本当に不公平なことです。そういう子ども達の人生と大きく関わる仕事につけているということに、生きている意味を日々感じます。将来的には、一刻も早くアジアのみならず世界にABAを普及させ、またしっかりとABAの知識を持った専門家を輩出していきたいと思っています。「Keep on Dreaming」まだ僕の夢は発展途上中なのです。

Be Special!
世界には、
もっと凄い人がいる。

意志あるところに道あり！
“何事も、思い立ったらまずチャレンジ！”
“チャレンジして苦労したり、壁にぶつかっても、頑張っていればいつかゴールにたどりつける！”

What makes you so special?
上田 智樹さんを特別にしていることは？

© T.Ueda 2017

上田 智樹さん　Tomoki Ueda

J-Workout 大阪スタジオ　チームリーダー（NATA 公認アスレチックトレーナー）

California State University Fresno　BS in Athletic Training
カリフォルニア州立大学フレズノ校　運動生理学部アスレチックトレーニング学科卒業
NIC 第 19 期生
神奈川県 桐光学園高校出身

2009 年から 2010 年まで Athletic Training Education Program に所属。
トレーナーとしての実務的なスキルを身につける。

大学の卒業式にて。スポーツの本場、
アメリカの大学を卒業する夢が叶った瞬間。

創設者渡辺淳氏亡き後、彼の親友で脊髄損傷者の伊佐拓哲氏が
遺志を受け継ぎ、J-Wokout の代表を務めている。

日本で唯一の脊髄損傷者専門トレーニングジム、ジェイ・ワークアウト

2015 年の 8 月にジェイ・ワークアウト大阪スタジオが完成して、今はここでリーダーとして毎日を過ごしています。今年で、ジェイ・ワークアウトに出会って 6 年目になります。ジェイ・ワークアウトの仕事は脊髄損傷者の方の「車椅子卒業」を目標として歩行できるまで、独自のトレーニング方法で実現していくことです。3 歳から 80 歳代までの約 400 名の脊髄損傷者の方が、ここに来て再び「歩く」ことを目指して日々頑張っています。今までの医学の常識では、脊髄が一度損傷してしまうと回復は不可能だと言われ、多くの方が車椅子生活を余儀なくされてきました。しかし近年、トレーニングによる回復の可能性が証明されてきています。アメリカにある世界初の脊髄損傷者専門トレーニングジム Project Walk 社のトレーニング方法を、当時トップトレーナーであった NIC13 期生の渡辺淳が日本に持ち帰り、2007 年にジェイ・ワークアウトを創設しました。渡辺は残念ながら事故で私の入社前に亡くなってしまいましたが、その想いを私たちが受け継ぎ脊髄損傷者の回復を目指し日々トレーニングに励んでいます。

ジェイ・ワークアウトとの出会い

アメリカのカリフォルニア州立大学フレズノ校でアスレチックトレーニングを専攻していたのですが、日本に一時帰国していた時にたまたまテレビでジェイ・ワークアウトが紹介されていました。後で知ったのですが、そのニュースは創設者の渡辺淳が亡くなったことを知らせるニュースだったんです。その時は、”ジェイ・ワークアウトっていうところがあるんだ。”と思って終わっていました。その後、大学を卒業して帰国した際に、トレーナーの求人サイトでたまたまジェイ・ワークアウトのトレーナーの募集をしていて、調べていくうちに、医療現場で歩けないと言われた脊髄損傷者を回復させている実績・技術や”KNOW NO LIMIT”=“回復に限界はない”という企業理念に惹かれ、すぐに応募することに決めました。渡辺や今オフィス業務をしている先輩が NIC の先輩だと知ったのは入社後の事でそれも何かの引き合せなのかなと感じています。入社後は脊髄損傷に関して一から勉強して、いくつもの試験を経て、最終的にトレーナーとしてクライアントさんを担当してトレーニングを提供できるようになりました。トレーナーになると担当クライアントさんを受け持つことになるのですが、一人一人の身体の状態も様々です。中には寝返りをうつことも難しい方もいらっしゃいます。クライアントさんと二人三脚でトレーニングを積み重ねる中で、そのような方が、寝返りができるようになったりなど、回復が日々見られることは本当にやりがいになります。トレーニングをずっと担当していくので、各担当クライアントさんとの信頼関係が築けるのもジェイ・ワークアウトの好きなところです。その中でも、私の担当クライアントさんが昨年、ジェイ・ワークアウトでその年に一番回復が見られたクライアントさんに贈られる”Recovery of the Year”に選ばれた事は、トレーナー人生で一番嬉しかったです。その方は、トレーニング始められた当初は、車椅子での生活でしたが、今では完全にに車椅子から卒業し、少し走れるほどまでに回復しました。

スポーツの本場アメリカで、アスレチックトレーニングを学ぶ

高校時代までバスケットボールをしていたこともあり、アスレチックトレーナーになるのが目標でした。高校生の時、進学に悩み、いろいろな大学の紹介冊子を見ている時に、NIC の紹介ページでアスレチックトレーニングをアメリカで勉強してプロ野球のトレーナーになっている卒業生の方のお話を読んで、とても憧れました。彼のように、バスケットボールの本場アメリカでアスレチックトレーナーの勉強がしたいと思い、NIC 入学を決めました。NIC 時代は、宿題を提出するために授業前ギリギリまで粘って図書館のパソコンルームをクラスメイトで占領して、ずっと一緒に勉強していたことは良い思い出です。

アメリカに進学後大学 3 年生になる前に、学年で 20 人しか選ばれないアスレチックトレーナー養成プログラムに入ることができました。そのプログラムに入るためにはある程度の GPA(総平均成績)が必要で、書類審査や面接を通過した学生だけがプログラムに入り学ぶことができます。午前の授業の後に、その養成プログラムの一環として、大学の様々な運動部に割り振られ、学生アスレチックトレーナーとして実務経験を積みます。選手に練習前のストレッチやテーピングをしたり、練習の付き添い、怪我の応急処置や、練習後は選手の身体のケアや管理もしなければなりませんでした。試合中も、ひと時も離れずいつでも対応できるようにしなければならず、大変でしたが、トレーナーとしての実践的なスキルをつけることができ、とてもいい経験になったことを覚えています。大学 4 年生の時には念願のバスケットボール部に専属で帯同し学ぶこともできました。

”Know No Limit” = ”回復に限界はない”

ジェイ・ワークアウトに来られるクライアントさんの中には”ここに電話をかけることに、本当に勇気がいりました。”と言われる方もいらっしゃいます。医師から、”あなたは一生歩けません。”と断定され、周りからもどうしようもないと言われ続け、色々な事を諦めないといけなくなってしまったり、中には引きこもってしまう脊髄損傷者の方もいらっしゃるのが現状です。色々な挫折や悲しみを越えて、ジェイ・ワークアウトに辿り着いた方々にお会いできた以上、少しでも”Know No Limit”=”回復に限界はない”ということを証明できればと思っています。ジェイ・ワークアウトで働き始めて今までの 6 年間、今では座右の銘である、
”意志あるところ道あり”=”Where There Is A Will, There Is A Way(当時の NIC のスローガンでもありました)”と共に、”Know No Limit”という言葉が、僕のスローガン(指標)ともなって僕を鼓舞してくれています。クライアントの皆さんが本当に毎日頑張っているので、僕もトレーナーとしてもっと頑張らなくては、と思うばかりです。限界はないんですから！

Be Special!
世界には、
もっと凄い人がいる。

What makes you so special?
紀代子さんを
特別な人に
していることは？

"心も体も前へ！前へ！"
のバリバリ精神

© K.Kobayashi 2017

小林 紀代子さん　Kiyoko Kobayashi

東洋医学博士

サウスベイロ大学　東洋医学博士
South Baylo University in Doctor of Acupuncture and Oriental Medicine
NIC第13期生
日本大学芸術学部演劇学科卒業

サウスベイロ大学付属のクリニックにて、
インターンシップを経験。
針灸や薬草などによる東洋医学の治療の研修をする。

紀代子さんの声はとても元気で、大きい。
おんとし77歳。

NIC時代、"同期のみんながよってたかって助けてくれた"1年間。
留学時代、"教授がよってたかって助けてくれた"16年間。

国語の先生、留学を決める。
～長い17年の道のりの始まり～

NICでの1年を含め、学生生活17年。
現在、アメリカのサウスベイロ大学で東洋医学分野の博士学位を習得しました。御年、77歳で現役の学生です。
定年の60歳に高校教師を退職後、私は全く新しい人生をスタートすることになりしました。そのきっかけは、進路部でたまたま見かけた1冊のNICパンフレットでした。NICの夏期講習受講後、ここが私の夢を叶える本当の場所だと確信しましたので、13期生としてNIC入学を決意しました。(NIC受験は、二度目でようやく合格)

NICでは、授業中のグループ学習方法やパソコンの使い方など、いろいろなことを私よりもうんと若いクラスメイトから教えてもらいました。今、振り返って思うことは、NICの1年間は10年分の価値があるということ。世界のどこに行っても、NICほどの厳しさはないです。あの経験が、今でも私の糧となっていると思います。現在、少しの英語力とお金さえあれば、留学は簡単にできる時代になりました。でも、母国で仲間たちとハードな1年間を体験して、それぞれの志望先へと羽ばたいていくというNICの特別な過程は、短いながらも私の人生の中で計り知れない大きいものとなっています。

舞台演劇から医学の道へ転向！？

自身、高校時代よりずっと舞台演劇の世界に魅了されており、日本大学芸術学部演劇学科に入学しました。将来は、舞台人になって活躍したいという夢を抱えていましたが、父の大反対にあい、教職という道を選びました。しかし退職後は、いつか米国で心理学や演劇療法などについて学ぶことができたらという強い希望を持っておりました。

しかし、私にはもう一つの本当の願いが実はありました。それは、医学の道を極めることです。第二次世界大戦で焦土化した故郷で、幼少期に母を失い、養女に出されました。精神的にも身体的にも傷ついていた私ですが、よく漢方によるお灸や道端に生えた薬草の煎じ薬で治していただいた記憶がありました。この体験から、いつかは東洋医学全般を学びたいとずっと密かに思っておりました。

2001年にNICを卒業して、医学を極めるという私の願いを叶えるため、アメリカのカルフォルニア州に渡航しました。2004年にサンタモニカカレッジを卒業後、サウスベイロ大学東洋医学部修士課程に編入することができました。2011年に、修士課程を卒業後博士課程に進学。そして、2017年の5月に卒業することができました。
サウスベイロ大学にて、東洋医学を勉強するにつれ、数千年の歴史を持つその奥深い伝統療法にどんどん魅了されていきました。人間の本来持っている自然治癒力と、天地自然から得られる薬剤や鍼灸を基調とする考えに共感しました。医学博士課程修了まで、本当に長い道のりでしたが、舞台演劇家の夢を諦め、教職を選び、そして医学の道にたどり着きました。人生、本当にどうなるか分かりませんね。

老年学が日本を救う

ある時、インターネットでジェロントロジー「老年学」についてのエッセイを見つけた時に、東洋医学の立場から、人間の誕生から生の終末までの全てを学ぶ、この"人間総合科学"という分野を勉学していこうと決意しました。私自身、おんとし77歳。社会では、立派な高齢者です。だからこそ、高齢者としての私の経験を生かすことが出来ます。また、日本全体が世界に先駆けて超高齢化社会を迎えようとしていますので、アメリカで生まれ発展してきたこの学問こそ、日本で研究され応用されるべきものと直感しました。近年の医学研究によりますと、成人の脳でも新たな細胞が生まれることが立証されたそうです。ということは、「いくつになっても脳は若返る」ということです。人間は、死ぬまで成長し続ける事ができるのですから、自立して健康に生活する高齢者による新しい社会貢献も可能であるということです。これから、この老年学という学問にトライして、東洋医学で学んだことを応用することができればと考えています。

現在、日本の医学部の教育プログラムとして「東洋医学」は確立されていません。私が想う医療の本当の姿は、西洋医学一辺倒ではなく、やはり東西両医学をバランス良く理解したものです。いつかは、教壇にたって学生に東西両方の考えをもった医学を教えることが出来たらと夢見る次第です。

2011年から、鍼灸試験に毎年2回挑戦し続けてきました。そして、2017年いまだに挑戦中です。私は、何事にも自分の年齢を理由に諦めません。心も体も前へ、前へ！私の医学探求への旅は、まだ始まったばかりです。

Where are you from ? NIC入学者出身校一覧（1988-2019）

北海道

〈国立〉
函館工業高等専門学校
〈道立〉
旭川東高等学校
旭川西高等学校
旭川南高等学校
旭川北高等学校
倶知安高等学校
伊達緑丘高等学校
釧路江南高等学校
釧路湖陵高等学校
北広島高等学校
北広島西高等学校
札幌東高等学校
札幌南高等学校
札幌啓成高等学校
札幌手稲高等学校
札幌西高等学校
札幌丘珠高等学校
札幌平岡高等学校
清水高等学校
札幌北高等学校
札幌稲雲高等学校
室蘭清水丘高等学校
室蘭栄高等学校
八雲高等学校
小樽桜陽高等学校
小樽潮陵高等学校
函館水産高等学校
函館中部高等学校
千歳高等学校
帯広柏葉高等学校
滝川高等学校
江差高等学校
苫小牧東高等学校
北見柏陽高等学校
北見北斗高等学校
滝上高等学校
札幌西陵高等学校
札幌白石高等学校
帯広三条高等学校
苫小牧南高等学校
北見緑陵高等学校
佐呂間高等学校
遠軽高等学校
岩見沢東高等学校
大麻高等学校
札幌白陵高等学校
石狩南高等学校
登別南高等学校
札幌月寒高等学校
北海道有朋高等学校
苫前商業高等学校
苫小牧工業高等学校
北海道網走南ヶ丘高等学校
名寄高等学校
中標津高等学校
北海道室蘭東翔高等学校
北海道登別明日中等教育学校
帯広緑陽高等学校
本別高等学校
札幌北陵高等学校
〈市立〉
函館北高等学校
函館東高等学校
釧路北陽高等学校
札幌平岸高等学校
札幌新川高等学校
札幌開成高等学校
札幌藻岩高等学校
札幌清田高等学校
札幌旭丘高等学校
札幌啓北商業高等学校
北海道帯広南商業高等学校
〈私立〉
旭川竜谷高等学校
旭川実業高等学校
旭川藤女子高等学校
とわの森三愛高等学校
札幌日本大学高等学校
札幌第一高等学校
桜丘高等学校
札幌光星高等学校
東海大学第四高等学校
藤女子高等学校
遺愛女子高等学校
函館ラ・サール高等学校
函館大学付属有斗高等学校
帯広北高等学校
クラーク記念国際高等学校
立命館大学慶祥高等学校
札幌聖心女子学院高等学校
札幌大谷高等学校
北嶺高等学校
北星学園女子高等学校
北見藤女子高等学校
帯広大谷高等学校
函館白百合学園高等学校
北海高等学校
旭川大学高等学校
北海学園札幌高等学校
池上学院高等学校（通信）

東　北

●青森県
〈県立〉
田名部高等学校
弘前高等学校
弘前南高等学校
弘前中央高等学校
弘前工業高等学校
十和田西高等学校
三沢高等学校
三本木高等学校
青森高等学校
青森中央高等学校
青森戸山高等学校
青森西高等学校
青森南高等学校
八戸北高等学校
八戸高等学校
八戸東高等学校
八戸南高等学校
青森東高等学校
五所川原高等学校
黒石高等学校
川内高等学校
〈私立〉
東奥義塾高等学校
東奥学園高等学校
八戸聖ウルスラ学院高等学校
八戸工業大学第一高等学校
八戸工業大学第二高等学校
十和田工業高等学校
青森明の星高等学校
青森山田高等学校

●岩手県
〈県立〉
宮古北高等学校
宮古商業高等学校
宮古高等学校
軽米高等学校
水沢商業高等学校
盛岡南高等学校
盛岡第四高等学校
盛岡第三高等学校
盛岡第二高等学校
盛岡第一高等学校
一関第一高等学校
一関第二高等学校
一戸高等学校
花巻南高等学校
花巻北高等学校
不来方高等学校
金ヶ崎高等学校
大船渡高等学校
大東高等学校
藤沢高等学校
福岡高等学校
黒沢尻北高等学校
黒沢尻南高等学校
久慈高等学校
紫波高等学校
千厩高等学校
杜陵高等学校
盛岡商業高等学校
遠野高等学校
盛岡南高等学校
水沢高等学校
〈市立〉
盛岡市立高等学校
〈私立〉
盛岡白百合学園高等学校
専修大学北上高等学校
盛岡中央高等学校
盛岡大学附属高等学校
岩手高等学校
盛岡中央高等学校（通信）
盛岡スコーレ高等学校

●秋田県
〈県立〉
秋田南高等学校
秋田北高等学校
大館鳳鳴高等学校
大館商業高等学校
湯沢高等学校
湯沢北高等学校
能代高等学校
合川高等学校
鷹巣高等学校
由利高等学校
花輪高等学校
本荘高等学校
秋田高等学校
大館高等学校
雄物川高等学校
横手高等学校
能代北高等学校
男鹿海洋高等学校
〈私立〉
秋田経済法科大学付属高等学校
秋田和洋女子高等学校
国学館高等学校
聖霊女子短期大学付属高等学校

●宮城県
〈県立〉
鼎が浦高等学校
多賀城高等学校
築館女子高等学校
富谷高等学校
古川女子高等学校
古川高等学校
松山高等学校
仙台第三高等学校
仙台東高等学校
仙台第一高等学校
仙台南高等学校
仙台向山高等学校
第一女子高等学校
宮城広瀬高等学校
泉高等学校
泉館山高等学校
泉松陵高等学校
河南高等学校
石巻高等学校
石巻女子高等学校
佐沼高等学校
宮城野高等学校
第二女子高等学校
第三女子高等学校
涌谷高等学校
気仙沼高等学校
気仙沼向洋高等学校
仙台第二高等学校
仙台西高等学校
岩ヶ崎高等学校
宮城第一高等学校
〈市立〉
仙台市立向山高等学校
石巻市立女子高等学校
仙台市立仙台高等学校
〈私立〉
仙台育英学園高等学校
常盤木学園高等学校
東北学院榴ヶ岡高等学校
東陵高等学校
宮城学院高等学校
仙台白百合学園高等学校
東北高等学校
東北学院高等学校
聖ウルスラ学院高等学校
聖和学園高等学校
秀光中等教育学校
明成高等学校

●山形県
〈県立〉
寒河江高等学校
山形中央高等学校
山形北高等学校
山形東高等学校
山形西高等学校
山形南高等学校
酒田東高等学校
酒田商業高等学校
酒田西高等学校
新庄南高等学校
新庄北高等学校
荒砥高等学校
長井高等学校
鶴岡中央高等学校
鶴岡北高等学校
鶴岡南高等学校
鶴岡家政高等学校
米沢東高等学校
米沢商業高等学校
米沢興譲館高等学校
楯岡高等学校
天童高等学校
〈市立〉
山形市立商業高等学校
〈私立〉
山形学院高等学校
山形城北女子高等学校
日本大学山形高等学校
酒田南高等学校
羽黒高等学校
山本学園高等学校
九里学園高等学校
基督教独立学園高等学校
米沢中央高等学校

●福島県
〈県立〉
湯本高等学校
内郷高等学校
磐城高等学校
磐城女子高等学校
平工業高等学校
平商業高等学校
会津女子高等学校
会津高等学校
安積高等学校
郡山高等学校
郡山女子高等学校
須賀川桐陽高等学校
原町高等学校
双葉高等学校
相馬女子高等学校
大沼高等学校
川口高等学校
安達高等学校
白河女子高等学校
福島工業高等学校
福島女子高等学校
福島高等学校
福島南高等学校
福島東高等学校
福島西高等学校
喜多方高等学校
白河高等学校
いわき光洋高等学校
安積女子高等学校
若松商業高等学校
あさか開成高等学校
相馬高等学校
磐城桜が丘高等学校
〈私立〉
帝京安積高等学校
尚志高等学校
福島高等学校
福島成蹊女子高等学校
桜の聖母学院高等学校
学校法人石川高等学校
日本大学東北高等学校
会津若松ザベリオ学園高等学校
聖光学院高等学校
福島県磐城第一高等学校
いわき秀英高等学校
福島東稜高等学校

関　東

●茨城県
〈県立〉
上郷高等学校
竹園高等学校
総和高等学校
下館第一高等学校
牛久高等学校
牛久栄進高等学校
古河第三高等学校
麻生高等学校
鹿島高等学校
波崎柳川高等学校
取手松陽高等学校
勝田高等学校
佐和高等学校
佐竹高等学校
太田第一高等学校
水海道第一高等学校
水海道第二高等学校
水戸第三高等学校
水戸桜ノ牧高等学校
水戸商業高等学校
水戸第二高等学校
伊奈高等学校
土浦湖北高等学校
土浦第三高等学校
土浦第二高等学校
土浦第一高等学校
藤代高等学校
竜ヶ崎第二高等学校
竜ヶ崎第一高等学校
並木高等学校
緑岡高等学校
多賀高等学校
日立第一高等学校
中央高等学校
日立北高等学校
守谷高等学校
下妻第二高等学校
鉾田第一高等学校
下館第二高等学校
岩井高等学校
水戸第一高等学校
竜ヶ崎南高等学校
下妻第一高等学校
境高等学校
高萩高等学校
日立第二高等学校
取手第一高等学校
麻生高等学校
〈私立〉
鹿島学園高等学校
鹿島学園高等学校（通信制）
江戸川学園取手高等学校
大成女子高等学校
常磐女子高等学校
水戸短期大学付属水戸高等学校
水戸短期大学付属高等学校
茨城高等学校
土浦日本大学高等学校岩瀬校舎
土浦日本大学高等学校
常総学院高等学校
茨城キリスト教学園高等学校
聖徳大学附属聖徳高等学校
愛国学園短期大学付属
竜ヶ崎高等学校
水城高等学校
清真学園高等学校
茗渓学園高等学校
東洋大学附属牛久高等学校
霞ヶ浦高等学校
翔洋学園高等学校
つくば秀英高等学校
ウィザス高等学校
ルネサンス高等学校（通信制）
第一学院高等学校高萩校（通信制）
水戸啓明高等学校
常総学院高等学校

●栃木県
〈国立〉
小山工業高等専門学校
〈県立〉
宇都宮北高等学校
宇都宮工業高等学校
宇都宮中央女子高等学校
宇都宮清陵高等学校
宇都宮東高等学校
宇都宮女子高等学校
氏家高等学校
石橋高等学校
栃木南高等学校
黒磯南高等学校
黒磯高等学校
佐野女子高等学校
鹿沼東高等学校
鹿沼高等学校
小山高等学校
小山城南高等学校
小山西高等学校
真岡女子高等学校
真岡高等学校
足利南高等学校
足利西高等学校
足利高等学校
足利女子高等学校
大田原高等学校
栃木女子高等学校
栃木高等学校
烏山女子高等学校
矢板東高等学校
今市高等学校
那須拓陽高等学校
宇都宮高等学校
大田原女子高等学校
烏山高等学校
上三川高等学校
宇都宮南高等学校
壬生高等学校
〈私立〉
作新学院高等部
宇都宮海星女子学院高等学校
宇都宮短期大学附属高等学校
佐野日本大学高等学校
白鷗大学足利高等学校
足利工業大学附属高等学校
國學院大学栃木高等学校
足利短期大学附属高等学校
宇都宮文星女子高等学校
幸福の科学学園高等学校

●群馬県
〈県立〉
伊勢崎東高等学校
館林高等学校
館林女子高等学校
館林商工高等学校
桐生西高等学校
桐生女子高等学校
桐生高等学校
高崎北高等学校
高崎女子高等学校
中央高等学校
高崎高等学校
渋川高等学校
渋川女子高等学校
沼田高等学校
沼田女子高等学校
前橋高等学校
前橋工業高等学校
前橋東高等学校
前橋女子高等学校
吉井高等学校
太田高等学校
太田女子高等学校
太田西女子高等学校
太田東高等学校
尾瀬高等学校
富岡高等学校
西邑楽高等学校
高崎東高等学校
安中高等学校
渋川青翠高等学校
富岡東高等学校
前橋西高等学校
〈市立〉
高崎経済大学附属高等学校
前橋市立前橋高等学校
伊勢崎高等学校
〈私立〉
新島学園高等学校
明和県央高等学校
東京農業大学第二高等学校
共愛学園高等学校
前橋育英高等学校
明照学園樹徳高等学校
高崎商科大学附属高等学校
群馬女子短期大学附属高等学校
桐生第一高等学校
樹徳高等学校
エスコーラ・パラレロ太田校

●埼玉県
〈国立〉
筑波大学附属坂戸高等学校
〈県立〉
浦和第一女子高等学校
常盤女子高等学校
浦和北高等学校
浦和西高等学校
浦和高等学校
越ヶ谷高等学校
越谷南高等学校
越谷東高等学校
越谷北高等学校
桶川高等学校
岩槻高等学校
久喜北陽高等学校
久喜高等学校
狭山経済高等学校
狭山清陵高等学校
熊谷西高等学校
熊谷高等学校
熊谷女子高等学校
芸術総合高等学校
南稜高等学校
三郷北高等学校
志木高等学校
児玉高等学校
春日部高等学校
春日部東高等学校
春日部女子高等学校
所沢高等学校
所沢緑ヶ丘高等学校
所沢西高等学校
所沢北高等学校
所沢中央高等学校
上尾高等学校
上尾沼南高等学校
上尾南高等学校
新座総合技術高等学校
深谷高等学校
深谷第一高等学校
川越高等学校
川越西高等学校
川越南高等学校
川越女子高等学校
川口東高等学校
草加東高等学校
草加南高等学校
草加高等学校
大宮中央高等学校
大宮光陵高等学校
大宮東高等学校
秩父高等学校
朝霞高等学校
松山高等学校
松山女子高等学校
白岡高等学校
入間向陽高等学校
入間高等学校
豊岡高等学校
鳩ヶ谷高等学校
飯能南高等学校
飯能高等学校
滑川高等学校
富士見高等学校
杉戸高等学校
伊奈学園総合高等学校
本庄高等学校
蕨高等学校
不動岡高等学校
福岡高等学校
川越初雁高等学校
いずみ高等学校
小川高等学校
与野高等学校
川口北高等学校
皆野高等学校
坂戸高等学校
浦和東高等学校
浦和商業高等学校
大宮高等学校
大宮工業高等学校
川口高等学校
和光国際高等学校
深谷商業高等学校
〈市立〉
川越高等学校
浦和南高等学校
県陽高等学校
大宮北高等学校
大宮西高等学校
大宮開成高等学校
川口女子高等学校
川口高等学校
市立浦和高等学校
〈私立〉
浦和ルーテル学院高等学校
浦和学院高等学校
浦和明の星女子高等学校
浦和実業学園高等学校
埼玉第一高等学校
西武学園文理高等学校
秋草学園高等学校
細田学園高等学校
春日部共栄高等学校
秀明英光高等学校
立教新座高等学校
埼玉工業大学深谷高等学校
秀明高等学校
川越東高等学校
城西大学付属川越高等学校
城北埼玉高等学校
星野女子高等学校
栄東高等学校
埼玉栄高等学校
流山中央高等学校
袖ヶ浦高等学校
成田国際高等学校
麗澤高等学校
千葉南高等学校
柏西高等学校
君津高等学校
銚子商業高等学校
安房高等学校
富里高等学校
行徳高等学校
船橋高等学校
千葉商業高等学校
実籾高等学校
流山おおたかの森高等学校
成東高等学校
船橋豊富高等学校
船橋啓明高等学校
松戸馬橋高等学校
泉高等学校
旌明誠高等学校
〈市立〉
市立千葉高等学校
市立船橋高等学校
市立銚子高等学校
市立銚子西高等学校
市立稲毛高等学校
市立柏高等学校
市立習志野高等学校
市立松戸高等学校
〈私立〉
東京学館浦安高等学校
中央学院高等学校
千葉敬愛高等学校
市原中央高等学校
東海大学付属望洋高等学校
東海大学付属浦安高等学校
和洋国府台女子高等学校
日出学園高等学校
昭和学院高等学校
市川高等学校
市川学園高等学校
聖徳大学附属高等学校
専修大学松戸高等学校
成田高等学校
千葉商科大学付属高等学校
千葉経済大学附属高等学校
敬愛学園高等学校
千葉聖心高等学校
千葉明徳高等学校
千葉国際高等学校
植草学園文化女子高等学校
渋谷教育学園幕張高等学校
船橋学園女子高等学校
千葉日本大学第一高等学校
日本大学習志野高等学校
東京学館総合技術高等学校
二松学舎大学附属沼南高等学校
柏日体高等学校
流通経済大学付属柏高等学校
芝浦工業大学柏高等学校
秀明大学八千代高等学校
千葉英和高等学校
八千代松陰高等学校
拓殖大学紅陵高等学校
志学館高等部高等学校
木更津中央高等学校
暁星国際高等学校
国府台女子学院高等部
昭和学院秀英高等学校
東京学館高等学校
不二女子高等学校
西武台千葉高等学校
東邦大学付属東邦高等学校
横芝敬愛高等学校
敬愛大学八日市場高等学校
木更津総合高等学校
植草学園大学附属高等学校

●神奈川県
〈県立〉
綾瀬西高等学校
伊志田高等学校
伊勢原高等学校
大楠高等学校
追浜高等学校
横須賀高等学校
横須賀大津高等学校
久里浜高等学校
岩戸高等学校
津久井浜高等学校
旭高等学校
希望ヶ丘高等学校
中沢高等学校
氷取沢高等学校
金井高等学校
上郷高等学校
豊田高等学校
東金沢高等学校
富岡高等学校
汲沢高等学校
桜丘高等学校
上矢部高等学校
舞岡高等学校
岸根高等学校
永谷高等学校
港南台高等学校
横浜日野高等学校
横浜翠嵐高等学校
横浜立野高等学校
横浜緑ヶ丘高等学校
野庭高等学校
港北高等学校
城郷高等学校
瀬谷高等学校
岡津高等学校
松陽高等学校
鶴見高等学校
清水ヶ丘高等学校
大岡高等学校
保土ヶ谷高等学校
荏田高等学校
田奈高等学校
元石川高等学校
白山高等学校
霧が丘高等学校
有馬高等学校
大船高等学校
鎌倉高等学校
七里が浜高等学校
深沢高等学校
茅ヶ崎北陵高等学校
茅ヶ崎高等学校
茅ヶ崎西浜高等学校
厚木東高等学校
厚木南高等学校
厚木西高等学校
厚木高等学校
新羽高等学校
栗原高等学校
座間高等学校
初声高等学校
西湘高等学校
小田原高等学校
小田原城内高等学校
秦野曽屋高等学校
秦野高等学校
逗子高等学校
川崎北高等学校
大師高等学校
川崎南高等学校
川崎高等学校
川和高等学校
多摩高等学校
生田東高等学校
生田高等学校
百合丘高等学校
住吉高等学校
柿生西高等学校
麻生高等学校
新磯高等学校
上溝南高等学校
上溝高等学校
相武台高等学校
大沢高等学校
麻溝台高等学校
弥栄高等学校
弥栄西高等学校
弥栄東高等学校
大井高等学校
大和高等学校
大磯高等学校
城山高等学校
湘南台高等学校
湘南高等学校
湘南高等学校（通信）
大清水高等学校
藤沢北高等学校
藤沢高等学校
足柄高等学校
平塚江南高等学校
大原高等学校
五領ヶ台高等学校
海老名高等学校
相模大野高等学校
外語短期大学付属高等学校
神奈川総合高等学校
和泉高等学校
ひばりが丘高等学校
三崎高等学校
光陵高等学校
大和西高等学校
磯子高等学校
横浜平沼高等学校
市ケ尾高等学校
大秦野高等学校
相模原高等学校
橋本高等学校
鶴嶺高等学校
横浜日野高等学校
商工高等学校
七里ガ浜高等学校
愛川高等学校
厚木北高等学校
小田原城東高等学校
横浜国際高等学校
大和南高等学校
大和西高等学校
二宮高等学校
住吉高等学校
新栄高等学校
藤沢工科高等学校
横浜南陵高等学校
逗葉高等学校
〈市立〉
横須賀高等学校
戸塚高等学校
横浜市立南高等学校
南高等学校
桜丘高等学校
高津高等学校
川崎高等学校
橘高等学校
東高等学校
金沢高等学校
川崎市立商業高等学校
川崎総合科学高等学校
横浜商業高等学校
横浜サイエンスフロンティア高等学校
〈私立〉
向上高等学校
三浦高等学校
横須賀学院高等学校
緑ヶ丘高等学校
山手学院高等学校
関東学院六浦高等学校
東横学園大倉山高等学校
日本大学高等学校
神奈川学園高等学校
富士見丘高等学校
フェリス女学院高等学校
法政大学女子高等学校
鶴見女子高等学校
聖ヨゼフ学園高等学校
横浜学院女子高等学校
横浜英和女学院高等学校
横浜商科大学高等学校
横浜学園高等学校
横浜高等学校
横浜国際女学院翠陵高等学校
横浜創英高等学校
光明学園相模原高等学校
立花学園高等学校
明倫高等学校
神奈川大学附属高等学校
桐蔭学園高等学校
鎌倉女子大学高等部
鎌倉学園高等学校
北鎌倉女子学園高等学校
清泉女学院高等学校
武相高等学校
相洋高等学校
逗子開成高等学校
横浜隼人高等学校
洗足学園高等学校
カリタス女子高等学校
大西学園高等学校
桐光学園高等学校
東海大学付属相模高等学校
相模女子大学高等部
麻布大学附属浄水高等学校
聖セシリア女子高等学校
日本大学藤沢高等学校
湘南学園高等学校
鵠沼女子高等学校
藤嶺学園藤沢高等学校
藤沢西高等学校
湘南工科大学附属高等学校
藤沢商業高等学校
聖園女学院高等学校
サレジオ学院高等学校
鎌倉女学院高等学校
聖和学院高等学校
函嶺白百合学園高等学校
平塚学園高等学校
横浜雙葉高等学校
アレセイア湘南高等学校
横浜創学館高等学校
関東学院高等学校
公文国際学園高等部
法政大学第二高等学校
湘南学院高等学校
横浜共立学園高等学校
森村学園高等部
神奈川朝鮮中高級学校
桐蔭学園高等学校
聖光学院高等学校
橘学苑高等学校
クラーク記念国際高等学校
横浜キャンパス
シュタイナー学園高等部
横浜女学院高等学校
日本女子大学附属高等学校

●東京都
〈国立〉
東京大学教育学部附属高等学校
東京工業大学工学部附属
工業高等学校
東京学芸大学教育学部附属高等学校
筑波大学附属高等学校
東京大学教育学部附属中等教育学校
〈高専〉
東京工業高等専門学校
〈都立〉
水元高等学校
江戸川高等学校
篠崎高等学校
小岩高等学校
紅葉川高等学校
城東高等学校
東高等学校
深川高等学校
三田高等学校
城南高等学校
国分寺高等学校
国立高等学校
狛江高等学校
三鷹高等学校
秋川高等学校
新宿高等学校
広尾高等学校
小金井工業高等学校
小金井北高等学校
小平高等学校
小平西高等学校
小平南高等学校
昭和高等学校
拝島高等学校
戸山高等学校
荻窪高等学校
西高等学校
豊多摩高等学校
芦花高等学校
府中西高等学校
永福高等学校
青井高等学校
蒲田高等学校
羽田高等学校
成瀬高等学校
杉並高等学校
松原高等学校
園芸高等学校
深沢高等学校
千歳丘高等学校
明正高等学校
千歳高等学校
桜町高等学校
清瀬高等学校
清瀬高等学校
羽村高等学校
鷺宮高等学校
多摩高等学校
日比谷高等学校
九段高等学校
大森高等学校
一橋高等学校
足立西高等学校
足立新田高等学校
足立東高等学校
足立高等学校

次ページに続く▶▶▶

Where are you from ? NIC入学者出身校一覧（1988-2019）

永山高等学校
上野高等学校
白鵬高等学校
忍岡高等学校
雪谷高等学校
南高等学校
田園調布高等学校
京橋高等学校
武蔵丘高等学校
富士高等学校
小川高等学校
町田高等学校
忠生高等学校
調布北高等学校
調布南高等学校
田無高等学校
久留米西高等学校
東村山高等学校
東村山西高等学校
東大和南高等学校
日野高等学校
日野台高等学校
五日市高等学校
向島商業高等学校
国際高等学校
青山高等学校
南平高等学校
館高等学校
松が谷高等学校
八王子高等学校
八王子東高等学校
八王子高陵高等学校
富士森高等学校
片倉高等学校
南多摩高等学校
高島高等学校
大山高等学校
板橋高等学校
北野高等学校
北園高等学校
小山台高等学校
八潮高等学校
大崎高等学校
府中東高等学校
武蔵村山東高等学校
武蔵高等学校
武蔵野北高等学校
向丘高等学校
向丘高等学校(定時制)
竹早高等学校
保谷高等学校
文京高等学校
豊島高等学校
本所高等学校
墨田川高等学校堤校舎
墨田川高等学校
駒場高等学校
都立大学附属高等学校
目黒高等学校
立川高等学校
北多摩高等学校
砂川高等学校
光丘高等学校
田柄高等学校
井草高等学校
大泉学園高等学校
大泉北高等学校
大泉高等学校
神代高等学校
両国高等学校
小石川高等学校
芸術高等学校
足立高等学校
晴海総合高等学校
工芸高等学校
小松川高等学校
江北高等学校
福生高等学校
石神井高等学校
府中高等学校
世田谷泉高等学校
竹台高等学校
新宿山吹高等学校
拝島高等学校
飛鳥高等学校
世田谷総合高等学校
千早高等学校
練馬高等学校
大島海洋国際高等学校
多摩科学技術高等学校
成瀬高等学校
翔陽高等学校
松が谷高等学校
野津田高等学校
東京都立総合芸術高等学校
〈私立〉
駒沢学園女子高等学校
共栄学園高等学校
修徳高等学校
関東第一高等学校
愛国高等学校
江戸川女子高等学校
中村高等学校
高輪高等学校
東海大学附属高輪台高等学校
普連土学園高等学校
東京女子学園高等学校
正則高等学校
順心女子学園高等学校
明治学院高等学校
北豊島中・高等学校
大成高等学校
明星学園高等学校
東海大学菅生高等学校
富士見丘高等学校
渋谷女子高等学校
國學院高等学校
関東国際高等学校
東京電機大学高等学校
国際基督教大学高等学校
拓殖大学第一高等学校
白梅学園高等学校
錦城高等学校
創価高等学校
啓明学園高等学校
成城高等学校
学習院女子高等科
保善高等学校
目白学園高等学校
成女高等学校
文化女子大学附属杉並高等学校
国学院大学久我山高等学校
中央大学杉並高等学校
日本大学鶴ヶ丘高等学校
専修大学附属高等学校
女子美術大学付属高等学校
玉川聖学院
聖ドミニコ学園高等学校
鷗友学園女子高等学校
佼成学園女子高等学校
田園調布雙葉高等学校
東京農業大学第一高等学校
日本大学櫻丘高等学校
世田谷学園高等学校
日本女子体育大学体育学部
附属二階堂高等学校
日本学園高等学校
科学技術学園高等学校
駒場学園高等学校
成德学園高等学校
戸板女子高等学校
二松学舎大学附属高等学校
三輪田学園高等学校
麹町学園女子高等学校
東洋高等学校
大妻高等学校
東京家政学院高等学校
千代田女学園高等学校
正則学園高等学校
文化学院
和洋九段女子高等学校
暁星高等学校
嘉悦女子高等学校
足立高等学校
多摩大学附属聖ヶ丘高等学校
帝京大学高等学校
上野学園高等学校
東京高等学校
日体荏原高等学校
中央商業高等学校
日本橋女学館高等学校
大妻女子大学
中野女子高等学校
東亜学園高等学校
実践学園高等学校
堀越高等学校
明治大学付属中野高等学校
桜美林高等学校
和光高等学校
日本大学第三高等学校
日本大学第二高等学校
晃華学園高等学校
文華女子高等学校
自由学園高等科
明治学院東村山高等学校
明法高等学校
聖パウロ学園高等学校
共立女子第二高等学校
明治大学付属明治高等学校
中野八王子高等学校
東京純心女子高等学校
東京家政大学附属女子高等学校
帝京高等学校
帝京八王子高等学校
芝浦工業大学高等学校
淑徳高等学校
日本大学豊山女子高等学校
城北高等学校
香蘭女学校高等学校
小野学園女子高等学校
中延学園高等学校
立正高等学校
青蘭学院高等学校
品川女子学院高等学校
明星高等学校
法政大学第一高等学校
吉祥女子高等学校
成蹊高等学校
藤村女子高等学校
東京音楽大学付属高等学校
獨協高等学校
郁文館高等学校
淑徳学園高等学校
東洋女子高等学校
駒込高等学校
貞静学園高等学校
跡見学園高等学校
日大豊山高等学校
京華女子高等学校
京北高等学校
京北商業高等学校
昭和第一高等学校
桜蔭高等学校
文京学院女子大学高等学校
本郷高等学校
豊南高等学校
淑徳巣鴨高等学校
城西大学附属城西高等学校
豊島岡女子学園高等学校
十文字高等学校
川村高等学校
駿台学園高等学校
順天高等学校
東京朝鮮中高級学校
武蔵野中学・高等学校
武蔵野女子学院高等学校
桜丘女子高等学校
安田学園高等学校
多摩大学目黒高等学校
自由ヶ丘学園高等学校
目黒学院高等学校
八雲学園高等学校
トキワ松学園高等学校
東京女子学院高等学校
富士見高等学校
東京女学館高等学校
実践女子学園高等学校
恵泉女子学園高等学校
目黒星美学園高等学校
松蔭高等学校
共立女子高等学校
錦城学園高等学校
潤徳女子高等学校
桐朋女子高等学校
穎明館高等学校
大東文化大学第一高等学校
聖徳学園高等学校
京華高等学校
桜華女学院高等学校
青山学院高等部
文教大学付属高等学校
巣鴨高等学校
東京成徳大学高等学校
駒沢大学高等学校
昭和女子大学附属昭和高等学校
女子学院高等学校
大妻多摩高等学校
玉川学園高等部
瀧野川女子学園高等学校
星美学園高等学校
日出高等学校
昭和第一学園高等学校
東横学園高等学校
宝仙学園高等学校
聖学院高等学校
山脇学園高等学校
東洋英和女学院高等部
佼成学園高等学校
国本女子高等学校
東邦高等学校
女子聖学院高等学校
芝高等学校
開成高等学校
調布高等学校
杉並学院高等学校
国本女子高等学校
郁文館国際高等学校
立志舎高等学校
雙葉高等学校
日本大学第一高等学校
日本放送協会学園高等学校
学習院高等科
国立音楽大学附属高等学校
岩倉高等学校
東海大学付属望星高等学校
成城学園高等学校
足立学園高等学校
豊島学院高等学校
桐朋高等学校
早稲田大学高等学院
東京学園高等学校
頌栄女子学院高等学校
立教女学院高等学校
東京農業大学第一高等学校
田園調布学園高等部
工学院大学附属高等学校
成立学園高等学校
富士見丘高等学校
クラーク記念国際高等学校
東京キャンパス
国士舘高等学校(通信)
品川エトワール女子高等学校
豊島岡女子学園高等学校
広尾学園高等学校
わせがく高等学校
武蔵高等学校
京華商業高等学校
蒲田女子高等学校
早稲田高等学校
鶴川高等学校
日本工業大学駒場高等学校
〈区立〉
九段中等教育学校

中　部

●新潟県

〈県立〉
加茂高等学校
見附高等学校
佐渡高等学校
三条東高等学校
三条商業高等学校
三条高等学校
糸魚川高等学校
小千谷西高等学校
小千谷高等学校
直江津高等学校
高田高等学校
高田北城高等学校
十日町総合高等学校
十日町高等学校
新潟西高等学校
新潟中央高等学校
新潟商業高等学校
新発田農業高等学校
新発田商業高等学校
西新発田高等学校
巻高等学校
中条高等学校
新潟江南高等学校
新潟東高等学校
新潟南高等学校
新発田南高等学校
新発田高等学校
村上高等学校
新潟向陽高等学校
津南高等学校
長岡高等学校
長岡向陵高等学校
長岡大手高等学校
六日町高等学校
柏崎高等学校
柏崎常盤高等学校
柏崎商業高等学校
両津高等学校
新津高等学校
五泉高等学校
国際情報高等学校
新潟高等学校
分水高等学校
新潟北高等学校
燕高等学校
新井高等学校
〈私立〉
新潟第一高等学校
新潟明訓高等学校
新潟清心女子高等学校
敬和学園高等学校
北越高等学校
中越高等学校
日本文理高等学校
東京学館・新潟高等学校
新発田中央高等学校
開志学園高等学校

●長野県

〈県立〉
伊那北高等学校
伊那弥生ヶ丘高等学校
田川高等学校
岡谷南高等学校
岡谷工業高等学校
阿南高等学校
赤穂高等学校
屋代高等学校
岩村田高等学校
野沢南高等学校
野沢北高等学校
小諸高等学校
松本蟻ヶ崎高等学校
松本深志高等学校
松本県ヶ丘高等学校
松本工業高等学校
松本筑摩高等学校
松本美須々ヶ丘高等学校
辰野高等学校
上伊那農業高等学校
上田高等学校
上田東高等学校
上田染谷丘高等学校
明科高等学校
下諏訪向陽高等学校
諏訪清陵高等学校
諏訪二葉高等学校
須坂高等学校
大町高等学校
大町北高等学校
長野工業高等学校
長野南高等学校
長野吉田高等学校
長野商業高等学校
篠ノ井高等学校
長野高等学校
長野東高等学校
豊科高等学校
飯山北高等学校
飯田高等学校
飯田風越高等学校
軽井沢高等学校
木曽高等学校
中野西高等学校
長野西高等学校
南安曇農業高等学校
岡谷東高等学校
長野県丸子修学館高等学校
駒ヶ根工業高等学校
白馬高等学校
〈私立〉
東海大学第三高等学校
松商学園高等学校
松本第一高等学校
文化女子大学附属
長野高等学校
長野日本大学高等学校
長野清泉女学院高等学校
伊那西高等学校
飯田女子高等学校
佐久長聖高等学校
上田西高等学校
松本松南高等学校
さくら国際高等学校

●山梨県

〈県立〉
塩山高等学校
甲府南高等学校
甲府西高等学校
甲府東高等学校
甲府昭和高等学校
日川高等学校
巨摩高等学校
桂高等学校
富士河口湖高等学校
韮崎高等学校
吉田高等学校
須玉商業高等学校
峡北高等学校
山梨高等学校
白根高等学校
身延高等学校
増穂商業高等学校
北杜高等学校
〈市立〉
甲府商業高等学校
〈私立〉
山梨英和高等学校
駿台甲府高等学校塩部校舎
駿台甲府高等学校今井校舎
山梨学院大学附属高等学校
富士学苑高等学校
日本大学明誠高等学校
東海大学甲府高等学校
帝京第三高等学校
駿台甲府高等学校
〈組合立〉
甲陵高等学校

●静岡県

〈県立〉
庵原高等学校
下田南高等学校
伊東高等学校
下田北高等学校
松崎高等学校
掛川西高等学校
御殿場南高等学校
三島南高等学校
三島北高等学校
大井川高等学校
森高等学校
沼津商業高等学校
沼津東高等学校
沼津西高等学校
沼津城北高等学校
沼津工業高等学校
焼津中央高等学校
吉田高等学校
榛原高等学校
清水東高等学校
清水南高等学校
清水西高等学校
静岡東高等学校
静岡南高等学校
静岡高等学校
静岡商業高等学校
静岡城北高等学校
静岡西高等学校
静岡中央高等学校
二俣高等学校
伊豆中央高等学校
島田商業高等学校
島田工業高等学校
島田高等学校
藤枝東高等学校
藤枝西高等学校
磐田北高等学校
磐田南高等学校
磐田西高等学校
浜松江之島高等学校
浜松北高等学校
浜松南高等学校
浜松西高等学校
浜松東高等学校
浜松湖南高等学校
浜松商業高等学校
浜松工業高等学校
浜北西高等学校
富士宮北高等学校
富士宮西高等学校
富士宮東高等学校
吉原高等学校
富士東高等学校
富士高等学校
池新田高等学校
袋井高等学校
伊東高等学校
清水工業高等学校
浜松湖東高等学校
浜名高等学校
小笠高等学校
掛川東高等学校
小山高等学校
〈市立〉
沼津市立沼津高等学校
静岡市立高等学校
清水市立商業高等学校
浜松市立高等学校

〈私立〉
日本大学三島高等学校
常葉学園菊川高等学校
国際開洋第一高等学校
加藤学園高等学校
沼津学園高等学校
不二聖心女子学院高等学校
西遠女子学園高等学校
静岡北高等学校
静岡英和女学院高等学校
静岡星美高等学校
静岡聖光学院高等学校
常葉学園高等学校
常葉学園橘高等学校
静岡学園高等学校
静岡精華高等学校
藤枝明誠高等学校
興誠高等学校
浜松日体高等学校
浜松海の星高等学校
磐田東高等学校
桐陽高等学校
御殿場西高等学校
聖隷クリストファー高等学校
静岡雙葉高等学校
静岡理工科大学星陵高等学校
加藤学園暁秀高等学校
浜松開誠館高等学校
星陵高等学校
浜松学芸高等学校

●岐阜県

〈県立〉
可児高等学校
各務原東高等学校
各務原高等学校
郡上高等学校
岩村高等学校
武義高等学校
関高等学校
岐阜北高等学校
岐阜高等学校
恵那高等学校
瑞浪高等学校
加茂高等学校
岐山高等学校
多治見北高等学校
大垣南高等学校
土岐北高等学校
本巣高等学校
加納高等学校
多治見高等学校
益田高等学校
益田南高等学校
長良高等学校
斐太高等学校
大垣北高等学校
池田高等学校
東濃高等学校
中津川工業高等学校
岐阜商業高等学校
東濃高等学校
大垣東高等学校
可児工業高等学校
各務原西高等学校
大垣西高等学校
〈私立〉
聖マリア女学院高等学校
麗澤瑞浪高等学校
大垣日本大学高等学校
多治見西高等学校
中京高等学校
岐阜東高等学校
鶯谷高等学校
美濃加茂高等学校
帝京大学可児高等学校

●愛知県

〈国立〉
愛知教育大学附属高等学校
名古屋大学教育学部附属高等学校
〈県立〉
安城東高等学校
安城南高等学校
一宮興道高等学校
一宮西高等学校
稲沢東高等学校
岩津高等学校
岡崎北高等学校
刈谷高等学校
春日井東高等学校
小牧高等学校
小牧南高等学校
瀬戸高等学校
大府東高等学校
阿久比高等学校
半田高等学校
半田東高等学校
旭野高等学校
御津高等学校
豊橋南高等学校
国府高等学校
豊田南高等学校
豊田西高等学校
昭和高等学校
中村高等学校
千種高等学校
長久手高等学校
犬山高等学校
高蔵寺高等学校
常滑北高等学校
新川高等学校
西尾高等学校
西尾東高等学校
豊丘高等学校
名古屋西高等学校
熱田高等学校
岡崎西高等学校
岡崎高等学校
蒲郡東高等学校
刈谷北高等学校
刈谷東高等学校
知多東高等学校
時習館高等学校
日進西高等学校
一宮南高等学校
五条高等学校
知多高等学校
瑞陵高等学校
江南高等学校
春日井高等学校
春日井南高等学校
新城東高等学校
知立東高等学校
津島東高等学校
小坂井高等学校
豊橋東高等学校
成章高等学校
旭丘高等学校
明和高等学校
一宮高等学校
横須賀高等学校
名古屋南高等学校
松蔭高等学校
福江高等学校
岩倉総合高等学校
春日井西高等学校
一色高等学校
半田農業高等学校
成章高等学校
新川高等学校
中村高等学校
〈市立〉
北高等学校
名古屋市立工業高等学校
緑高等学校
桜台高等学校
富田高等学校
菊里高等学校
名東高等学校
若宮商業高等学校
向陽高等学校
名古屋商業高等学校
〈私立〉
岡崎城西高等学校
春日丘高等学校
聖霊高等学校
星城高等学校
名古屋短期大学付属高等学校
名古屋女子大学高等学校
東邦高等学校
愛知高等学校
愛知工業大学名電高等学校
愛知産業大学三河高等学校
愛知淑徳高等学校
愛知朝鮮中高級学校
椙山女学園高等学校
滝高等学校
名城大学附属高等学校
名古屋学院高等学校
名古屋経済大学高蔵高等学校
大同工業高等学校
享栄高等学校
金城学院高等学校
岡崎学園高等学校
中京大学附属中京高等学校
日本福祉大学付属高等学校
大成高等学校
栄徳高等学校
東海高等学校
南山高等学校女子部
聖カピタニオ女子高等学校
豊田大谷高等学校
南山高等学校男子部
至学館高等学校
名古屋高等学校
名古屋高等学校
南山国際高等学校
清林館高等学校
名古屋国際高等学校
桜丘高等学校
光ヶ丘女子高等学校

北　陸

●富山県

〈県立〉
高岡商業高等学校
高岡南高等学校
小杉高等学校
大門高等学校
福光高等学校
福野高等学校
富山東高等学校
富山北部高等学校
富山商業高等学校
富山中部高等学校
富山南高等学校
雄山高等学校
福岡高等学校
氷見高等学校
砺波高等学校
桜井高等学校
新湊高等学校
高岡西高等学校
入善高等学校
井波高等学校
水橋高等学校
呉羽高等学校
新川みどり野高等学校
滑川高等学校
〈私立〉
富山国際大学付属高等学校
富山第一高等学校
高岡向陵高等学校
龍谷富山高等学校
片山学園高等学校

●石川県

〈国立〉
金沢大学教育学部付属高等学校
金沢大学附属高等学校
〈県立〉
金沢泉丘高等学校
金沢桜丘高等学校
金沢二水高等学校
小松明峰高等学校
寺井高等学校
七尾高等学校
金沢錦丘高等学校
金沢辰巳丘高等学校
飯田高等学校
鵬来高等学校
大聖寺高等学校
野々市明倫高等学校
小松高等学校
金沢伏見高等学校
〈私立〉
星稜高等学校
金沢高等学校
北陸大谷高等学校
北陸学院高等学校
日本航空第二高等学校
アットマーク国際高等学校

●福井県

〈県立〉
羽水高等学校
丸岡高等学校
勝山高等学校
大野高等学校
武生高等学校
高志高等学校
美方高等学校
若狭高等学校
武生東高等学校
勝島高等学校
敦賀高等学校
三国高等学校
福井商業高等学校
〈私立〉
福井工業大学附属
福井高等学校
北陸高等学校
仁愛女子高等学校

近　畿

●滋賀県

〈県立〉
草津高等学校
草津東高等学校
膳所高等学校
虎姫高等学校
彦根東高等学校
河瀬高等学校
八幡高等学校
米原高等学校
八日市高等学校
東大津高等学校
守山高等学校
石山高等学校
国際情報高等学校
水口高等学校
水口東高等学校
栗東高等学校
大津高等学校
〈私立〉
近江兄弟社高等学校
滋賀学園高等学校
立命館守山高等学校
近江高等学校

●三重県

〈県立〉
上野高等学校
宇治山田高等学校
伊勢高等学校
白山高等学校
桑名高等学校
四日市西高等学校
四日市南高等学校
四日市高等学校
松阪高等学校
津東高等学校
津西高等学校
津高等学校
名張桔梗丘高等学校
名張西高等学校
久居高等学校
木本高等学校
朝明高等学校
尾鷲高等学校
白子高等学校
神戸高等学校
四日市四郷高等学校
飯野高等学校
川越高等学校
聖望学園高等学校
〈私立〉
皇學館高等学校
暁高等学校
海星高等学校
松阪女子高等学校
高田高等学校
鈴鹿高等学校
メリノール女子学院高等学校
三重高等学校
セントヨゼフ女子学園高等学校
日生学園第一高等学校
代々木高等学校
代々木高等学校(通信制)

●京都府

〈国立〉
京都教育大学教育学部附属高等学校
〈府立〉
東宇治高等学校
北稜高等学校
朱雀高等学校
東稜高等学校
西城陽高等学校
城南高等学校
東舞鶴高等学校
加悦谷高等学校
綾部高等学校
久御山高等学校
洛水高等学校
西舞鶴高等学校
福知山高等学校
木津高等学校
鴨沂高等学校
宮津高等学校
北嵯峨高等学校
桃山高等学校
嵯峨野高等学校
南陽高等学校
京都すばる高等学校
桂高等学校
〈市立〉
紫野高等学校
堀川高等学校
伏見工業高等学校
西京高等学校
〈私立〉
大谷高等学校
京都学園高等学校
成安女子高等学校
東山高等学校
聖母学院高等学校
ノートルダム女学院高等学校
京都外大西高等学校
同志社女子高等学校
同志社国際高等学校
花園高等学校
洛南高等学校
華頂女子高等学校
京都精華女子高等学校
京都共栄学園高等学校
京都女子高等学校
立命館宇治高等学校
京都成章高等学校
洛星高等学校
立命館高等学校

●奈良県

〈国立〉
奈良女子大学附属中等教育学校
〈県立〉
二階堂高等学校
片桐高等学校
五條高等学校
郡山高等学校
奈良高等学校
平城高等学校
北大和高等学校
富雄高等学校
登美ヶ丘高等学校
高田高等学校
桜井高等学校
〈市立〉
一条高等学校
〈私立〉
奈良育英高等学校
智辯学園高等学校
育英西高等学校
東大寺学園高等学校
帝塚山高等学校
奈良女子高等学校
天理高等学校
奈良学園高等学校

●大阪府

〈国立〉
大阪教育大学教育学部附属高等学校
〈府立〉
茨木高等学校
上神谷高等学校
泉北高等学校
四條畷高等学校
佐野高等学校
帝塚山学院高等学校
茨田高等学校
高津高等学校
花園高等学校
香里丘高等学校
和泉高等学校
高槻北高等学校
寝屋川高等学校
西寝屋川高等学校
北千里高等学校
泉南高等学校
長野高等学校
市岡高等学校
旭高等学校
八尾高等学校
三島高等学校
今宮高等学校
天王寺高等学校
枚方津田高等学校
北野高等学校
住吉高等学校
港南造形高等学校
大阪青凌高等学校
槻の木高等学校
堺東高等学校
箕面高等学校
岬高等学校
大和川高等学校
千里高等学校
阪南高等学校
清水谷高等学校
夕陽丘高等学校
豊島高等学校
岸和田高等学校
千里青雲高等学校
野崎高等学校
生野高等学校
泉陽高等学校
渋谷高等学校
門真なみはや高等学校
長尾高等学校
富田林高等学校
鳳高等学校
牧野高等学校
大手前高等学校
狭山高等学校
大塚高等学校
茨木西高等学校
枚方高等学校
山本高等学校
信太高等学校
〈市立〉
南高等学校
西高等学校
工芸高等学校
府立久米田高等学校
府立島上高等学校
府立刀根山高等学校
東高等学校
桜宮高等学校
〈私立〉
大阪青凌高等学校
大阪国際大和田高等学校
大阪学芸高等学校
大阪女学院高等学校
大阪桐蔭高等学校
東大阪高等学校
大谷高等学校
桃山学院高等学校
浪速高等学校
開明高等学校
明星高等学校
四天王寺高等学校
上宮高等学校
清風高等学校
ＰＬ学園高等学校
履正社高等学校
啓光学園高等学校
八洲学園高等学校
初芝高等学校
相愛高等学校
樟蔭東高等学校
樟蔭高等学校
大阪成蹊女子高等学校
初芝富田林高等学校
プール学院高等学校
箕面自由学園高等学校
大阪薫英女学院高等学校
淀之水高等学校
金光八尾高等学校
金光大阪高等学校
向陽台高等学校
追手門学院高等学校茨木学舎
関西創価高等学校
清風南海高等学校
金蘭千里高等学校
大阪産業大学付属高等学校
高槻高等学校
阪南大学高等学校
関西大学第一高等学校
興國高等学校
クラーク記念国際高等学校
大阪キャンパス
清教学園高等学校
早稲田摂陵高等学校
四條畷学園高等学校
大阪商業大学高等学校
大阪朝鮮高級学校
明浄学院高等学校
大阪国際滝井高等学校
大阪商業大学堺高等学校
常翔学園高等学校
東大谷高等学校
聖母被昇天学院高等学校
近畿大学附属高等学校

次ページに続く▶▶▶

Where are you from ? NIC入学者出身校一覧（1988-2019）

大阪高等学校
城南学園高等学校
城星学園高等学校
大阪学芸中等教育学校
羽衣学園高等学校

●和歌山県
〈県立〉
橋本高等学校
串本高等学校
熊野高等学校
田辺商業高等学校
貴志川高等学校
星林高等学校
那賀高等学校
粉河高等学校
伊都高等学校
笠田高等学校
新宮高等学校
箕島高等学校
桐蔭高等学校
海南高等学校
向陽高等学校
〈市立〉
和歌山市立和歌山高等学校
〈私立〉
近畿大学附属和歌山高等学校
近畿大学附属新宮高等学校
智辯学園和歌山高等学校
開智高等学校
初芝橋本高等学校

●兵庫県
〈県立〉
山崎高等学校
星陵高等学校
相生高等学校
明石高等学校
明石南高等学校
舞子高等学校
福崎高等学校
川西北陵高等学校
尼崎稲園高等学校
尼崎小田高等学校
姫路工業高等学校
播磨南高等学校
高砂高等学校
北摂三田高等学校
西宮北高等学校
洲本高等学校
鈴蘭台高等学校
篠山鳳鳴高等学校
龍野高等学校
芦屋高等学校
三木高等学校
須磨東高等学校
伊川谷北高等学校
尼崎北高等学校
明石城西高等学校
東播磨高等学校
宝塚西高等学校
姫路飾西高等学校
八鹿高等学校
加古川東高等学校
川西緑台高等学校
三田祥雲館高等学校
明石西高等学校
三木北高等学校
伊丹北高等学校
網干高等学校
豊岡高等学校
西宮香風高等学校
芦屋国際中等教育学校
小野高等学校
西宮高等学校
津名高等学校
有馬高等学校
社高等学校
神戸甲北高等学校
長田高等学校
宝塚高等学校
御影高等学校
尼崎稲園高等学校
兵庫高等学校
鳴尾高等学校
〈市立〉
西宮高等学校
西宮東高等学校
六甲アイランド高等学校
葺合高等学校
明石商業高等学校
〈私立〉
柳学園高等学校
滝川高等学校
滝川第二高等学校
成徳学園高等学校
神戸野田高等学校
雲雀丘学園高等学校
育英高等学校
甲南女子高等学校
親和女子高等学校
賢明女子学院高等学校
愛徳学園高等学校
白陵高等学校
須磨学園高等学校
夙川学院高等学校
三田学園高等学校
播磨高等学校
報徳学園高等学校
武庫川女子大学付属高等学校
仁川学院高等学校
神戸学院大学付属高等学校
近畿大学附属豊岡高等学校
芦屋学園高等学校
神戸村野工業高等学校
ウィザス ナビ高等学校
第一学院高等学校養父校（通信制）
松蔭高等学校
市川高等学校
関西学院高等部

中 国

●鳥取県
〈県立〉
米子高等学校
米子西高等学校
鳥取商業高等学校
鳥取西高等学校
米子東高等学校
八頭高等学校
〈私立〉
鳥取城北高等学校
米子北高等学校
米子北斗高等学校
由良育英高等学校

●岡山県
〈県立〉
岡山城東高等学校
岡山一宮高等学校
笠岡高等学校
玉野光南高等学校
玉野高等学校
勝山高等学校
倉敷青陵高等学校
倉敷中央高等学校
瀬戸高等学校
児島高等学校
総社南高等学校
岡山朝日高等学校
倉敷南高等学校
津山高等学校
矢掛高等学校
落合高等学校
総社高等学校
井原高等学校
岡山芳泉高等学校
〈市立〉
岡山後楽館高等学校
〈私立〉
岡山高等学校
岡山白陵高等学校
岡山理科大学附属高等学校
就実高等学校
吉備高原学園高等学校
高梁日新高等学校
真備高等学校
山陽女子高等学校
清心女子高等学校
金光学園高等学校
関西高等学校
明誠学院高等学校
山陽高等学校
倉敷翠松高等学校

●島根県
〈県立〉
安来高等学校
江津高等学校
出雲高等学校
津和野高等学校
松江南高等学校
浜田高等学校
松江東高等学校
三刀屋高等学校
大社高等学校
益田高等学校
大田高等学校
〈市立〉
松江市立女子高等学校
〈私立〉
松江西高等学校
開星高等学校
出雲北陵高等学校
明誠高等学校

●広島県
〈国立〉
広島大学附属高等学校
広島大学附属福山高等学校
〈県立〉
安芸府中高等学校
紙園北高等学校
賀茂北高等学校
安芸南高等学校
呉宮原高等学校
高陽高等学校
広島皆実高等学校
神辺旭高等学校
尾道北高等学校
五日市高等学校
広島井口高等学校
三原東高等学校
竹原高等学校
廿日市西高等学校
府中高等学校
安古市高等学校
尾道東高等学校
大門高等学校
広島国泰寺高等学校
福山葦陽高等学校
福山誠之館高等学校
海田高等学校
呉三津田高等学校
宮島工業高等学校
広高等学校
広島高等学校
三次高等学校
広島観音高等学校
広島商業高等学校
〈市立〉
広島市立基町高等学校
広島市舟入高等学校
広島市立沼田高等学校
美鈴が丘高等学校
舟入高等学校
〈私立〉
武田高等学校
広島三育学院高等学校
広島工業大学高等学校
広島工業大学付属広島高等学校
広島城北高等学校
英数学館高等学校
福山暁の星女子高等学校
盈進高等学校
鈴峯女子高等学校
広島女学院高等学校
呉港高等学校
広島県尾道高等学校
近畿大学附属福山高等学校
崇徳高等学校
比治山女子高等学校
広島県新庄高等学校
ノートルダム清心高等学校
安田女子高等学校
山陽高等学校
山陽女子高等学校
如水館高等学校
銀河学院高等学校
近畿大学附属東広島高等学校
広陵高等学校

●山口県
〈高専〉
徳山工業高等専門学校
〈県立〉
下関第一高等学校
下関南高等学校
高森高等学校
熊毛南高等学校
光高等学校
山口高等学校
山口高等学校（通信制）
西京高等学校
新南陽高等学校
萩高等学校
豊北高等学校
防府西高等学校
防府高等学校
岩国高等学校
柳井高等学校
長府高等学校
山口中央高等学校
小野田高等学校
下関西高等学校
宇部中央高等学校
宇部高等学校
徳山高等学校
豊浦高等学校
華陵高等学校
下松高等学校
大津高等学校
西市高等学校
〈私立〉
香川高等学校
慶進高等学校
梅光女学院高等学校
聖光高等学校
精華学園高等学校（通信）

四 国

●香川県
〈国立〉
香川高等専門学校
〈県立〉
観音寺第一高等学校
観音寺中央高等学校
丸亀高等学校
丸亀城西高等学校
飯山高等学校
坂出高等学校
土庄高等学校
高瀬高等学校
三本松高等学校
高松北高等学校
香川中央高等学校
高松南高等学校
高松桜井高等学校
三木高等学校
高松工芸高等学校
高松南高等学校
高松桜井高等学校
三木高等学校
高松工芸高等学校
高松商業高等学校
高松西高等学校
高松高等学校
〈市立〉
高松第一高等学校
英明高等学校
〈私立〉
香川県大手前高松高等学校
香川県大手前高等学校
香川県藤井高等学校
藤井学園寒川高等学校
高水高等学校
香川誠陵高等学校

●徳島県
〈県立〉
城南高等学校
城東高等学校
城北高等学校
鳴門高等学校
徳島商業高等学校
徳島東工業高等学校
穴吹高等学校
脇町高等学校
池田高等学校
那賀高等学校
川島高等学校
富岡西高等学校
富岡東高等学校
徳島北高等学校
小松島高等学校
〈市立〉
徳島市立高等学校
〈私立〉
徳島文理高等学校

●愛媛県
〈国立〉
愛媛大学農学部附属農業高等学校
新居浜工業高等専門学校
〈県立〉
伊予高等学校
松山南高等学校・砥部分校
宇和島東高等学校
宇和島南高等学校
今治北高等学校
今治東高等学校
今治工業高等学校
川之江高等学校
宇和高等学校
野村高等学校
南宇和高等学校
松山中央高等学校
松山東高等学校
松山西高等学校
松山北高等学校
松山南高等学校
新居浜東高等学校
新居浜西高等学校
川之石高等学校
八幡浜高等学校
大洲高等学校
内子高等学校
西条高等学校
三島高等学校
三瓶高等学校
〈私立〉
新田高等学校
愛光高等学校
松山東雲高等学校
済美平成中等教育学校
聖カタリナ女子高等学校

●高知県
〈県立〉
高知東高等学校
高知西高等学校
高知追手前高等学校
高知小津高等学校
岡豊高等学校
中村高等学校
山田高等学校
高知南高等学校
高知農業高等学校
高知丸の内高等学校
〈市立〉
高知商業高等学校
〈私立〉
日米学院セルボーン高等外語学校
高知学芸高等学校
高知高等学校
土佐塾高等学校
土佐女子高等学校
明徳義塾高等学校

九 州

●大分県
〈県立〉
杵築高等学校
佐伯鶴城高等学校
佐伯豊南高等学校
日田三隈高等学校
大分舞鶴高等学校
大分上野丘高等学校
大分東高等学校
大分雄城台高等学校
大分鶴崎高等学校
三重高等学校
竹田高等学校
別府鶴見丘高等学校
高田高等学校
宇佐高等学校
大分豊府高等学校
別府青山高等学校
森高等学校
四日市高等学校
大分南高等学校
別府羽室台高等学校
中津南高等学校
大分西高等学校
爽風館高等学校
臼杵高等学校
〈私立〉
大分東明高等学校
藤蔭高等学校
岩田高等学校

●福岡県
〈県立〉
朝倉高等学校
宗像高等学校
春日高等学校
筑紫高等学校
武蔵台高等学校
田川高等学校
浮羽高等学校
城南高等学校
筑紫丘高等学校
小倉東高等学校
小倉南高等学校
小倉西高等学校
八幡中央高等学校
八幡南高等学校
門司高等学校
伝習館高等学校
山門高等学校
三池高等学校
須恵高等学校
筑前高等学校
北筑高等学校
八幡高等学校
京都高等学校
福岡中央高等学校
戸畑高等学校
直方高等学校
新宮高等学校
嘉穂東高等学校
香住丘高等学校
福岡高等学校
東筑高等学校
八女高等学校
小倉高等学校
久留米高等学校
修猷館高等学校
玄界高等学校
大牟田北高等学校
嘉穂高等学校
博多青松高等学校
香椎高等学校
東鷹高等学校
太宰府高等学校
光陵高等学校
宇美商業高等学校
ひびき高等学校
輝翔館中等教育学校
〈市立〉
福岡西陵高等学校
福岡女子高等学校
福翔高等学校
〈私立〉
西南学院高等学校
福岡雙葉高等学校
福岡大学附属大濠高等学校
福岡女学院高等学校
福岡海星女子学院高等学校
沖学園高等学校
明治学園高等学校
常磐高等学校
九州工業高等学校
美萩野女子高等学校
東福岡高等学校
西南女学院高等学校
九州国際大学付属高等学校
中村学園女子高等学校
東海大学第五高等学校
筑紫女学園高等学校
筑陽学園高等学校
中村学園三陽高等学校
鎮西敬愛高等学校
日新館高等学校
九州国際大学付属高等学校
杉森女子高等学校
泰星高等学校
九州産業大学付属九州高等学校
東和大学付属東和高等学校
自由ヶ丘高等学校
九州女子高等学校
八女学院高等学校
明光学園高等学校
大牟田高等学校
近畿大学附属福岡高等学校
久留米信愛女学院高等学校
福岡舞鶴高等学校
福岡工業大学附属城東高等学校
立花高等学校

●佐賀県
〈県立〉
佐賀北高等学校
鹿島高等学校
唐津西高等学校
唐津東高等学校
伊万里高等学校
致遠館高等学校
三養基高等学校
白石高等学校
小城高等学校
武雄青陵高等学校
佐賀西高等学校
神埼高等学校
武雄高等学校
佐賀商業高等学校
〈私立〉
佐賀清和高等学校
弘学館高等学校
東明館高等学校
龍谷高等学校
早稲田佐賀高等学校

●長崎県
〈県立〉
諫早高等学校
佐世保西高等学校
佐世保南高等学校
佐世保北高等学校
長崎北陽台高等学校
長崎南高等学校
長崎東高等学校
北松南高等学校
西陵高等学校
五島高等学校
大村高等学校
島原高等学校
西彼杵高等学校
対馬高等学校
長崎北高等学校
上五島高等学校
猶興館高等学校
佐世保中央高等学校
宇久高等学校
長崎西高等学校
川棚高等学校
豊玉高等学校
佐世保東翔高等学校
〈私立〉
鎮西学院高等学校
長崎日本大学高等学校
青雲高等学校
長崎南山高等学校
純心女子高等学校
活水高等学校
海星高等学校

●宮崎県
〈県立〉
佐土原高等学校
宮崎南高等学校
宮崎大宮高等学校
宮崎北高等学校
宮崎西高等学校
小林高等学校
都城泉ヶ丘高等学校
都城西高等学校
本庄高等学校
日向高等学校
日南高等学校
五ヶ瀬中等教育学校
延岡高等学校
小林商業高等学校
高鍋高等学校
妻高等学校
高城高等学校
宮崎商業高等学校
〈私立〉
宮崎女子高等学校
鵬翔高等学校
宮崎日本大学高等学校
日向学院高等学校
延岡学園高等学校
宮崎第一高等学校
えびの高原国際高等学校
日章学園高等学校

●熊本県
〈県立〉
第一高等学校
熊本高等学校
第二高等学校
東稜高等学校
鹿本高等学校
天草高等学校
大津高等学校
済々黌高等学校
熊本北高等学校
熊本西高等学校
人吉高等学校
荒尾高等学校
八代高等学校
熊本工業高等学校
宇土高等学校
玉名高等学校
熊本商業高等学校
水俣高等学校
御船高等学校
〈市立〉
必由館高等学校
〈私立〉
鎮西高等学校
熊本マリスト学園高等学校
九州女学院高等学校
熊本信愛女学院高等学校
熊本学園大学付属高等学校
九州学院高等学校
城北高等学校
八代第一高等学校
尚絅高等学校
八代白百合学園高等学校
真和高等学校
城北高等学校

●鹿児島県
〈県立〉
鹿児島中央高等学校
鹿児島東高等学校
甲南高等学校
鶴丸高等学校
志布志高等学校
大口高等学校
徳之島高等学校
伊集院高等学校
甲陵高等学校
松陽高等学校
大島高等学校
川辺高等学校
加世田高等学校
国分高等学校
武岡台高等学校
出水高等学校
川内高等学校
指宿高等学校
鹿屋高等学校
枕崎高等学校
開陽高等学校
鹿児島南高等学校
〈市立〉
鹿児島玉龍高等学校
〈私立〉
鹿児島高等学校
鹿児島実業高等学校
れいめい高等学校
鹿児島純心女子高等学校
池田高等学校
鹿児島第一高等学校
大口明光学園高等学校
鹿児島育英館高等学校
屋久島おおぞら高等学校
鹿児島育英館高等学校
鹿児島修学館高等学校
出水中央高等学校
鹿児島情報高等学校
神村学園高等部
樟南高等学校

●沖縄県
〈県立〉
普天間高等学校
北谷高等学校
首里高等学校
那覇高等学校
那覇西高等学校
北山高等学校
名護高等学校
球陽高等学校
糸満高等学校
浦添高等学校
具志川高等学校
向陽高等学校
首里東高等学校
那覇国際高等学校
宮古高等学校
八重山高等学校
読谷高等学校
北中城高等学校
開邦高等学校
与勝高等学校
コザ高等学校
豊見城南高等学校
球陽高等学校
読谷高等学校
具志川商業高等学校
〈私立〉
昭和薬科大学附属高等学校
沖縄尚学高等学校
興南高等学校

日本の大学

●北海道
北海道大学
札幌学院大学
酪農学園大学
國學院大学北海道短期大学部

●青森
青森大学

●岩手県
岩手大学
アレン国際短期大学
北里大学水産学部大学院
岩手県立大学

●秋田県
秋田経済法科大学

●宮城県
東北薬科大学
東北大学・大学院

●宮城県
会津大学

●栃木県
宇都宮大学

●群馬県
高崎経済大学

●埼玉県
和光大学
東京国際大学
文理情報短期大学
女子聖学院短期大学
埼玉大学
城西大学
獨協大学
女子栄養大学

●千葉県
和洋女子短期大学
千葉科学大学
麗澤大学
千葉大学

●神奈川県
東海大学医療技術短期大学
調布学園女子短期大学
相模女子短期大学
麻布大学
鎌倉女子短期大学
関東学院大学
横浜国立大学
相模女子大学
横浜市立大学
フェリス女学院大学
神奈川大学
洗足学園音楽大学
創価女子短期大学

●東京都
早稲田大学
慶應義塾大学大学院
慶應義塾大学
中央大学
立教大学
学習院大学
上智大学
成城大学
法政大学
青山学院大学
駒澤大学
日本大学
武蔵大学
帝京大学
創価大学
専修大学
東海大学
北里大学
明治学院大学
東京工芸大学
明星大学
日本文化大学
武蔵工業大学
日本女子体育大学
跡見学園女子大学
東洋女子大学
白百合女子大学
大妻女子大学
東京女子体育大学
武蔵野短期大学
上智大学
上智短期大学部
日本大学短期大学
女子美術大学
女子美術大学短期大学
明治大学短期大学
東京女子大学短期大学部
東洋女子短期大学
恵泉女学園園芸短期大学
文化女子大学短期大学部
桐朋学園大学短期大学部
東京女学館短期大学
文京学院短期大学
恵泉女学園大学
国士舘大学
大東文化大学
明治大学
東洋英和女学院大学
山脇学園短期大学
東邦音楽大学
大正大学
玉川学園女子短期大学
共立女子大学
桜美林短期大学
産能短期大学
十文字学園女子短期大学
女子栄養大学短期大学部
星美学園短期大学
拓殖短期大学
東横学園女子短期大学
東洋英和女子学院大学
成蹊大学
拓殖大学
昭和大学
恵泉女学園大学
一橋大学
東京理科大学
高千穂大学
桜美林大学
筑波大学
武蔵野音楽大学
帝京平成大学
東洋大学
東京女子大学
帝京女子短期大学
産業能率大学
首都大学東京
東京医科歯科大学医学部医学科
日本女子大学
杏林大学
上野学園大学
東京工芸大学女子短期大学部
大妻女子短期大学部
芝浦工業大学
都立医療技術短期大学
共立女子大学
共立女子短期大学
立命館大学
明治薬科大学
自由が丘産能短期大学
玉川大学
東京造形大学
文京学院短期大学
立正大学
国際基督教大学
東京都市大学
東京農業大学
東京福祉大学
東洋学園大学
日本獣医生命科学大学
武蔵野美術大学

●新潟県
上越教育大学

●長野県
信州大学

●静岡県
静岡英和女学院大学短期大学部
日本大学短期大学部三島校舎
国立清水海上技術短期大学校
静岡大学

●山梨県
都留文科大学

●愛知県
名城大学
椙山女学園大学
名古屋商科大学
南山大学
中部大学
名古屋外国語大学
中京大学
愛知県立大学

●富山県
高岡短期大学
富山大学

●三重県
三重短期大学

●京都府
同志社大学
同志社女子大学
京都女子大学短期大学部
京都府立大学
京都大学大学院
京都学園大学
龍谷大学
京都文教大学

●大阪府
関西大学
帝塚山学院大学
阪南大学
梅花短期大学
近畿大学
関西外国語大学短期大学部
プール学院短期大学
関西外国語大学
大阪芸術大学
大阪体育大学
大阪市立大学
関西学院大学

●兵庫県
賢明女子学院短期大学
甲南女子大学
甲南大学
神戸学院大学
神戸女子大学
神戸芸術工科大学
神戸市外語大学
神戸女子学院大学
神戸大学

●広島県
広島大学
広島修道大学
広島国際大学
広島市立大学
広島女学院大学

●山口県
山口大学

●岡山県
岡山大学
ノートルダム清心女子大学大学院

●島根県
島根大学

●愛媛県
愛媛大学

●高知県
高知大学

●大分県
立命館アジア太平洋大学

●福岡県
九州大学
福岡大学
第一薬科大学
福岡女学院大学

●佐賀県
佐賀大学

●長崎県
長崎大学
長崎技術科学大学

●熊本県
熊本短期大学
九州東海大学

●鹿児島県
第一工業大学
鹿児島大学

●沖縄県
沖縄国際大学

専門学校・その他

東洋美術学校
文化服装学院
大阪文化服装学院
セントメリーインターナショナルスクール
東京YMCA
国際ホテル専門学校
神田外語学院
国立病院医療センター
ECC国際外語専門学校
JTBトラベル&ホテルカレッジ（専門学校）
長野県松本技術専門校

●看護学校
聖マリアンナ医科大学
静岡看護学校

●看護専門学校
大原法律専門学校
グレッグ外語専門学校
東京オプトメトリック

●カレッジ専門学校
グレッグ外語専門学校新宿校
日本外国語専門学校
天理語学院専門学校
札幌医療科学専門学校
自由学園最高学部
文化学院
宮城工業高等専門学校
東京工業高等専門学校
育英工業高等専門学校
群馬工業高等専門学校
東京都立広尾看護専門学校
浦和准看護婦専門学校
日本福祉教育専門学校
都立松沢看護専門学校
日本ジャーナリスト専門学校
社会医学技術専門学校
東京リゾート&スポーツ専門学校
東京ミュージック&メディア アーツ尚美
東京フィルムセンター スクールオブアート
東京コミュニケーション アート専門学校
西日本アカデミー
国際製菓専門学校
東京スクールオブビジネス
京都外国語専門学校
工学院大学専門学校
環境学園専門学校

海外の高等学校・大学

●米国
アンテロープバレー・ハイスクール
エルカホンバレー・ハイスクール
ハーカープレップ・ハイスクール
ハワイアンミッション・アカデミー
オックスフォード・スクール
パシフィックショアー・ハイスクール
ノートルダム清心女子大学大学院
クロンララ・ハイスクール
テネシー明治学院高等部
コロンビアインターナショナルスクール
Cushing Academy（USA）

●カナダ
Langley Fundamental Secondary School

●オーストラリア
シドニー大学
Davidson High School

●ニュージーランド
Glenfield College(New Zealand)

●英国
英国四天王寺学園高等学校
帝京ロンドン学園高等学校

●スイス
スイス公文学園高等部

●中国
延安中学
中国国立大学
Bijing No.55 High School IB World Section
北京市第十九中学高等学校
China-Hong Kong English School

●大韓民国
済州女子高等学校
済州専門大学

アジアに広げる国際教育プロジェクト

2011年より、本学代表・校長の廣田和子は、アジアの国の恵まれない子供たちへ、生きることのBottom（基本、基礎）である「教育」の支援として、人と人をつなげ、未来の人材を育てる「教育プロジェクト」の活動を始めました。このプロジェクトを通して、世界の様々な環境に生きる若者たちがつながり、次世代のリーダーとして未来の社会を担ってくれることを願っています。

- ●1996年 「香里18歳の天使」出版/香里基金 設立
- ●2011年7月 カンボジア視察
- ●2011年11月 カンボジア テェアイ中学校職員室棟（NIC-Kaori Memorial Building 1号館）完成
- ●2012年1月 同中学校職員室棟（NIC-Kaori Memorial Building 1号館）開所式
- ●2013年6月 カンボジア テェアイ中学校にて英語・日本語・日本文化の授業開催/ネパール視察
- ●2015年5月 カンボジア、ミャンマー視察
- ●2015年10月 「ハードbut楽しいPart3 アジアに広げる国際教育プロジェクト」出版
- ●2016年11月 カンボジア セレイ・サラピッチ小学校視察/テェアイ中学校サンデースクールにて英語の授業開催
- ●2017年3月 カンボジア セレイ・サラピッチ小学校職員室棟（NIC-Kaori Memorial Building 2号館）完成
- ●2017年4月 同小学校職員室棟（NIC-Kaori Memorial Building 2号館）開所式/テェアイ中学校サンデースクールにて英語・日本語の授業開催

きみは変われる！

夢をもって世界の大学に羽ばたこう。

NIC入学者の42%は口コミによる入学です。 ★受験生アンケート調べ（2011年）

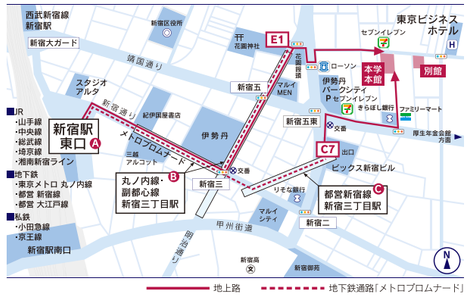
NIC入学者の実に2.7人に1人は、口コミでNICを知った人たちです。
高校の先生や先輩から勧められた、同級生から教えてもらった、
兄弟や親戚がNIC生だった、などなど・・・。
こうした「人間ネットワーク」はNICの財産です。

［どこでNICを知ったか：進学情報誌など13%・インターネット45%］

NIC 検索

交通案内

東京校 交通案内（東京都新宿区新宿5-9-16）



A JR 新宿駅より徒歩 15 分。新宿駅東口改札を出て地上路または、地下通路「メトロプロムナード」を新宿三丁目方向へ。

B 丸ノ内線・副都心線新宿三丁目駅の E1 出口から2分。

C 都営新宿線新宿三丁目駅より徒歩5分。地下通路 C7 出口を出る。

★地下鉄通路「メトロプロムナード」は交差点等がなく初めて来校する方にお薦めいたします。地上路をご利用の際には上記地図上のデパート、交番、銀行等を目印にしてお越しください。

E1 出口より
丸ノ内線・副都心線 新宿三丁目駅のE1出口より地上へ出たら目の前の交差点を渡り「花園神社」の角を曲がり「ローソン」側に渡る。地図上の指示のように角を曲がり100mほど右手前が本学。

C7 出口より
地上へ出たら直進し、新宿五丁目東交差点の横断歩道を伊勢丹パークシティ方面に渡る。厚生年金会館方面へ右に曲がり50mほど歩き、きらぼし銀行の角を左折。その道のつきあたり左手前が本学。

大阪校 交通案内（大阪市北区堂島2-1-7）

A 地下鉄西梅田駅 9 番出口 徒歩 5 分
四つ橋筋を南方面に向かい、左側みずほ銀行を過ぎたところを右折してすぐ。

B JR 大阪駅桜橋口出口 徒歩 10 分
四つ橋筋を南方面に向かい、左側みずほ銀行を過ぎたところを右折してすぐ。

C JR 東西線北新地駅 11-5 番出口 徒歩 5 分
四つ橋筋を南方面に向かい、左側みずほ銀行を過ぎたところを右折してすぐ。

D 京阪電鉄渡辺橋駅 7 番出口 徒歩 5 分
四ツ橋筋を北方面に向かい、右側にみずほ銀行見えたら手前の交差点を左折してすぐ。

自分の中の唯一輝かしいものに
目をそむけるな
それは変化なく、悲しみもないが、

それを取り出して広げたときの
広くて大きな地図の
その宝のありかの
その想像しえない喜びの中の自分を。

人がそれなしで生きることはたやすいが
それなしで生きることはまた
気づかない、とどかない心の嘆きである

明日ではなく、今日の自分に気づきたい

『若老女男大志抱ケ』　Kaori Hirota

■タイトル：『船』
■作者：須田 洋史さん　NIC第11期生

 © Hirofumi Suda 2006〜

きみは変われる！
夢をもって世界に羽ばたこう

東大を蹴ってくる子も不登校だった子も、壁を乗り越え海外へ進学していく。それぞれの感動的ドラマに、“チャンスは誰にでもある、勇気を出して夢を実現しよう”と励まされる一冊。

本学代表・校長 廣田和子著［草思社刊］
ISBN4-7942-1416-2

「使える英語」が一気に身につく
魔法の英語学習法

本学代表・校長 廣田和子著
［青春出版社刊］
ISBN4-413-03737-5

ハードbut楽しい
本気の学びは、人生を変える！

ほどほどに、適当に、がんばるのはカッコ悪い・・・
そんな若者達に、「何かに打ち込むことの大切さ」を語りかけます。日本の社会が求める「生きる力」や「人間力」の育成について、多くのヒントを与えてくれます。

本学代表・校長 廣田和子著
［教育家庭新聞刊］
ISBN-87381-217-8

ハードbut楽しいPart2
厳しさの先に希望がある！

留学成功のキーワードは遺伝子を「スイッチオン」の状態にすることだった…
スイッチオンになったNIC生たちの生の声などから、きっかけさえあれば厳しさの中でも生き生きと学ぶことができること、夢に挑戦する生き方の素晴らしさなどを伝えてくれます。

本学代表・校長 廣田和子著
［教育家庭新聞刊］
ISBN978-4-87381-221-2

ハードbut楽しいPart3
アジアに広げる国際教育プロジェクト

人と人をつなげ、人との関係を育てる「教育プロジェクト」。カンボジア、ネパール、ミャンマーの現地で、各国の教育の現状を目の当たりにする。著者が現地で感じた、アジアの子供たちのけがれのない眼差し、「生命力」の強さ、そして教育が持つ未来への希望を伝えた一冊。

本学代表・校長 廣田和子著
［教育家庭新聞刊］
ISBN978-4-87381-233-5